はじめに

世界各地で森林の劣化が顕在化する中で、森林の有する多面的な機能を守り育て、森林の価値について社会的なコンセンサスを得ることが求められています。国連森林フォーラム(2001年~)や国連大学で開催された The Value of Forest (2000年)などにみられるように、森林の取り扱いとその価値の評価は喫緊の課題です。しかし、空間的にも時間的にも巨大な存在である森林の機能を正しく評価するためには、超長期にわたる森林生態系観測がその基盤として不可欠です。大学演習林は超長期にわたる森林研究を組織的に実施できる唯一の教育研究機関であり、ここに大学演習林の果たすべき役割があります。東京大学演習林は、今後とも人類の生存の基盤である森林の教育研究の中核組織として、森林の価値を世界に向かって発信する努力を続けていきたいと考えます。その一環として、とくにアジア各国との連携を強め、2002年にはアジア大学演習林コロキュームを設立し、教育研究を通じてアジア地域の森林の保全と育成の取り組みを始めています。

東京大学演習林は、1894年の千葉演習林の創設に始まり、以来一貫して持続性の原則に基づいた森林管理を行いながら森林生態系観測のデータを蓄積してきました。現在、全国7カ所にある地方演習林には、過去の履歴が明らかな自然林や人工林がそれぞれの地域に配置され、管理のよい状態で維持されて、森林科学関連の教育研究に活用されています。このような森林は、弛まぬ努力によって維持されてきたもので、将来に亘って受け継がれていくべきものと考えます。

平成16年4月には、国立大学の国立大学法人への移行が予定されています。法人化後の大学演習林には、教育研究のさらなる活性化に加え、今まで以上に地域社会との連携や貢献が求められ、地域社会からも支えられる存在となる必要があります。東京大学演習林では、これまでにも公開講座や演習林の一般公開など、さまざまな形で地域社会との連携を図り、開かれた大学として一翼を担ってきましたが、今後さらに、森林を活用した環境教育への貢献を含めて、地域社会にも貢献していきたいと考えています。

本年報が、森林に関わる教育研究の発展の礎となり、大学演習林の意義をより深く理解していただくための一助となれば幸いです。

2003 年 3 月 31 日 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林長

鈴木和夫

目次

演習林の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 1
演習林の活動	
研究活動	
地方演習林研究活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
森林生態圏管理学大講座ゼミ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · 14
演習林技術官等試験研究・研修会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
試験研究業務	
試験研究業務実行位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
林相別面積集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
林相別蓄積集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
立木伐採量···········	44
育林実行量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
植栽樹種・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
素材生産総括表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
土木実行総括表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
道路状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
利用状況	
演習林を利用して行った論文等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
全利用者·····	
—————————————————————————————————————	
大学院講義等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	106
学部講義等など・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	107
他大学への非常勤講師・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	108
公開講座・セミナー等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	109
実習等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
科学研究費・受託研究費等によって行われた研究	
他機関との共同研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 112
受託研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	112
奨学寄付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	112
科学研究費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	113
技官·····	114
事務官・・・・・・・・・・・・・・	114
安全・防災のための講習会等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · 114
国際交流 	
国際シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	115
共同研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	_
外国人研究者の来訪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

	出版広報活動	
	演習林報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	121
	演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	121
	新聞·雑誌·放送等·····	122
	科学の森ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	123
	各種委員会報告	
	運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	125
	山火事予防活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126
	主要設備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	127
	年間行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	128
資料		
	人事異動	129
	収入·支出	
	予算及び決算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	132
	歳入決算内訳書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	132
	演習林収入歳入決算内訳細分書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	133
	組織図	
	本部(研究部)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	134
	千葉演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	135
	北海道演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	136
	秩父演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	138
	愛知演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	139
	富士演習林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	139
	樹芸研究所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	140
	田無試験地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	140

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太島、中国大陸、朝鮮半島、台湾島にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度(平成12年度)には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の森林に、世界的にも貴重で多様な天然資源・遺伝子資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教官、技術官、事務官等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

ヒノキ人工林造成過程における遺伝的多様性の変動

人工林、特に収穫までに100年近い長期を要するヒノキなどの樹種では、成林の安全性の確保が重要であり、それを保証するためには、林を遺伝的に多様な状態に保つことが有効である。ところが、現在のところ、人工林の造林保育等の過程での、集団の遺伝的多様性の変化については、ほとんど明らかになっていない。そこで、本研究では、秩父演習林における天然林と人工林の遺伝的多様性の比較、樹芸研究所における人工林の取り扱いによる多様性の変動の追跡、民間苗畑における育苗過程における多様性の変動の追跡、また、千葉演習林や演習林研究部における遺伝子の分析等を通じて、ヒノキ人工林の遺伝的多様性の実態を明らかにする。これまでに、育苗過程において、自家受粉に起因すると思われるホモ接合体の減少やクローン化による多様性の変動が況、天然林と人工林の遺伝的違いなどについて明らかにした。

人工林における雑草木群落とその動態に関する研究

房総清澄山地のスギ人工林における雑草木群落の性質とその動態に関する調査および解析結果をふまえて、遷移の 観点からの皆伐後の幼齢林から老齢林に至る群落組成の長期的変化の特徴や、群落動態に及ぼす立地や造林施業の影響等についての検討をおこなった。同時に遷移の観点からみた群落の状態、植生パターン、動向等による評価を基本 において、スギ人工林における雑草木管理の必要性・効率化についての若干の意見をまとめた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林施業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は約800ha あり、そのうち60年生以上の伐期に達した高齢林が約50%を占める。今後これらの高齢林の施業方法として、二ホンジカの食害等を考慮し皆伐面積を極力控え、教育・研究に必要な面積、年1~2haとし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、益々高齢の人工林が増加する。現在、この高齢人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行なっている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は過密高齢林分を比較的低い間伐率により、個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期施業型間伐法

本間伐法は長伐期施業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林施業型間伐法

本間伐方法は複層林施業を念頭においたもので、長伐期施業型間伐より、さらに強度な間伐を行ない、林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は主策線に対し魚骨状に 20m の幅で伐採区、残存区を繰り返し、本間伐法の長所、短所を明らかにする。

スギ人工林におけるスギカミキリ被害の発生機構解明

千葉演習林でスギは最も主要な造林樹種である。今日まで千葉演習林でのスギカミキリ被害はほとんど無いに等しかったが、現在では演習林周辺の開発による環境変化の可能性があり、また、職員の減少から育林施業をこれまでと同様に行うことは難しく被害の発生拡大が懸念される。よって、千葉演習林におけるスギカミキリ被害の実態とスギカミキリの生態を把握すべく調査を行った。若齢林から老齢林までのスギ人工林を数ヶ所モニタリング林分として設

定し、ダンボール巻きトラップにより毎年の発生消長を記録している。捕獲されたスギカミキリを用いて繁殖させ、スギ丸太に幼虫密度を変えて接種することによりスギカミキリ被害の密度効果を調査している。モニタリングしている林分ではスギカミキリの徐々に減少しており、被害木の増加も見られなかった。今後は他の林分での調査・モニタリングも必要であると思われる。接種によるスギカミキリの飼育は成功したので、今後密度効果や野外生立木での接種も考えた研究計画を策定し、スギカミキリ被害の発生予察に役立つデータを蓄積し、システマチックな防除体制を確立する予定である。

総合対照流域法による森林 - 環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響を、対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2 林班 C 1 小班に袋山沢試験地を設定した。試験地はひとつの集水域(C 流域、2.03ha)からなり、北側の A 小流域(0.80ha)、南側の B 小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生はスギ、ヒノキ壮齢人工林である。A,B,C の3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流出水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから渓流へ流出するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中 CO2 濃度などの観測を行った。平成 10 年度に B 小流域の森林を皆伐した。今年度以降は皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでに A,B 小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量では A 流域の方が多いにもかかわらず、基底流出の逓減時の流出量は B 流域の方が多いという結果が得られた。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では 1985 年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態についてはほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確立の基礎として、当地域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。そのため、千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ル・トにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物等を調査している。天津実験室において、給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄作業所管内の林内にデ・タロガ・を設置し、生息場所の温度と湿度を測定している。これまでの調査からヤマビルにとって二ホンジカは好適な寄生であり、また、運搬者であることがわかった。ヤマビルは33化から産卵までの最短期間は5ヶ月であると推定された。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は林内気温と比較して変動幅が少なく、比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

北海道演習林の天然林施業は1907 年第 1 期施業案に始まる。第 8 期経営案(1958 - 1967 年)からは「林分施業法」という名の下により細やかな施業が行われるようになり、現在は第 11 期ば験研究計画(1996 - 2005 年)に基づいて施業実験が行われている。その特徴は、森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指すところにある。木材生産機能と公益的機能を分けて扱うことが今般の"はやり"であるが、ここではそれらを分けずそれらの調和を崩さないことを大きな目標としている。

施業実験林は約2万 ha あり、これを里山と奥地の2つの作業級に分け、択伐、補植などの林分にタイプ分けし、10年は1020年周期で成長量に見合った弱度の択抜(択伐林の材積伐採率16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。2001年度には4.47万m3の伐採を行い(うち直営生産0.39 m3)、1.5億円の収益をあげた。

この様な森林経営では、調査研究の効率を高め、集材・運材のコストを下げるために高密度の林道網が不可欠である。現在の林道総延長は930kmで、林道密度は40.6m/haである。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992~1993年に36ha、岩魚沢保存林に1994年に19haの大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年毎に行うことによって森林の動態を長期モニタリングを実施している。1997~1998年に前山保存林プロット、1999年に岩魚沢保存林プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981 年(昭和56年)、北海道を襲った台風15号は本演の森林にかってない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha (内、激害地3,100ha)、被害材積約81万㎡に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策と関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、また、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。文化振興協力の一環として、2000年3月にイタオマチプ(外洋船)となる胸高直径1mのハリギリを有償提供した。2000年7月チプサンケ(進水の儀式)は関心を持った一般市民も見守る支笏湖畔で執り行われた。地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割はますます大きくなると考えられる。現在、イタオマチプの模型を借り受け麓郷森林資料館に展示している。

エゾシカによる樹木食害

近年エゾシカ個体数の増加に伴い、樹木の食害が目立ってきている。ピークは過ぎたようであるが、依然として多数の個体が越冬する岩魚沢、西達布川本流では甚大な被害が観察されている。エゾシカによる樹木食害の実態を把握するために被害木調査を行っている。また、カフェテリア試験法を用い、シカの樹種・教子性を左右する物質に関する研究を行っている。嗜好性が高い樹種の内樹皮にはリグニンが少ないことがわかってきた。

カフェテリア試験でシカに囓らせた試験木は麓郷森林資料館に展示して、森林内で起こっている動物害の一例として一般公開している。

北海道演習林地域における地質研究

演習林には第三系 - 第四系の流紋岩質十勝溶結凝灰岩および大麓山安山岩溶岩、超 塩基性岩類の蛇紋岩、上部ジュラ - 白亜系の基盤岩類 (日高累層群、空知層群、蝦夷層群)など、多様な岩石が分布しており、地形や植生に大きく影響を及ぼしている。

過去数億年の地球史の中で最も温暖化が進み、また生物絶滅事件が起こったとされる白亜紀前期の古環境や構造発達史に関する基礎データが、演習林周辺地域で蓄積されつつある。

従来はトラップされた海洋地殻と考えられてきた空知層群が、緑色岩(35 林班)の化学分析結果からアジア大陸縁辺の島弧 - 縁海系で形成されたことが明らかとなった(Takashima et al., 2002)。また、ウーライト石灰岩(34 林班)の発見により、白亜紀前期の北海道は、現在の亜熱帯域と同じくらい温暖であったことが示唆されるなど(高嶋ほか,投稿中-演習林報告)、白亜紀の古気候変動の復元が進められている。

遺伝子資源の保全管理と利用に関する研究

本演では 1952 年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在では、諸外国から収集・育苗した北方系樹種を展示するとともに、カラマツ属やカバノキ属などの各樹種の成長特性、適応性、種分化などの調査を行っている。また、北海道産の約 40 種の樹木について、開葉・開花・紅葉などのフェノロジー特性を長期的に観測し、各樹種の種特性や産地特性の解明、種苗造林技術への応用などを行っている。DNA 分子マーカーを利用した北方系樹木の繁殖生態に関する研究では、天然林におけるウダイカンバの交配実態を調査し、500m におよぶ長距離の花粉飛散が行われていることを明らかにした。また、河畔林・湿地林の保全を目的として代表種であるヤチダモを対象に研究を行い、これまでに、集団の性比はほぼ1:1であること、開花開始サイズに性差はないこと、優良大径木には雄が多いことなどを明らかにした。

アスペスト鉱山跡地の緑化

37林班・84林班に残るアスベスト鉱山跡の緑化に取り組んでいる。一部に回復してきている植生構造を調査し、同時に土壌のpHと電気伝導度分析を行った。微地形や植生などにより土壌の状態に大きな変化が認められた。また、いくつかの候補種を選定した。今後、それらおよび蛇紋岩耐性を有すると言われる種の植え込みを行い、植栽した候補種ごとに根圏の観察と根圏の化学的指標とによって、それぞれの環境適応能力を判断する。

秩父演習林

秩父演習林における草本植物

平成13年度は新たに15種の採取と50種の同定が終了し、これまでに同定した標本数は合計で305種に達した。

二次林測定試験地

二次林測定試験地は 1982 年より 5 年間隔で測定している。平成 13 年度は測定年ではないので、特に調査等は行われなかった。前回測定の 1997 年は調査要員の関係から、全 15 プロットの内 8 プロットについて調査を実行した。次回測定の平成 14 年度は、可能ならば 15 区画全てを調査する予定である。

気象観測

秩父演習林は関東山地のほぼ中央部に位置し、標高580~1,980mにわたる幅広い標高域を占めている。このような幅広い標高差を有する山岳地域における気象環境の垂直的変化を地上観測によって把握することは、森林に対する様々な気象害解析の基礎資料として役立つばかりでなく、植生の垂直的配列や生物の季節変化と環境要因との関係を論ずる上でもきわめて重要である。秩父演習林では以上の観点から、1929年からの栃本(標高770m)をはじめ、影森(標高240m)、大血川(標高650m)、小赤沢(標高1210m)の4ヶ所の地点で気象観測を行っている。観測値の記録方法は1989年以降順次自動記録装置(DS36-IC、KADEC)への転換を進め、2001年には自動記録装置(CR10X)を導入した。

人工林固定測定地

人工林固定測定地はスギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や、間伐効果の検証を目的に 1956 年~1960 年に設置された。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に 28 箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て 5 年毎に測定調査を行っている。2001 年は 11 月に栃本各所の 9 箇所の測定を行った。

渓畔林の再生に関する研究

渓流域において人為的な影響によって発生した無立木地および人工構造物等により、失われた渓畔林を再生し、 その景観及び機能を回復させることを目的に当該地内に渓畔林を構成する自生種の植栽を試み、その植栽手法の確 立、再生過程、流域環境の調査を行うもので2000年より開始した。2001年は4月に豆焼沢に森林ボランティア団体の協力を得てシオジ、ケヤキ、カツラの植栽を行った。また、9月には植栽地内の植生調査を行い、11月には森林ボランティア団体の森林勉強会を開催した。

荒川源流域に生息する在来イワナに関する研究

荒川源流域に生息する在来イワナ個体群について生息域、生息環境(森林植生、水温)や食性、形態的特徴、遺伝的特徴等の基礎資料を収集することを目的に 1996 年より開始した。2001 年は生息状況と生息域の水温、形態的特徴、遺伝的特徴を調べるためのサンプリング調査を行った。

ケヤキ人工林の間伐試験

1999 年に三段階の間伐を実施してケヤキ人工林間伐ば鉄地に仕立て直しした。これらの試験地を今後 10 年間隔で成長量を測定する。また間伐際強度の間伐であったため残立木の幹から萌芽枝が多く出てきている。そこでそれら萌芽枝の枝打ちを 2002 年 3 月に実施した。以上の試験を行い、その経過を記録することにより、ケヤキ造林技術を確立することを目標とする。なお本研究の一部を平成 13 年度・第 53 回日本林学会関東支部大会にて発表した。

ケヤキ人工林成長試験

1117 ケヤキ造林地で1912 年植栽以来成長測定試験を行い、その成長経過を5 年間隔記録している(日林論100にて発表)。次回の測定は2003年の予定である。なお本研究の一部を平成13年度・第53回日本林学会関東支部大会にて発表した。

ケヤキの豊凶とリター量との関連

これまで1 林班 117 小班、1 林班は2 小班、29 林班 13 小班での調査においてケヤキの結実量とリター落下量とに関連がることが分かった(日林論 105 にて発表)。そこでリタートラップによるリター生産量と種子落下量の測定に加え、デンドロメータによる直径成長量の測定を月1回行い、それぞれの季節変化と結実年における同化物質の配分について調査を進めている。

産地が異なるブナのフェノロジー現象の違い

29 林班い 15 小班と影森苗畑に産地別ブナ植栽試験地を整備し、産地および地域によるブナの開芽や黄葉などのフェノロジー現象の違いと、気温・日長など環境要因との関係を明らかにする。そのため 2002 年 3 月に 12 産地・68 本の苗木を影森苗畑より 29 林班い 15 小班に移植した。

冬季におけるシオジ桂棹谷四次縮現象と含水率との関連

これまでの調査でシオジは冬期に樹幹部が収縮することを明らかにした(52 回日林関東支論にて発表)。そこで収縮現象と含水率との関係を明らかにするためデンドロメータによる直径成長量を測定し、同時にシオジの枝を採取してその含水率を測定する予備的な調査を行った。しかし十分な結果を得られなかったため2001年5月をもって本研究を終了した。

シオジ・サワグルミの更新過程

秩父山地帯渓畔林の主要樹種であるシオジとサワグルミの更新特性とその過程について明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と翼果落下量の測定、それら翼果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、実生の消長観察である。本研究の一部は2002年5月の第11回渓畔林研究会にて発表した。

シオジ天然生林調査秩父山地帯渓畔林の主要樹種であるシオジが優占する天然生林2箇所(3 林班は1小班、11 林班ろ1小班)について10年間隔で毎木調査を行い、シオジ林の成長および動態を把握する。平成13年度においては3 林班は1小班の毎木調査を行った。なお本研究の一部は平成14年・第54回日本林学会関東支部大会にて発表予定である。

ミズナラのフェノロジー観察

全演協地球環境モニタリングの一環として1996年より始まり、ミズナラの開芽期、黄葉期、落葉期を大血川東谷3個体、入川林道終点付近3個体の計6個体について観察している。調査方法は4~6月と9~12月に週1~2回目視による判定と写真撮影、リタートラップ内容物の分析により行っている。

観察結果は毎年全演協に報告し、http://www.hkuf-unet.ocn.ne.jp/phenology/tk-cbu.html で見ることができる。

秩父山地帯域の主要樹種と微地形との関連

1994~2000 年に行った大面積プロット 5.75ha の毎木調査の結果から、主要樹種と微地形との関連について解析する。手法としては各小区画をクラスター分析で類型化後、主成分分析を用いて解析を行う。平成 13 年度については立木位置図の作製と、データの整理を行った。平成 14 年度中に取りまとめる予定である。

ブナ・イヌブナの豊区現象に関する基礎的研究

これまでの調査でブナ・イヌブナの豊作年は2~5年間隔であることが分かったが、なぜブナ・イヌブナに豊凶現象があるのかについて明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と堅果落下量の測定、それら堅果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、第2観察鉄塔を使った樹冠部のフェノロジー観察である。これらを行うことにより豊作年における同化物質の配分や、虫害と豊凶との関係を明かにし、ブナ・イヌブナにとって、なぜ豊凶現象が必要であるかを解明する。なお本研究の一部は東大演報106にて発表した。

炭焼きガマの教育的利用

大血川ケヤキ平に設置した炭焼きガマを使った野外教育プログラムの実践や、木炭標本の作製、炭焼き技術の伝承とビデオ撮りを行う。また炭焼きガマの維持・管理のため年数回火入れを実施する。平成 13 年度においては 6 月に炭焼工程を収めたビデオを作製、8月の公開講座で炭焼きガマとビデオを使い炭焼き工程を紹介、11月からはシュロの木炭標本の作製を行った。なお本研究の一部は平成 13 年度技術官等試験研究・研修会議報告にて発表した。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地林分の再生過程

17 林班内標高 1,950m 付近の伊勢湾台風による被害跡地の再生過程を明らかにするため風害跡地と隣接する無被害林分に調査地を設置し、7~8 年間隔で毎木調査を行っている。 なお平成 13 年度に7月に定期測定を行った。

原生林測定

1970年より演習林各所の原生林内に設定し、現在13箇所の測定地を10年間隔で測定している。調査結果から原生林の成長量と森林動態について基礎的なデータを収集している。平成13年度は測定年ではないため調査等は行っていない。なお、21 林班ろ4小班・シオジ原生林のデータは平成14年・第54回日本林学会関東支部大会にて発表する予定である。

トウバク沢量水観測試験

国道 140 号アセス調査の一貫として行われ、トウバク沢土捨て場の流出特性への影響についてモニタリングしている。調査方法はトウバク沢土捨て場最下部にある量水堰堤に量水計と雨量計を設置して行っている。なお 2000 年までの観測結果は演習林 (東大)41 に報告した。

ウダイカンバ優占二次林調査

1990 年に設定したワサビ沢試験地(林齢60年) 2000 年に設定した小赤沢試験地(林齢12年) 2001 年に設定したバケモノ沢試験地(林齢約120年)を定期的に測定することにより、秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の林分構造と成立過程を明らかにする。平成13度はバケモノ沢試験地の設定、毎木調査、年輪解析を行い、約120年前に一斉に更新したウダイカンバ二次林であることが分かった。なお本研究の一部は平成13年度日本林学会・日林学術講113にて発表した。

広葉樹二次林整理伐試験

1970年に4林班は11小班広葉樹二次林で行った整理伐試験地について適時追跡調査を行っている。平成13年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

大面積長期生態系プロット

各種立地条件において自然攪乱によるギャップの形成と修復過程などの各発展段階における個体情報を収集し、太平洋側山地帯天然林の森林の動態を解明するために、埼玉県西部大滝村にある東京大学秩父演習林の 27 林班と 28 林班(標高1,132~1,314m)のブナ、イヌブナ、ツガが優占する天然林内に約 5ha の大面積プロットを 1994 年に設定して調査を開始した。なお本研究は文部省科学研究費補助金 基盤研究(B)(2) 課題番号 10460062 研究成果報告書「長期生態系プロットによる森林生態系の解明」において報告した。

スギ密度試験

1997 年に 29 林班 11 小班の 68 年生スギ人工林に設置した 4 段階 (200 本/ha、400 本/ha、600 本/ha、無間伐区) の試験地において 5 年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証している平成 13 年度は測定年ではないため 調査等は行っていない。

ヒノキ密度試験

1998 年に 29 林班い 1 小班の 68 年生ヒノキ人工林に設置した 3 段階 (400 本/ha、600 本/ha、無間伐区)の試験地において 5 年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証している平成 13 年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

ウグイスのさえずりをもとにした環境評価

ウグイスのさえずり (方) の違いは種内での優位性や繁殖行動と関連し、生息環境の良し悪しも反映していると考えられる。ウグイスのさえずり録音、コンピューターによる解析から、定量的なさえずり (方) の違いを把握し、ウグイスのおかれている状況や環境を明らかにしていく。種の環境選考性を知ることによって、人間の立場での環境評価の指標にしていく。

穿孔性甲虫類の発生予察試験

生物指標を利用して、道路周辺の樹木の健全度を総合的にモニターすることを目的とする。衰弱木や枯枝、枯死木、伐材の中に生育し、衰弱木などが増加するとその個体数が増加する穿孔虫類、特にキクイムシ類の発生状況を把握するために、秩父演習林内の滝川流域(国道 140 号沿い)と入川流域(入川林道沿い)にそれぞれ6ヶ所づつ誘引トラップを設置し、1989 年以来、捕獲個体数のカウントを継続している。

秩父演習林自然環境調查

国道 140 号雁坂道路のうち秩父演習林に関わる部分およびその周辺の環境について、埼玉県土木部の委託を受けて実施した。過年度より継続して以下の調査を行った。 1.土捨て場跡也の安定と植生回復に関する調査 2.ヒノキ天然林のモニタリング 3.森林植物の動態に関する調査 4.森林動物の動態に関する調査 5.気象観測 6.流出水の水質調査 7.関連地域の水文特性に関する調査 8.国道周辺の景観評価に関する調査 9.森林の機能評価に関する調査 10.森林作業技術の検討 11.社会経済的影響の評価 12.演習林の管理に及ぼす影響調査

13年度は特にヘリコプターによる広域の大型野生動物生息状況調査を国道開設後初めて行った。576 分間の飛行により2450haの区域を探査し、シカ25頭、カモシカ6頭、クマ1頭、サル7頭、ヤマドリ2羽等を確認した。

愛知演習林

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来 70 年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨-流出系の観測体制であり、その種の研究が中心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。

犬山地区では斜面ライシメータで集中的な素過程別収支観測が行われ、山地における水循環機構を詳解するための 予備的研究が進められている。この研究は将来、小流域レベルに拡張されることを前提とした研究であり、降雨-流 出系の制約にとらわれない研究手法である。

蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせて森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも進展しつつあり、物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究が計画されている。

2000 年度には、量水観測システムが導入された。主要な試験流域である白坂・穴の宮・東山で水晶式水位計が高精度で長期間安定なシステムとして作動しており、白坂小流域では、流量観測のための6箇所の水位観測と4箇所の地下水位観測が更新された。いずれも5分間隔で水位を記録するシステムであり、主要3流域の総合気象観測装置導入と合わせて、大量のデータを総合した流域間比較研究が進展するものと期待される。

東京農業大学との共同研究により定期的な土砂流出量の観測をおこなった。河道のプロセスと山腹斜面での土砂流 出を測定しシミュレーションする手法により、ネパールと日本の比較をとおして双方の土砂流出プロセスの違いを見 出そうとした。また、長期にわたる流量曲線の低減部を分析することにより、森林の回復プロセスが流域の貯留に及 ぼした影響を分析した。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能(水源涵養、洪水防止、保健休養等)を維持しつつ木材生産を行う森林施業法を確立すること も、愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968年からモザイク状皆伐更新法式験(沢を中心に左右交互に0.1haを上限に伐採,植栽)を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ,ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。第四期試験研究計画の策定に向けてさまざまな林分での蓄積を測定しどのような特性が現れているかの分析に向けた調査が進展した。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多元的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園的機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。 犬山市民が期待する森林利用の形を探り、具体的な対応を検討する準備段階を迎えた。

環境教育と演習林の利用に関する研究

公開講座、地域開放特別事業、親子森林教室、小学校における社会科教育あるいは総合的な学習等で愛知演習林が利用されるケースが多くなってきている。これらの自然環境をベースとした教育に関してどのようなテーマがどのような学年に適しているのか、その効果がどのように評価されうるのかを探りつつ、授業や野外活動の幅を広げてみたいと考えている。地域にあって研究機関としての存在意義を自然環境教育という形で実現し、質の高い教育内容を求めていくためのその効果を追跡するというプロセスが重要になっていくものと考えられる。多くの自然環境教育は最近開始されたばかりであるが、このプロセスの研究として、犬山研究林を利用した犬山市立今井小学校の探鳥会は、25年以上の実績を有しており、その効果を探るアンケート調査が実施された。探鳥会によってもたらされた効果として児童の自然を見る眼が養われており、人格形成に及ぼしたであろう影響が少なからずあったであろうとの予見を与えるものであった。良質な自然が演習林にすでに存在しており、教育者としての人的資質を高めることができれば社会からの要請に多面的に答えることができるのではないかと考えられる。これまで同様技術官が山づくりの専門家として位置付けられると同時に、自然教育の専門家としてその潜在能力を発揮できる道を探ることにもつながっていく研究である。

富士演習林

景観定点観測

富士演習林は、わが国の代表的なリゾート地にあり、近年は、森林レクリエーション計画、景観管理および森林風致施業手法の確立の為の研究を課題としてきた。1988年5月から、原則として毎月下旬に、林内14カ所の定点において、35mmレンズカメラで30-70mmズームレンズを使用してスライド撮影を行い、合わせて、林内各所において適時のデジタルカメラによる植物季節的な観察記録を1997年から実施している。気象観測データなどと対比させ、景観の変化・森林の動態・気象変化など森林環境の変動と特質を、日本の象徴の一つである富士山をモチーフにして表現し、視覚的に万人に理解されるように伝える手法確立の為の基礎データとすることを目指している。また、アメニティの高いレクリエーション林創出のための、「景観間伐」も徐々に進めている。

ブナ植栽造験地の成長経過

試験地は、標高 1000m の 2 林班 12 小班の 828㎡。1959 年に山梨県林業試験場(現・森林総合研究所)から苗木の提供を受けて人工植栽された 203 本の内、生残していた 170 本のブナの樹高・胸高直径および東西南北 4 方向の枝張り長を 1994 年 3 月と 1995 年 3 月に測定した。1994 年 3 月に小径木と樹幹解析標本として各直径階のものを 5 本、計87 本間伐し、83 本残した。1993 年に堅果が豊作だった結果生じた実生の発生消長を 1994 年以降追跡し、またリタートラップによる種子生産量のモニター、気温の測定、180 度魚眼レンズ等を用いて樹冠・景観撮影などを行っている。

長期生態系プロット

試験地は、標高1050mの3林班3小班。1920年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において、遷移の過程を追跡し、また東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的にしている。

1998 年度は、50m 四方の測量、杭等の設置、25m×50m の区画内の胸高直径 3cm 以上の全木の胸高直径の測定を行った。林内微気象のための小型温度ロガーの試験的な設置と観測を始めた。

寒地性樹種・広葉樹の成長等試験

1950年代から亜高山帯移行域の冷温帯山地気候にあることを生かし、カラマツを中心とした寒地性造林樹種の育苗、育林、成長試験等に関する研究が行われた。1980年代からは、天然性の広葉樹について同様の植栽試験を始めた。寒地性の針葉樹造林樹種として、ヨーロッパトウヒ・ストローブマツ・ウラジロモミ・トドマツ・アカエゾマツ・カラマツとグイマツの雑種などが1957年に1団地ずつ植栽され、成長試験地標本木の測定が40年間実施されたが、本試験はほぼ終了した。今後は、散策路周辺の景観林として管理していく。天然性広葉樹としては、ミズナラ・ケヤキ・

サワグルミ・ブナなどが植栽されている。また、北海道演習林産のヤチダモの成長試験地も設置されている。本試験地の大部分は、第3期試験研究計画において見本林或いは休養林に移行させる方針である。

気象観測

2 林班の標高 1,000m 地点において、1952 年(昭和 27 年)1 月から、毎日、午前 9 時の気温・雲量・気圧・湿度・地下 20cm と 1.0m の地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。富士山の東麓にあって、変化の激しい山地気象であり、冬は富士山からの寒風を受けてすぐ近隣の地区よりも低温・多雪であるなど特殊な山地気象を蓄積している。

樹芸研究所

フタバガキ科樹木の増殖・育成および管理技術の開発

熱帯における森林破壊問題の中でも、東南アジアの熱帯多雨林の優占種であるフタバガキ科樹木の資源の枯渇は重要な問題の一つである。樹芸研究所では、国内における苗木の供給が困難であるフタバガキ科樹木について遺伝子資源保全と実験用苗木の生産を国内でも安定的に行えることを目的として温室内での増殖・育成技術の開発を試みた。まず、インドネシアから裸根の状態で移送した苗を温室内のポットに活着させるため温室内にミスト装置を設置すると同時に高湿度を保てる密閉ルームを制作し苗の活着に成功した。また、従来は生育が停滞していた冬季に苗が生育を維持できるようにするため、温室内にビニールシートのカーテンを設置し保温効果を上げ、順調に苗を生育させることに成功した。さらに Sorea roxburghii と Hopea odrata の2種について、挿し木増殖に成功した。今後は、この2種の増殖率を高める手法を開発し、他のフタバガキ科樹木の増殖技術を開発する予定である。

暖帯林における生物の種及び遺伝的多様性の総合的評価

暖帯林における生物相の多様性の実態を種多様性及び種内の遺伝的多様性の視点から明らかにし、森林の保有する 生物の多様性を総合的に把握すると共に同所的に生息する異種生物間相互の関係を考究するための研究である。研究 対象は主に樹木,草本植物を取り上げそれぞれの種多様性の実態を把握した。

1) 伊豆半島南部における二次林の林分構造と種の多様性

青野研究林 1 林班 a1 小班の 1955 年薪炭用に伐採後無手入れの林分に調査地を設定し、高木層、亜高木層、低木層、草本層(草本層だけは被度調査)に区分して調査を行った。この林分は、1.5m以上の樹木は 5768 本/ha、胸高断面積合計 61.25 ㎡/ha でスダジイを優占種とする暖帯照葉樹林として非常に密度の高い林分であることが示された。また、高木層 25 種、亜高木層 21 種、低木層 27 種、草本層 82 種が認められ、階層構造が発達することにより全体として種の多様性を維持していることを示した。

2) スダジイ二次林の草本層植生

青野研究林 1 林班 a1 小班の 1955 年薪炭用に伐採後無手入れの林分に草本層調査地を設定した。調査は 2001 年 3 月に上層にスダジイが多い場所と比較的少ない場所を選び 2m×15mのコドラートを各々3 箇所ずつ設けて木本植物を対象に種組成と本数、樹高 (1cm 単位)を調査した。また、各区林床にオプトリーフ日射計を設置し 6~9 月の 3 カ月間連続積算して林内の明るさを調査した。

高木層の構成樹種と胸高断面積合計の違いにより草本層の構成樹種数と本数に大きな違いが認められた。スダジイの芽生えは60~90 本/100 ㎡認められたが、ある程度大きな実生由来の稚樹はほとんど認められなかった。林床付近の光環境は非常に暗い状態でありこのことが稚樹の定着できない大きな要因であった。また、林内では不規則に光斑が入ることから測定ポイントにより明るさに大きな違いが認められるのでスダジイの稚樹の多少とその場所の光環境を関連付けて調査する必要があることを示した。

3) スダジイの落下種子数の年次変化と母樹サイズ

青野研究林 1 林班m小班の約70 年生スダジイ二次林内で大きさの異なるスダジイ母樹の樹冠下に1個2㎡のシードトラップを設置して1999~2001の3年間の落下種子数と形質の調査を行った。落下種子数は2000年に不作であったが2001年に豊作であった。また、豊作年において母樹の胸高直径と単位面積当たりの落下健全種子数との間に明

確な傾向が認められなかった。クスノキ人工林での結果では隔年結実性が強い傾向を示していた。また、母樹の樹冠 投影面積と単位面積当たりの落下健全種子数の間に強い正の相関関係が認められた。

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において現在の主林木がどのような更新過程を経て新しく森林として再生するか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心に解明して地域の森林生態系を持続的に維持保全する上での計画の基礎として役立てたい。

1) スダジイ・クスノキの種子飛散数の調査

大きさの異なる母樹の樹冠下で経年的に種子の飛散数とその形質について調査を続け豊凶の周期性を調査している。また、2001年から房総半島でも調査を開始し地域差も明らかにするよう研究を進めている。

2) クスノキの更新と光環境

クスノキ母樹を含む二次林において伐採による光環境変化とクスノキの発芽の関係を調査中である。伐採前の林内においてはクスノキの芽生えはほとんど認められないが上木を伐採し林床を明るくすることにより最大4~5本/㎡の芽生えが認められた。一方、苗畑における被陰実験においては相対日射量3%の条件においても十分な発芽を示していたことから今後光条件以外の要因(土壌撹乱,阻害物質等)についても調査する必要がある。

3) クスノキ稚樹の成長阻害要因調査

クスノキ林内においてクスノキ稚樹の梢端部が黒変・壊死する現象を示していた。その原因を究明するため、クスノキ人工林内、スダジイが優占する天然林内、苗畑に倍用土を異にした鉢植え苗を埋め込み成長経過と被害条件を調査中である。

4) 暖帯林構成樹種の幼齢期における被陰条件下の成長特性

アカメガシワ、カラスザンショウ、クスノキ、スダジイ、シロダモの1年生稚樹を用い相対日射量100、51、31、14、3%の条件下で2年間成長経過と葉の形態調査を実施した。クスノキは相対日射量100%と比較すると51~31%で樹高成長が大きくアカメガシワ、カラスザンショウは相対日射量14%以上で旺盛な成長を示した。スダジイ、シロダモは相対日射量の違いによる成長差は小さく光に対する反応は緩慢であった。いずれの樹種も相対日射量3%区は非常に成長が悪く生育には不十分な光環境と考えられた。葉の形態は、相対日射量の低下と共に葉厚、気孔数の減少、比葉面積の増大等の陰葉化現象が見られ、その傾向は樹種により異なっていた。光条件に対する反応が樹種により異なることから広葉樹林の更新技術開発のためには、樹種特性の把握が必要なことが示された。

アカシア 周樹木に 共生する 根粒菌の 銅ストレス下における 学動

熱帯・亜熱帯地域の森林破壊や土壌荒廃等の環境悪化を環境、豚中的な技術を用いて解決するという視点から土壌微生物と木本植物との共生関係について研究を行った。本研究では、宿主植物の環境ストレス耐性に及ぼす根粒菌が発動の効果や環境ストレス条件下での根粒菌の挙動について明らかにすることを目的とした。

銅ストレス耐性菌株及び銅ストレス感受性菌株を4段階の銅イオン濃度条件下にて試験管内で無菌的に育成したアカシア属樹木2種に接種し地上部及び地下部の成長量、根粒形成量を測定し宿主植物の銅ストレス耐性に及ぼす根粒菌接種の効果を調べた。また、同じ菌株を石英砂土壌中にてCuCl2を添加して育苗したアカシア属樹木2種にそれぞれ接種し地上部及び地下部の成長量、根粒形成量を測定し銅ストレス条件下にある土壌中における根粒菌の挙動を調べた。

濃度別試験では、2 樹種とも各菌株の銅耐性と近い段階まで生存率が高く耐性が認められた。また、 土壌中試験では、耐性菌株接種苗と感受性菌株接種苗との生存率の差よりも菌株接種苗と未接種苗の生存率の差が大きく認められた。

以上の結果より、菌株の耐性よりも菌株の接種自体が植物体のストレス耐性を高めるものと考えられた。また、土壌中の試験において菌株を接種した全ての苗で根粒が形成されており土壌中の根粒形成に及ぼす銅ストレスの影響は比較的小さいものと推測された。今後、今回の試験で確立された石英砂土壌による試験方法により土壌中における根粒菌の追跡試験に応用していく予定である。

スギ人工林へのナチシダの侵入

天然分布北限域である伊豆半島南部における希少種ナチシダ (Pteris wallichiana Ag.) のスギ人工林への侵入と生育状況の実態を調査した。

青野研究林2林班r2小班のスギ人工林(調査開始時25年生)内のナチシダの生育する斜面中腹に長さ20m、幅10mの長方形の調査区を設定しナチシダの分布と個体サイズの変化を1994~2001まで調査した。また、林床植生の植被率及び種類別の被度変化を1994年と2001年に調査した。

1991 年に間伐を行った林冠の鬱閉に伴いナチシダの個体数が減少していったが1999 年頃調査区内のスギが傾斜したことによりギャップが生じ2000 年以降ギャップ近辺に調査区内の他の場所で枯死したのと近い数の株が増加していた。これらの傾向からナチシダが光環境の変化に非常に敏感に反応する種であることが推察される。今後、ギャップが再び鬱閉していくのに伴い周辺の株も衰退していくものと考えられる。

林床植生の植被率は20.8%から31.5%へと増加しており総出現種数についても30種から44種へと、同様に増加の傾向が認められた。これらの変化の要因としては、林内の光環境の変化が考えられるが前述のギャップの影響などにより相対日射量が高くなり植物の侵入が増大したと考えられる。

今後、スギ林分に強度の間伐を施した調査区との比較によりナチシダの侵入と生育状況の実態をさらに明らかにしていきたい。

田無試験地

都市域におけるマツ類材線虫病の発生様式

田無試験地には1980年頃には400本を超えるアカマツが生育していたが、1990年以降マツ類材線虫病による枯死木が増大し、現在では半数以下にまで減少している。試験地内の被害木については全て伐倒による駆除を行っているが、依然被害の根絶には至らず、毎年被害木が発生し続けている。田無試験地は、市街地に囲まれて存在する孤立した都市林であり、周辺のマツ林も寺社の境内や自然公園を中心にやはり孤立して点在している。このようにマツ林が隔離的に存在する都市環境において、材線虫病の発生様式がどのような特質を有するのか、また、それを形作るマツノマダラカミキリ(媒介昆虫)およびマツノザイセンチュウ(病原微生物)個体群がどのような生態をとっているのかを明らかにすることを目的として研究を進めている。これまでに、枯死木の発生位置や本数を記録して被害解析を行う一方、マツノマダラカミキリの枯死木からの羽化脱出量と消長、誘引捕獲量と消長、体サイズの解析等を行っている。また、アジア生物資源環境研究センターとの共同研究により、マツノザイセンチュウおよびマツノマダラカミキリ個体群の遺伝構造の解析を進めている。今後、周辺マツ林にまで対象を広げて解析を行う予定である。将来的には、都市域に最適な材線虫病防除法のあり方について検討を加えたい。

都市林の環境特性の解析

都市林は、大気汚染物質の排出源に近いことから、酸性雨等の汚染物質による環境劣化がストレス要因となる。都市林環境の実態を明らかにすることを目的として、(独)森林総合研究所との共同研究として、裸地とスギ林で降雨(林内雨)による酸性物質や重金属類の負荷量を観測している。また、市民団体と共同で、試験地内外の大気中二酸化窒素濃度を定期的に観測している。今後、試験地の気象特性の解析と合わせて、都市林環境の実態をより詳細に明らかにしていく予定である。

改良ポプラ遺伝資源の現地保存

田無試験地には、1950~'60年代に収集された110品種の導入改良ポプラのうち、39品種が現存している。これら品種の 貴重な遺伝資源を保存することを目的に、挿し木による次世代個体の育成を行った。今後、これらの苗を用いて、遺伝資源 保存林を造成する予定である。

演習林技術官等試験研究·研修会議

日程

平成13年10月18日(木)

12:30~16:30 試験研究発表

16:30~17:00 技術研修

18:00~21:00 懇親会

平成13年10月19日(金)

8:30~ 9:00 技術研修

9:00~12:00 現地研修

12:30 解散

場所

秩父演習林ワサビ沢展示室、川俣学生宿舎

参加者

千葉演習林 大石 論 佐々木潔州 鶴見康幸 福岡 哲 村川功雄

北海道演習林 芝野伸策 清水目元一

秩父演習林 五十嵐勇治 石橋整司 大畑 茂 大村和也 大村幸正 神塚武一 齋藤俊浩

酒井秀夫 佐々木和男 澤田晴雄 高野充広 田代八郎 千嶋 武 西山教雄

平野和男 藤原章雄 山中降平

富士演習林 千島 茂

樹芸研究所 辻 良子 渡邉良広 田無試験地 岩本則長 栗田直明 研究部 蔵地光一郎 丹下 健

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 丹下 健研究部長

試験研究発表

1. 村川功雄·高徳佳絵·里見重成·才木道雄

千葉演習林における雪害状況 2001年1月の暴風雪によるスギ林の被害

- 2. 芝野伸策·高田功一·五十嵐秀雄·道上昭夫·廣川俊英·稲葉文吉·飯沼利雄·岡村行治·平田雅和 2001年の9月の水害
- 3.千嶋 武 大村和也 佐々木和男

秩父演習林における気象観測について

- 4. 荒木田きよみ・後藤大成・井上 淳
 - 赤津研究林における気象観測と気象要素の特性
- 5.辻 良子·渡部良広·辻 和明·村瀬一隆 樹芸研究所の温室の環境 気温の変動について
- 6.清水目元一·島 強·大屋一美·井口和信

風害跡地の復旧造林における筋押し地拵えの有効性 植栽15年後の生育状況と先枯れ被害の実態

7. 大石 諭

機械作業に適したモデルヤードの開発

8.阿達康眞·荒木田義隆·渡部 賢

間伐方法を変えたスギ林の成長 15年経過後

9. 澤田晴雄·平野和男·齋藤俊浩

大血川炭焼ガマの概要と教育的利用

10.岩本則長·栗田直明·石塚孝一

樹林地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす影響

技術研修

講師 丹下 健:独法化によって何が変わるか

講師 酒井秀夫:これからの森林資源と演習林の役割

護評

酒井秀夫秩父演習林長

現地研修

秩父演習林 モノレール見学他

林相別面積集計表

													n a
					樹	木 地				1	伐	未	7
	合計		人	工林			天氛	然林		竹	採	未 立 木	そ の
	•	小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林	小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林	林	跡地	地	他
千葉	2,170	841	811	21	9	1,261		366	895	1			67
北海道	22,758	3,367	3,056	90	221	17,502	1,808	11,821	3,873	0	0	924	965
秩父	5,817	767	749		18	4,989	117	60	4,812				61
愛知	1,292	376	369		7	871		871					45
富士	38	38	34	1	3	0							
樹芸	246	132	73		59	82			82				32
田無	9	6	2	3	1	0							3
合計	32,330	5,527	5,094	115	318	24,705	1,925	13,118	9,662	1	0	924	1,173

林相別蓄積集計表

			m3
	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,108,800	377,300	3,731,500
秩父	870,425	162,109	708,316
富士	3,493	3,493	
愛知	195,565	58,751	136,814
樹芸	36,993	26,427	10,566
田無	194	194	
合計	5,640,143	893,525	4,746,618

בו

	伐採材積(主伐)									1113
	-	計		人工林			天然林		間伐 ***	主間伐 合計
		<u> </u>	小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹	材積	
	立木処分	206	89	89		117	2	115	967	1,173
千葉	素材生産資材資量	0	0			0			99	99
一天	その他	0	0			0				
	合計	206	89	89	0	117	2	115	1,066	1,272
	立木処分	33,435	1,110	1,110	0	32,325	20,125	12,200	8,007	41,442
北海道	素材生産資材資量	3,246	0	0	0	3,246	1,006	2,240	0	3,246
70/4/5	その他	0	0			0				
	合計	36,681	1,110	1,110	0	35,571	21,131	14,440	8,007	44,688
	立木処分	573	573	560	14	0				
秩父	素材生産資材資量	0	0			0				
17.2	その他	0	0			0				
	合計	573	573	560	14	0	0	0	0	0
愛知	立木処分	223	223	219	4	0			80	303
	素材生産資材資量	0	0			0				
	その他	0	0			0				
	合計	223	223	219	4	0	0	0	80	303
	立木処分	0	0			0				
富士	素材生産資材資量	0	0			0				
一	その他	0	0			0				
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立木処分	0	0			0				
樹芸	素材生産資材資量	0	0			0				
倒去	その他	0	0			0				
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立木処分	0	0			0				
田無	素材生産資材資量	0	0			0				
шж	その他	0	0			0				
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立木処分	34,437	1,995	1,978	18	32,442	20,127	12,315	9,054	42,918
ح≟٦	素材生産資材資量	3,246	0	0	0	3,246	1,006	2,240	99	3,345
合計	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	37,683	1,995	1,978	18	35,688	21,133	14,555	9,153	46,263

育林実行量

	造 面積(ha)	·林 植栽本数	保育(ha)	備考
千葉	0.377	1,518	44.22	下刈り17.98ha つる切り除伐4.91ha 枝打ち4.91ha シカ食害防止柵作り2.75ha 間伐(請4.25ha) 松食い虫被害木除伐倒(請)8.11ha 木起こし1.31ha
北海道	19.720	26,300	207.72	下刈り(直1.30ha 請105.77ha) つる切り除伐(直18.90ha 請46.25ha) 野鼠防除(直35.50ha)
秩父	0.310	831	52.65	下刈1.47ha 除伐(直7.19ha 請11.32ha) 枝打(直9.94ha 請1.09ha) 撫育間伐20.04ha
愛知	0.400	1,620	6.29	下刈り(直0.5ha 請2.3ha) 除伐1.87ha 枝打ち1.61ha 間伐(直6.35ha 請1.23ha)
富士			8.18	下刈6.63ha 芝刈1.55ha
樹芸			0.65	下刈0.45ha 除伐0.20ha
田無				
合計	20.807	30,269	319.71	

実習地のみ

植栽樹種

								(本)
	スギ	ヒノキ	マツ	サワラ	ミズナラ	トドマツ	アカエゾ	エゾマツ
千葉	600	918						
北海道						2,100	11,200	13,000
秩父		560		22	249			
愛知		1,710						
富士								
樹芸								
田無								
	一、		1 —					

マツ材線虫病耐性アカマツ

素材生産総括表

									<u>m3</u>	
<u>'</u>	素	材生産資材	量	:	素材生産量		歩留(%)			
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹	
千葉	98.86	98.86		79.41	79.41		80	80		
北海道	3,245.68	1,006.13	2,239.55	2,664.63	743.63	1,921.00	82	74	86	
秩父	174.79	174.79		143.98	143.98		82	82		
愛知										
富士										
樹芸										
田無										
合計	3,420.47	1,180.92	2,239.55	2,808.61	887.61	1,921.00				

土木実行総括表

	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	步道維持	
千葉	実行数量	50m	31,215m	24,676m	
北海道	実行内容	新設	車道草刈り	補修	砂利運搬
10/年/旦	実行数量	0	225,300m	48,000m	1,300m
——— 秩父	実行内容	自動車道新設	車道維持	步道維持	
秋义	実行数量	53m	11,943m	20,277m	
愛知	実行内容				
发和	実行数量				
富士	実行内容				
曲上	実行数量				
樹芸	実行内容	車道修繕	步道修繕	渡り橋修理	林道新設
倒云	実行数量	3,107m	2,659m	2ヶ所	20m
田無	実行内容				
四無	実行数量				

道路現況

						m	
		車道延長			步道延長		
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)	
千葉	31,240		31,240	14.20	126	58.00	
北海道	484,500	447,250	931,750	40.90	7,800	0.34	
秩父	10,162	1,834	11,996	2.10	216,071	37.10	
愛知	11,840	1,500	13,340	10.30	12,400	9.60	
富士	1,937		1,937	47.00	2,357	58.00	
樹芸	3,349		3,349	13.50	11,753	47.80	
田無							
合計	543,028	450,584	993,612		250,507		

13

利用状況 研究論文等

森林育成管理学研究室(千葉演習林·樹芸研究所)

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
Nitta, I., Ohsawa, M.	Geographical Transition of Sylleptic/Proleptic Branching Three <i>Cinnamomum</i> Species with Different Bud Types	Annals of Botany	87	35-45	2001
Takada, M., Asada, M., Miyashita, T.	Regional Differences in the morphology of a shrub <i>Damnacantbus indicus</i> : An induced resistance to deer herbivory?	Ecological Research	16	809-913	2001
Kuraji K., Tanaka, Y., Tanaka, N., Karakama, I.	Generation of stemflow Volume and chemistry in a mature Japanese cypress Forest	Hydrological Processes	15	1967- 1978	2001
Saito, Y., Shiraishi, S., Tanimoto, T., Yin, L., Watanabe, S., Ide, Y.	Genetic diversity of <i>Populus euphratica</i> populations in northewestern China determined by RAPD DNA analysis	New Forests	23(2)	97-103	2002
Sukartiningsih, Y.Saito and Y.Ide	Axillary bud encapsulation of <i>Gmelina arborea</i> and <i>Peronem canescens</i>	Proc. Inter. Workshop, BIO- REFOR, Tokyo, Japan		128-136	2002
山本博一	今後の森林・林業政策の在り方に関する調査報告書一森林資源政策の評価と展望	(財)林業経済研究 所	128-136	165-171	2001
蔵治光一郎・ 芝野博文	シリーズ「水文・水資源観測最前線」大学演習林 試験流域における水文観測	水文·水資源学会 誌	14	489-498	2001
鈴木和夫·別所康次· 松下範久	房総半島におけるヒメコマツ個体群の消長とヒメコマツがん腫病	東大演報	105	79-89	2001
Inamura H, Yamanaka I. ら	Photoperiodism And Response of Brown Fat Cells in Cold Season Land Leeches, <i>Haemadipsa</i> zeylanica japonica	東京医科大学紀要	28	19-26	2002
辻 和明・渡邉良広・ 村瀬一隆・池田裕行・ 井出雄二・佐倉詔夫・ 齊藤陽子・辻 良子	伊豆半島南部におけるスギ人工林への希少種ナ チシダの侵入状況	中部森林研究	50	227-228	2002
山中征夫	簡便なヤマビル防除法	日林関東支論	53	161-164	2001
蒲谷肇・佐々木潔州・ 軽込勉・山本博一・ 佐倉詔夫	70年生スギ・ヒノキ人工林の皆伐に伴う植生の変化とシカ防護柵設置の効果	日林関東支論	53	119-120	2001
蒲谷肇・佐々木潔州・ 軽込勉・山本博一・ 佐倉詔夫	70年生スギ・ヒノキ人工林の皆伐に伴う植生の変化とシカ防護柵設置の効果	日林関東支論	53	119-120	2001
黄バーナード永龍・ 石橋整司・山本博一	東京大学千葉演習林におけるモミ・ツガ天然林の 林分構造と成長	日林関東支論	53	51-54	2001
村林伊知郎· 山中征夫·谷本丈夫	房総丘陵におけるヤマビルの生息環境―生息個 体数と落葉層の関係―	日林学術講	113		2002
山中征夫ら	千葉県, 秋田県, 屋久島, 西表島産ヤマビルの 摂取血液量の比較	日林学術講	112	333-334	2001
斉藤陽子・阿達康眞・ 鈴木祐紀・井出雄二	モミ雌性配偶対のアイソザイムの遺伝分析	日林学術講	112	661	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
前原忠•久保田耕平	スギ・ヒノキ人工林の皆伐・間伐に伴う大型土壌動物相の変化	日林学術講	112	332	2001
井出雄二・宝月岱造・ 佐倉詔夫・鈴木誠・ 池田裕行・松下範久・ 前原忠・齊藤陽子	暖帯林における生物の種及び遺伝的多様性の総 合評価	科研(基盤研究(B) (2))成果報告書			
山中征夫	「ヤマビルの発生予測と防除方法に関する基礎 的研究」	科研(基盤研究(C) (2))成果報告書		1-102	2002
村川功雄·高徳佳絵· 里見重成·才木道雄	千葉演習林における雪害状況―2001年1月の暴 風雪によるスギ林の被害	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		3-8	2001
大石論	機械作業に適したモデルヤードの開発	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		39-43	2001
辻 良子·渡邉良広· 辻 和明·村瀬一隆	樹芸研究所の温室の環境-気温の変動につい て-	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		29-33	2002

天然林管理学研究室(北海道演習林)

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
Orihashi, K., Yasui, Y., Kojoma, Y., Terazawa, M., Kamoda, S., Kasahara, H., Takahashi, Y.	Development of a method for forest cafeteria tests for evaluating chemical deterrents against bark stripping by Sika deer (<i>Cervus nippon yesoensis</i>)	J.For.Res.	7(1)	35-40	2002
Niwa, M., Kamoda, S., Suburi, Y.	Reactivity and stability of lignostilbene- α , β - dioxygenase-I in various pHs, temperatures, and in aqueous organic solvents	J. Microbiol. Biotechnol	11(5)	884-886	2001
Nakagawa, M., Kurahashi, A., Kaji,M., Hogetsu,T.	The effect of selection cutting on regeneration of <i>Picea jezoensis</i> and <i>Abies sachalinensis</i> in subboreal forests of Hokkaido, northern Japan.	For. Ecol. Manage.	146	15-23	2001
安村直樹·立花 敏· 浅井玲香	産直住宅事業体の現状と課題	林業経済	637	14-24	2001
高橋康夫·後藤 晋· 笠原久臣·犬飼雅子· 高田功一·井口和信· 芝野伸策	雌雄異株性高木ヤチダモの性表現とサイズ構造	日林誌	83(4)	334-339	2001
後藤 晋·宮原文彦· 井出雄二	クロマツ種苗のマツ材線虫病抵抗性に対する花 粉親の寄与	日林誌	80(1)	45-49	2002
北畠琢郎	落葉層の厚さと実生サイズの違いが実生の発生・ 定着に及ぼす影響	森林立地	43(1)	20-23	2001
大橋邦夫	「鯖の道」周辺森林と木造建造物修理用資材供 給-特に檜皮材供給について-	森林文化研究	Vol.22	167-172	2001
鴨田重裕·木村徳志· 北畠琢郎·宮本義憲	石綿(アスベスト)鉱山採掘跡地の緑化に関する 研究	地球環境研究	53	155-184	2002
小笠原繁男	東京大学北海道演習林におけるエゾマツ実生育 苗の実際	東大演報	106	49-68	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
佐藤淳·鈴木雅一	東京大学北海道・秩父・千葉・愛知演習林における地形特性の50mメッシュ数値標高モデルを用いた定量比較	東大演報	106	77-89	2001
吉本昌朗·信田 聡	トドマツ水食い材の観察と強度	東大演報	106	91-139	2001
木佐貫博光	カラマツ属における種子落下時期の樹種により差違	北海道の林木育種	44(2)	8-11	2002
倉橋昭夫	高橋延清先生をご逝去を悼む	北海道の林木育種	44(2)	42	2002
木村徳志·高橋康夫· 犬飼雅子·井口和信· 笠原久臣·後藤 晋	ミズナラのフェノロジー	北海道の林木育種	44(1)	11-14	2001
倉橋昭夫・木村徳志・ 岡村行治	ヤナギ属9種とオオバヤナギのさし木および実生の成長と着花	北海道の林木育種	44(2)	16-18	2002
岡村行治·後藤 晋· 鈴木 憲	老節布トドマツ採取園を構成する各クローンの種 子生産特性	北海道の林木育種	44(2)	8-11	2002
倉橋昭夫·高橋康夫· 広川利英·佐藤 烈· 笠原久臣	カラマツ93年生人工林の成長・素材特性-東大 北海道演習林1908年植栽-	北海道の林木育種	44(1)	20-23	2001
後藤 晋	[第1回林木育種研究奨励賞受賞記念講演] RAPDマーカーを利用したマツノザイセンチュウ抵 抗性クロマツ採取園の遺伝子管理	林木の育種	200	14-15	2001
後藤 晋	第10回バイテク林木育種研究会記録	林木の育種	200	42-45	2001
松井理生・後藤 晋・ 芝野伸作・木村 恵・ 陶山佳久	北海道中央部の天然林におけるオニグルミの分 布と更新状況	日林北支論	50	68-69	2002
安井洋介·折橋 健· 小島康夫·寺沢 実· 鴨田重裕·笠原久臣· 高橋康夫	エゾジカに対する樹皮嗜好性試験 - 積雪期における野外試験 -	日林北支論	50	79-81	2002
後藤 晋·高橋康夫· 笠原久臣·高田功一· 萩野恵美子	ヤチダモの性表現ごとにみた年による開花状況 の違い	日林北支論	50	85-86	2002
中川昌彦·小笠原繁 男·広川俊英·島強· 岡村行治·倉橋昭夫	天然林択伐後のエゾマツ植栽について-	日林北支論	50	35-37	2002
岡村行治·倉橋昭夫	オオバヤナギとヤナギ属9種の実生植栽苗の活 着と成長	日林北支論	50	44-46	2002
清水目源一·島 強· 井口和信·岡平卓巳	風害跡地の復旧造林における筋押し地拵えの有効性-植栽15年後の生育状況と先枯れ被害の 実態-	日林北支論	50	32-34	2002
北畠琢郎	捕食者ネズミ類がブナ・ミズナラ当年生実生の生 残に及ぼす捕食様式の違い	日生態学講演要旨 集	49	227	2002
鴨田重裕・ 兼行民治郎・ 寺田珠実・井上広喜	エゾマツのカルコン合成酵素 遺伝子の解析	日材学要旨集	52	510	2002
安村直樹·久保山裕 史	森林所有者にとっての産直住宅事業 - 宮崎県諸 塚村を事例として -	日林学術講	113	132	2002
北畠琢郎·後藤 晋· 高橋康夫·笠原久臣· 犬飼雅子	汎針広混交林地帯における天然林施業がトドマ ツの個体群動態に及ぼす影響	日林学術講	113	199	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
井出雄二·大給敬子· 吉丸博志·後藤 晋	遺伝子拡散から見た天然林施業-東京大学北 海道演習林のウダイカンバについて-	日林学術講	113	383	2002
津田吉晃·後藤 晋· 井出雄二	本州中部のウダイカンバ天然林におけるRAPD変 異	日林学術講	113	578	2002
折橋 健·安井洋介· 小島康夫·寺沢 実· 鴨田重裕·笠原久臣· 高橋康夫	エゾジカに対する森林内での摂食試験	日林学術講	113	685	2002
小島康夫·安井洋介· 折橋 健·寺沢 実· 鴨田重裕·笠原久臣· 高橋康夫	冬期間におけるエゾジカの樹皮選択とその一原 因	日林学術講	686	2002	
渡辺定元	天然林施業の光と陰-20世紀における天然林施業の総括-	日林学術講 113 204			
田村 徹·露木 聡· 広川俊英·平田雅和	IKONOSデータによる林相区分手法の開発(I) -東京大学北海道演習林における樹種区分-	日林学術講	113	320	2002
鴨田重裕	倒木上でなく林床に更新したエゾマツの特性を探 る	科研(奨励研究(A)) 成果報告書			2002
高橋康夫	地はぎ処理によるエゾマツの天然更新-16年間 の成長経過とその検証-	平成13年度国立大 学等技術専門官研 修ポスターセッショ ン予稿集	文部省	215-218	2001
大木隆志·芝野伸作	富良野市南部の東大演習林地を歩く	地理	46(8)	58-63	2001
後藤 晋	日本林学会大会(育種部門)	林業技術	710	21	2001
松浦邦弘	林分施業法-北方天然林の持続的管理-	北方林業	53(6)	5-8	2001
大橋邦夫	20世紀から21世紀への森林・林業の課題	東大農学部公開セ ミナー講演要旨集	第21回	9-12	2001
芝野伸作·高田功一· 五十嵐秀雄·道上昭 夫·広川俊英·稲葉文 吉·飯沼利雄·岡村行 治·平田雅和	2001年の9月の水害	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		9-14	2002
清水目元一·島 強· 大屋一美·井口和信	風害跡地の復旧造林における筋押し地拵えの有 効性ー植栽15年後の生育状況と先枯れ被害の 実態	平成13年度技術官等試験研究·研修会議報告		35-38	2002
高橋延清	林分施業法ーその考えと実践ー〈改訂版〉	ログ・ビー		125pp	2001
白州信哉	「白州正子」の魂を訪ねて一第3回高橋延清さん	家庭画報	2001. 9号	314-318	2001
Takahashi, N.	The Stand Based Forest Management			15pp	2001
発起人会編	「どろ亀さんを偲んで」			119pp	2002
田村徹	IKONOSデータによる林相区分手法の開発-東京大学北海道演習林における樹種区分-	東大卒論		1-83	2002
大給敬子	遺伝マーカーを用いたウダイカンバの天然後進機構の解明 - 花粉および種子散布距離の推定 -	東大修論		1-118	2002
安井洋介	冬季におけるエゾジカの樹皮選択とそれに関わる 化学的特徴	北大修論		1-58	2002

森林技術情報学研究室(秩父演習林·富士演習林)

発表者全氏名	WI 九主(1大人)英目1本 自 1 次目1本) 題目	誌名	巻 - 号	頁	年
関島恒夫・山岸 学・	森林伐採後の植生回復初期過程におけるヒメネ	#0 ⁰ H			'
石田 健·大村和也· 澤田晴雄	ズミApodemus argenteusとアカネズミA. speciosusの個体群特性	哺乳類科学	Vol.41 No.1	1-11	2001
丹下 健·吉岡拓如· 酒井秀夫·澤口勇雄	林地残材バイオマスのエネルギー利用に伴う養 分持ち出し量の推定	森利誌	17	23-28	2001
Ishida, K.	Black bear population at the mountain road construction area in Chichibu Central Japan.	Bull. Tokyo Univ. For.	105	91-100	2001
仁多見俊夫·五十嵐 勇治·大村和也· 及川良一郎	フレールモア式地拵下刈車両の作業条件と適正 質量	東大演報	105	1-11	2001
梶 幹男・澤田晴雄・ 五十嵐勇治・蒲谷 肇・仁多見俊夫	秩父山地のイヌブナ-ブナ林における17年間のブナ類堅果落下状況	東大演報	106	1-16	2001
澤田晴雄·齋藤俊浩· 平野和男·西山教雄· 大 畑茂	東京大学秩父演習林内87年生ケヤキ人工林の 最近10年間の成長状況	日林関東支論	53	101-102	2002
黄バーナード永龍・ 石橋整司・山本博一	東京大学千葉演習林におけるモミ・ツガ天然林の 林分構造と成長	日林関東支論	53	51-54	2002
ペキ・メックス・メミサ ン・石橋整司	パプア・ニューギニアの天然林の林分構造択 伐の有無による林分構造の違いについて	日林関東支論	53	55-58	2002
芳野元信•石橋整司	カラマツ人工林における埋土種子の特性	日林関東支論	53	63-66	2002
石橋整司	第111回日本林学会大会テーマ別セッション「森林管理と大規模気象災害」報告	森林計画誌	35	47-49	2001
澤田晴雄·梶 幹男· 山中隆平·田代八郎· 五十嵐勇治	東京大学秩父演習林内ウダ イカンバ優占林の林 分構造	日林学術講	113	606	2002
藤原章雄·斎藤 馨· 塚口馨介、熊谷洋一	森林映像記録ロボットの映像を用いたマルチメ ディアタイトルの作成	日林学術講	113	452	2002
石橋整司·西上 愛· 前原 忠	利尻島西部斜面における森林の標高別林分構 造の差違	日林学術講	113	440	2002
加賀谷隆·工藤康平	ブナ、イヌブナの被食防御様式と食葉性昆虫の 応答	日林学術講	113	50	2002
塩川聡輔・加賀谷隆	山地斜面のリターの移動と分解にササはどう影響 するか?	日林学術講	113	55	2002
小林草平•加賀谷隆	山地渓流の河川構造とリター堆積量、堆積場所の関係	日林学術講	113	158	2002
中村幸児・ 仁多見俊夫・ 小林洋司・山中隆平	多支点架線システムの制御機構と動作の検討	日林学術講	113	177	2002
仁多見俊夫	森林利用基盤としての複合規格路網の可能性	日林学術講	113	179	2002
貝瀬朋子·仁多見俊 夫	エコツアーのコース設定とその評価〜埼玉県秩 父郡大滝村における森林エコツーリズム計画〜	日林学術講	113	186	2002
石田健•佐藤大輔	ミズナラ実生の斜面分布とカケスによる散布軌跡	日林学術講	113	240	2002
五十嵐勇治·斉藤俊 浩·大畑 茂	乗用モノレールと自動枝打機の組み合わせによ る森林整備作業	機械化林業	572	9-11	2001
千 嶋武・大村和也・ 佐々木和男	秩父演習林における気象観測について	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		15-20	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
澤田晴雄·平野和男· 齋藤俊浩	大血川炭焼ガマの概要と教育的利用	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		51-57	2001
群馬県教育委員会· 埼玉県教育委員会· 東京都教育委員会· 山梨県教育委員会· 長野県教育委員会	「関東山地カモシカ保護地域 特別調査報告書」 平成12・13年度			129pp.	2002
本田寛之	ブナの堅果と実生に対するアカネズミの影響	東邦大卒論			2002
木内智行	カエデ(Acer)属における光環境に対する当年枝の生長様式の適応	東邦大卒論			2002
大手芳裕	ヒコサンヒメシャラ(Stewartia serrata)の植生調査 一分布解析で見た親子関係-	東邦大卒論			2002
藤尾尚子	産地の異なるブナに関する研究	東京農大卒論			2002
宮 一穂	埼玉県大滝村における明治以降の林野所有の変遷に関する研究東京大学演習林及び埼玉県 有林を事例として	東大修論			2002
芳野元信	広葉樹の進入したカラマツ人工林における埋土 種子の特性	東大修論			2002
工藤康平	ブナ・イヌブナの更新方法と防御・生長様式の関連	東大修論			2002
依田悦子	2002年3月ブナとイヌブナの実生の初期成長の比較	東邦大博論			2002

都市林機能学研究室(愛知演習林·田無試験地)

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
Wang, CC. and Furuta, K.	Diapause termination, developmental threshold and thermal requirements of eggs of the maple aphid, <i>Periphyllus californiensis</i> Shinji	J. For. Res.	7	1-6	2002
Hayashida, Y.	Modeling to assess growth respiration of stems in <i>Pinus densiflora</i> trees	J. For. Res.	6(2)	53-61	2001
Ishida, K. and Hogetsu, T.	Pathogenicity of the pine wood nematode at different developmental stages	J. For. Res.	6(4)	253-256	2001
Yamanosita, T., Kojima, K., Masumori, M., Tange, T. and Yagi, H.	Growth response of <i>Melaleuca cajuputi</i> to flooding in a tropical peat swamp	J. For. Res.	6	217-219	2001
Wu, B., Nara, K., Hogetsu, T.	Can ¹⁴ C-labeled photosynthetic products move between <i>Pinus densiflora</i> seedlings linked by ectomycorrhizal mycelia?	New Phytol.	149	137-146	2001
Zhou, Z., Miwa, M. and Hogetsu, T.	Polymorphism of simple sequence repeats reveals gene flow within and between ectomycorrhizal <i>Suillus grevillei</i> populations	New Phytol.	149	339-348	2001
Zhou, Z., Miwa, M., Matsuda, Y. and Hogetsu, T	Spatial distribution of the subterranean mycelia and ectomycorrhizae of <i>Suillus grevillei</i> genets	J. Plant Res.	114	179-185	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
Lian, C., Zhou, Z. and Hogetsu, T.	A simple method for developing microsatellite markers using amplified fragments of inter-simple sequence repeat (ISSR)	J. Plant Res.	114	381-385	2001
Ichihara, Y., Fukuda, K. and Suzuki, K.	Suppression of ectomycorrhizal development in young <i>Pinus thunbergii</i> trees inoculated with <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	For. Path.	31	141-147	2001
Lian, C., Miwa, M., Hogetsu, T.	Outcrossing and paternity analysis of Japanese red pine, <i>Pinus densiflora</i> , by microsatellite polymorphism	Heredity 87:88-98.	87	88-98	2001
Lian, C., Nara, H., Nakaya, H., Zhou, Z., Wu, B., Miyashita, N., Hogetsu, T.	Development of microsatellite markers in polyploid <i>Salix reinii</i>	Mol. Ecol. Notes	1	160-161	2001
Miwa, M., Tanaka, R., Yamanoshita, T., Norisada, M., Kojima, K., Hogetsu, T.	Analysis of clonal structures of <i>Melaleuca</i> cajuputi (Myrtaceae) at a barren sandy site in Thailand using microsatellite polymorphism	Trees	15	242-248	2001
Miwa, M., Zhou, Z., Shinone, M., Maruta, E., Hogetsu, T.	Development of polymorphic microsatellite markers in a perennial herbaceous plant, <i>Polygonum cuspidatum</i> (Polygonaceae)	Mol. Ecol. Notes	1	168-169	2001
Nakagawa, M., Kurahashi, A., Kaji, M., Hogetsu, T.	The effects of selection cutting on regeneration of <i>Picea jezoensis</i> and <i>Abies sachalinensis</i> in the sub-boreal forests of the Hokkaido Tokyo University Forest	For. Ecol. Manage.	146	15-23	2001
Nishio, T., Ohkubo, T., Yagi, H., Tange, T., Demura, K., Su, X.	Vegetation and site condition of the rock desertification area in karst region, Guangxi, China	For. Sci. & Tech. Manage. (Suppl.)		223-227	2002
小野寺有子· 坂上大翼·松下範久· 鈴木和夫	都市に生育する巨木の生理状態とフェノロジー特性	樹木医学研究	5(1)	1-11	2001
蔵治光一郎・ 芝野博文	大学演習林における水文観測	水文·水資源学会 誌	14(6)	489-498	2001
奈良一秀・中屋博順・ 周 志華・呉 炳雲・ 宮下直哉・練 春蘭・ 宝月岱造	一次遷移過程における外生菌根菌の定着一富 士山南東斜面でのミヤマヤナギとの共生機構-	菌根研究会			2001
呉 炳雲·奈良一秀· 宝月岱造	アカマツ外生菌根共生系における14C-光合成産 物の動態	菌根研究会			2001
鈴木清美・山本英司・ 国分邦紀・中山俊雄・ 中嶋庸一	浅層地下水位の観測記録	平成13年度 都土木 技研年報		289-302	2001
	A Contour Based Distributed Hydrological Model to Simulate Effects of Vegetation Recovery on Runoff Process	Proc. ICG			2001
Shibano, H.	Automatic Data Retrieval System on Hydro- meteorological Observation and Some Findings through its High Precision and Intensive Data Accumulation	Proc. 4th International Symposium on University Forests		37-50	2001

題目	誌名	巻 - 号	頁	年
外生菌根菌の分子生態学	シンポジウム「森林 を育む外生菌根共 生系の生理生態と 応用」			2001
	樹木医学研究	5	23-24	2001
カラマツ人工林における埋土種子の特性	日林関東支論	53	63-66	2001
酸性雨処理によるモミ生立木の生育環境変化	樹木医学会6回大 会講要		33	2001
樹上越冬モミジニタイケアブラムシの発生量と気 候	樹木医学会6回大 会講要		19	2001
だれでもマイクロサテライトマーカーがとれる! - 簡単な新しい開発法の確立	植物学会65回大会 発表記録		164	2001
北海道利尻島における土壌動物調査(地表徘徊 性甲虫類)	土壤動物学会24回 大会講要		50	2001
樹林地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 影響	樹木医学会6回大 会講要		35	2001
SSRマーカーを用いた富士山火山荒原における 先駆植物イタドリの繁殖特性解析	植物学会65回大会 発表記録		122	2001
マツ材線虫病における光合成阻害枝の病徴進展	日林学術講	113	663	2002
広葉樹天然林間伐直後の地表徘徊性甲虫類相 の変化	日林学術講	113	693	2002
マツノザイセンチュウとマツノマダラカミキリのマイ クロサテライトマーカー	日林学術講	113	662	2002
マイクロサテライトマーカーを用いた富士山における外生菌根菌ハマニセショウロの繁殖様式の解明	日林学術講	113	389	2002
富士山の一次遷移初期過程における地上部と地 下部の外生菌根菌群集構造	日林学術講	113	388	2002
マツノザイセンチュウを接種したクロマツ苗における有縁壁孔膜の走査型電子顕微鏡観察	日林学術講	113	670	2002
基盤地質の相違による流域面積-比流量関係の 特徴	日林学術講	113	728	2002
都市の中の大学の森	理科教室	44(8)	口絵	2001
さくら管理技術講習会 in IWAKI ―樹木医学会 現地検討会―	森林防疫	50	14-16	2001
森林•林業百科事典	日本林業技術協会編(丸善)		1236рр.	2001
森林•林業百科事典	日本林業技術協会 編(丸善)		1236рр.	2001
マツ材線虫病の病徴制御因子の分子生理学的解明	平成12~13年度科研費(基盤(B)(2))報告書			2002
	外生菌根菌の分子生態学 カラマツ人工林における埋土種子の特性 酸性雨処理によるモミ生立木の生育環境変化 樹上越冬モミジニタイケアブラムシの発生量と気候 だれでもマイクロサテライトマーカーがとれる!ー簡単な新しい開発法の確立 北海道利尻島における土壌動物調査(地表徘徊性甲虫類) 樹林地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす影響 SSRマーカーを用いた富士山火山荒原における先駆植物イタドリの繁殖特性解析 マツ材線虫病における光合成阻害枝の病徴進展広葉樹天然林間伐直後の地表徘徊性甲虫類相の変化 マツノザイセンチュウとマツノマダラカミキリのマイクロサテライトマーカー マイクロサテライトマーカーショウロの繁殖様式の解明 富士山の一次遷移初期過程における地上部と地下部の外生菌根菌群集構造 マツノザイセンチュウを接種したクロマツ苗における有縁壁孔膜の走査型電子顕微鏡観察 基盤地質の相違による流域面積-比流量関係の特徴 都市の中の大学の森 さくら管理技術講習会 in IWAKI 一樹木医学会現地検討会一森林・林業百科事典	外生菌根菌の分子生態学 とバボジウム「森林を育む外生菌根典生生系の生理生態と応用」 樹木医学研究 日林関東支論 樹木医学会6回大会講要 樹上越冬モミジニタイケアブラムシの発生量と気 樹木医学会6回大会講要 樹上越冬モミジニタイケアブラムシの発生量と気 樹木医学会6回大会講要 樹上越冬モミジニタイケアブラムシの発生量と気 樹木医学会6回大会講要 樹木の土壌動物調査(地表徘徊 世野虫類) 樹林地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 樹木医学会6回大会講要 樹林地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 樹木医学会6回大会講要 粉木の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 樹木医学会6回大会講要 おいかりの繁殖特性解析 おおいの変化 日林学術講 日林学術講 ロサテライトマーカーを用いた富士山における外生菌根菌とマツノマグラカミキリのマイクロサテライトマーカーを用いた富士山における外生菌根菌ハマニセショウロの繁殖様式の解 日林学術講 ロサテライトマーカーを用いた富士山における外生菌根菌とアンカーを用いた富士山における外生菌根菌が生産が関盟 日本学術講 日本本学技術協会 森林・林業百科事典 日本林業技術協会 森林・林業百科事典 日本林業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 森林・林業百科事典 日本林業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本本株業技術協会 編(丸善) 日本林業技術協会 編(丸善) 日本林美技術協会 編(丸善) 日本林美雄 展生 和 本林美雄 展生 和 本林美雄 展生 和 本林美技術協会 編(丸善) 日本林美雄 展生 和 本林美雄 展生 和 本林美雄 展生 和 本林美雄 和 本林 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	外生菌根菌の分子生態学 シンポジウム「森林 を育む外生菌根其 生系の生理生態と 応用」 樹木医学研究 5 カラマツ人工林における埋土種子の特性 日 林関東支論 53 酸性雨処理によるモミ生立木の生育環境変化 樹木医学会6回大会講要 樹木医学会6回大会講要 だれでもマイクロサテライトマーカーがとれる! - 植物学会65回大会 発表記録 北海道利尻島における土壌動物調査(地表徘徊 世中虫類) 大会講要 樹木地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 炭響 樹木医学会6回大会講要 樹木地の見学利用が樹木の土壌環境に及ぼす 炭響	外生菌根菌の分子生態学 ンンボンウム「森林 を育む外生菌根共 を育む外生菌根共 を育む外生菌根共

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
丹下 健	人工林造成と多様性-産業造林と環境造林-	東大農学部公開セミナー講演要旨集	第20回	1-4	2001
荒木田きよみ・ 後藤太成・井上淳	赤津研究林における気象観測と気象要素の特性	平成13年度技術官 等試験研究·研修 会議報告		21-27	2002
前原忠	ズリ埋め立て工事が地表徘徊性甲虫類の動態に 及ぼす影響	秩演自然環境調査		68-76	2001
芝野博文	斜面安定モニタリング	秩演自然環境調査		18-20	2002
芝野博文	トウバク沢土捨て場の物質収支	秩演自然環境調査		127-131	2002
春田泰次	大規模山岳道路の開設が河川の水質に及ぼす 影響	秩演自然環境調査		112-126	2002
小松雅史	マツ材線虫病における光合成阻害枝の病徴進展	東大卒論		50pp.	2002
松崎 潤	高木への接ぎ木により着生高を高めたスギ針葉 の光合成	東大卒論		40pp.	2002
下倉淳史	中部花崗岩地域における基底流出の低減特性から得られる森林の水資源涵養機能の評価	東京農大卒論			2002
中屋博順	富士山の一次遷移初期過程における外生菌根 菌ハマニセショウロの繁殖様式の解明	東大修論		76pp.	2002
芳野元信	広葉樹の進入したカラマツ人工林における埋土 種子の特性	東大修論		170pp.	2002
玉井伸明	同齢ヒノキ3地点における森林土壌へのメタン吸収量比較とその制御要因の解明	名大修論			2002
王 琄嬋	Effects of the host tree (Acer amoenum) phenology on the ecology of the maple aphid (Periphyllus californiensis)	東大博論		108pp.	2002
矢部和弘	風化花崗岩山地からの流出土砂量と森林被覆と の関係	東京農大博論			2002

全利用者

千葉演習林

1 2	不/>	月白	<u> </u>							
No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	カエル目幼生の分解産物がリター 分解過程に及ぼす影響	清澄長期宿舎
2	4	3	東大農学国際·環境	1	1	4	0	6	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
3	4	2	東大森林科学·砂防	1	3	4	0	8	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
4	4	2	ヒメコマツ研究会	0	0	0	4	4	房総のヒメコマツ個体群の緊急調査	
5	4	3	鳥取大学農	1	0	2	0	3	スギ突然変異からのさし穂の採取	
6	4	2	京都大学医	0	0	2	0	2	「健康と森林」アンケート調査	清澄学生宿舎
7	4	2	早稲田大学•教育	0	0	1	0	1	イモリ成体の年間食性調査	清澄学生宿舎
8	4	5	早稲田大学•教育	1	0	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
9	4	1	東大森林科学・砂防	1	0	1	0	2	崩壊地調査	
10	4	1	NHK	0	0	0	35	35	NHK「ひるどき日本列島」生放送	
11	4	1	東大事務局	1	0	0	6	7	文京区民の自然観察	
12	4	3	東大生圏システム	1	0	2	0	3	シカが生物多様性に与える影響	清澄学生宿舎
13	4	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調	
14	4	2	東大演習林研究部	3	0	3	0	6	春の一般公開手伝い	清澄長期宿舎
15	4	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	清澄
16	4	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式	札郷宿舎
17	4	5	早稲田大学·教育	1	2	0	0	3	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
18	4	5	東大森林科学·造林	4	34	0	0	38	造林学実験	清澄学生宿舎
19	4	1	東大新領域	3	0	7	0	10	演習林下見·見学	
20	4	3	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
21	4	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
22	5	30	東大森林科学·動物	1	1	2	0	4	スギカミキリ飼育用餌丸太搬出等	清澄学生宿舎
23	5	31	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
24	5	6	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
25	5	9	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
26	5	3	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
27	5	3	東大生圏システム	1	0	1	0	2	指導学生の調査への協力	清澄学生(長期)宿 舎
28	5	2	東大生圏システム	1	0	1	0	2	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄学生宿舎
29	5	4	東大生圏システム	1	0	0	0	1	指導学生の調査への協力	清澄長期宿舎
30	5	1	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	
31	5	7	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	5	1	東大森林科学·植物	0	1	1	0	2	スギ・モミ苗木の採取	
33	5	4	東大演習林研究部	0	1	0	0	1	ニホンジカ高密度生息地における 広葉樹二次林の再生と成長	札郷宿舎
34	5	1	東大演習林研究部	0	1	0	0	1	卒論の為の調査	
35	5	3	東大農学国際·環境	2	2	5	0	9	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
36	5	2	東大農学国際·環境	1	0	3	0	4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
37	5	1	福祉工房	0	0	0	26	26	自然観察(知的障害者社会教育)	
38	5	2	東大森林科学・経理	0	0	3	0	3	GISソフト研修会	清澄学生宿舎
39	5	1	木更津市鎌足公民館	0	0	0	30	30	自然観察	
40	5	2	立正大学	1	0	0	0	1	流水による岩盤侵食	札郷宿舎
41	5	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
42	5	5	東大森林科学・経理	2	5	2	0	9	森林経理学実習	札郷宿舎
43	5	1	東大演習林研究部	2	1	1	0	4	実験的手法によるスギ高樹高木の 物質生産特性の解析	
44	5	2	東大生圏システム	1	0	2	0	3	子芸字羽 サーン・ファン・ガールの	清澄学生宿舎
45	5	2	東大生圏システム	1	0	3	0	4	千葉演習林におけるモミ・ツガ林の 成立過程	札郷宿舎
46	5	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
47	5	1	(財)電力中央研究所	0	0	0	5	5	発電所生態系アセスメント技術手法の 開発	
48	5	4	東大新領域環境学	0	0	1	0	1	都市化に伴う樹林の菌類相の変化	札郷宿舎
49	5	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
50	5	1	東大事務局	3	0	0	77	80	自然観察と実体	
51	5	2	東京農工大学農	1	2	2	0	5	袋山沢水文試験地他見学	札郷宿舎
52	5	1	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1		
53	5	1	東大森林科学·植物	1	1	0	0	2	Lメコマツがん種病症状の発生及び 試料採取	
54	5	1	東京農業大学	3	40	0	0	43	堂沢モミッガ林等の見学	
55	5	5	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
56	5	5	東大理地球惑星科学	3	17	4	0	24	地質学野外調査 (学部実習科目)	清澄学生宿舎
57	5	1	東工大総合理工学	0	0	1	0	1	研究のための下見	
58	6	30	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
59	6	1	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	スキ かきり飼育用丸太の伐採	
60	6	1	(財)電力中央研究所	0	0	0	3	3	発電所生態系アセスメント技術手法の 開発	
61	6	10	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄長期宿舎
62	6	1	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	
63	6	6	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	EUアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
64	6	6	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
65	6	3	東大農学国際・環境	4	2	5	0	11	総合対照流域法の定期観測	
66	6	2	東大農学国際·環境	4	2	5	0	11	総合対照流域法の定期観測	清澄学生宿舎
67	6	2	県立青葉高校	3	17	0	5	25	樹木の学習	清澄学生宿舎
68	6	1	東大生圏システム	0	0	1	0	1	千葉演における旧薪炭林の遷移	
69	6	1	東大生圏システム	1	0	2	0	3	千葉演習林におけるモミ・ツガ林の 成立過程	
70	6	2	東大生圏システム	1	0	3	0	4	千葉演習林におけるモミ・ツガ林の 成立過程	札郷宿舎
71	6	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	前沢のモミツガ円板採取	清澄学生宿舎
72	6	1	日大生物資源科学	1	1	0	0	1	ヤマビルの生態調査と採集	
73	6	3	東大森林科学・植物	1	0	0	0	1	ヒメコマツの組織培養	
74	6	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
75	6	2	東大田無試験地	1	0	0	0	1	シカ食害調査・気象観測装置設置	清澄学生宿舎
76	6	5	東大田無試験地	1	0	0	0	1	利用者説明会参加・オサムシ調査	清澄学生宿舎
77	6	2	東大新領域環境学	0	0	1	0	1	都市化に伴う樹林の菌類相の変化	札郷宿舎
78	6	3	東大新領域環境学	0	0	1	0	1	都市化に伴う樹林の菌類相の変化・ 利用者説明会	札郷宿舎
79	6	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
80	6	2	東大演習林研究部	1	0	1	0	2	利用者説明会	清澄学生宿舎
81	6	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄学生宿舎
82	6	24	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
83	6	29	東大森林科学・砂防	0	1	0	0	1	雨量計を用いた降雨及び林内雨観 測	清澄長期宿舎
84	6	9	早稲田大学教育	0	1	1	0	2		札郷宿舎
85	6	2	東大森林環境科学	0	1	0	0	1	広葉樹二次林調査(卒論)	清澄学生宿舎
86	6	2	東大千葉演習林	1	0	0	9	10	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
87	6	3	東大生圏システム	1	0	0	0	1	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
88	6	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	木材の分布調査他	清澄学生宿舎
89	6	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式	清澄学生宿舎
90	6	2	東大千葉演習林	44	7	15	2	68	利用者説明会	清澄学生宿舎他
91	7	31	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
92	7	5	静岡大学理	2	13	0	0	15	地質調査実習	清澄学生宿舎
93	7	2	東大教育附属中学校	1	0	0	0	1	夏期生物教室下見	札郷宿舎
94	7	1	東大農学国際・環境	0	2	3	0	5	総合対照流域法の定期観測	
95	7	2	東大農学国際·環境	3	2	3	0	8	総合対照流域法の定期観測	
96	7	2	東大農学国際・環境	1	0	1	0	2	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
97	7	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	EUアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
98	7	5	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
99	7	1	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	スギカミキリ飼育用丸太の採取	
100	7	1	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	
101	7	8	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄長期宿舎
102	7	4	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄学生宿舎
103	7	8	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
104	7	1	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	
105	7	5	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
106	7	2	東大新領域環境学	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
107	7	2	東京農工大学	1	4	1	0	6	新第三紀流域の多点流量調査	札郷宿舎
108	7	1	朝日新聞社	0	0	0	1	1	演習林内取材	
109	7	4	東大森林科学·動物	0	1	2	0	3	広葉樹材積表の作成	清澄学生宿舎
110	7	2	東大森林科学·動物	1	1	2	0	4	広葉樹材積表の作成	清澄学生宿舎
111	7	2	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	広葉樹材積表の作成	清澄学生宿舎
112	7	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
113	7	6	東大田無試験地	1	0	0	0	1	オサムシ調査	清澄学生宿舎
114	7	4	東大田無試験地	1	0	0	0	1	オサムシ調査	清澄長期宿舎
115	7	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調 査	札郷宿舎
116	7	1	神奈川県津久井町役 場	0	0	0	1	1	ヤマビルの生態と防除	
117	7	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
118	7	1	東大森林科学·植物	1	0	0	0	1	ヒメコマツの組織培養	
119	7	10	東大生圏システム	0	0	1	0		シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
120	7	5	東大生圏システム	0	0	2	0	2	千葉演習林におけるモミ・ツガ林の 成立過程	清澄学生宿舎
121	7	7	東大演習林研究部	1	1	1	1	4	スギ高樹高木の物質生産特性	清澄学生宿舎
122	7	4	東大演習林研究部	1	1	1	1	4	スギ高樹高木の物質生産特性	郷台宿舎
123	7	2	東大森林科学·植物	0	1	0	0	1	ヒメコマツがん腫症状の発生実態調査	札郷宿舎
124	7	3	東大教育附属中学校	2	11	0	0	13	夏期生物教室	札郷宿舎
125	7	2	東大千葉演習林	2	0	0	0	2	総合教育センター研修会	清澄学生宿舎
126	7	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
127	7	1	東大新領域	0	1	2	0	3	パッチ状植物群落の相互作用	
128	7	1	千葉県副知事	0	0	0	6	6	演習林内視察	
129	7	6	東大森林科学・砂防	0	2	3	0	5	袋山沢における土壌呼吸	清澄長期宿舎
130	8	8	東大田無試験地	1	0	0	0	1	オサムシ調査	清澄学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
131	8	4	東大田無試験地	1	0	0	0	1	オサムシ調査	清澄長期宿舎
132	8	4	東大田無試験地	1	0	0	0	1	オサムシ調査	清澄学生宿舎
133	8	7	東大森林科学・砂防	0	2	3	0	5	袋山沢における土壌呼吸	清澄長期宿舎
134	8	31	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
135	8	3	東大千葉演習林	3	0	0	4	7	科学の森ゼミナール	札郷宿舎他
136	8	4	東大農学国際・環境	2	0	3	0	5	総合対照流域法の定期観測	
136	8	2	東大農学国際・環境	1	0	2	0	3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
137	8	1	東大農学国際・環境	1	0	2	0	3	総合対照流域法の定期観測	
138	8	2	東大森林科学·動物	0	0	2	0	2	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
139	8	5	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	Eリアオカエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
140	8	2	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	EUアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
141	8	7	東大演習林研究部	0	1	0	1	2	スギ高樹高木の物質生産特性	札郷宿舎
142	8	2	東京農工大学	1	3	1	0	5	新第三紀流域の多点流量調査	札郷宿舎
143	8	2	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	
144	8	2	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	札郷宿舎
145	8	9	宇都宮大学	0	0	1	0	1	ヤマビルの採取方法の検討	
146	8	5	宇都宮大学	0	0	1	0	1	ヤマビルの採取方法の検討	
147	8	1	千葉歩こう会	0	0	0	3	3	市民バスハイク下見	
148	8	2	宇都宮大学	0	9	4	0	13	樹木学実習の補助	清澄学生宿舎
149	8	3	宇都宮大学	2	44	10	0	56	樹木学実習	
150	8	1	小櫃小学校	3	0	0	0	3	学年行事(ハイキング)下見	
151	8	3	東大生圏システム	1	0	0	0	1	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
152	8	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	学生の調査指導	清澄長期宿舎
153	8	1	館山小学校	0	0	0	4	4	ふれあい学習「森のはたらき」	
154	8	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
155	8	2	東大森林科学·砂防	0	0	1	0	1	表層崩壊モニタリングメンテナンス	札郷宿舎
156	8	8	早稲田大学·教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
157	8	5	東大生圏システム	0	0	2	0	2	モミの更新のプロットサンプリング調 査	札郷宿舎
158	8	4	東大新領域	3	1	17	1	22	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
159	8	1	天津小学校	0	0	0	4	4	秋の親子ふれあいポケット下見	
160	8	2	千葉県中央博物館	2	0	0	0	2	ヒメコマツ個体群の調査	清澄学生宿舎
161	8	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調 査	札郷宿舎
162	8	1	東京都港区	0	0	0	6	6	地域森林保全の有効利用啓蒙	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
163	8	5	京都大学理	3	12	2	0	17	地質調査法野外実習	清澄学生宿舎
164	8	3	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	札郷宿舎
165	8	29	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
166	8	1	茨城大学教育	1	8	1	0	10	地層の観察(学生実習)	
167	8	2	東工コーセン(株)	0	0	0	3	3	シカ防護柵の設置指導	札郷宿舎
168	8	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	トリノフンダマシ類の造網時刻	清澄学生宿舎
169	8	1	東大演習林研究部	0	1	0	0	1	ニホンシ カ高密度生息地における広葉 樹二次林の再生と成長	札郷宿舎
170	9	30	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来の餌供給	清澄長期宿舎
171	9	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	EUアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
172	9	5	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオカエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
173	9	2	東大生圏システム	1	0	3	0	4	モミの更新のプロットサンプリング調査	札郷宿舎
174	9	4	東大森林科学・植物	3	29	1	0	33	森林植物学実験·野外実習	清澄学生宿舎
175	9	7	宇都宮大学	0	0	1	0	1	ヤマビルの採取方法の検討	
176	9	9	宇都宮大学	0	0	1	0	1	ヤマビルの採取方法の検討	
177	9	4	取手自然友の会	0	0	0	4	4	植物観察(シダ類)	
178	9	3	東大農学国際·環境	2	1	4	0	7	総合対照流域法の定期観測	
179	9	2	東大農学国際·環境	1	0	2	0	3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
180	9	2	東京農工大学	1	3	1	0	5	新第三紀流域の多点流量調査	札郷宿舎
181	9	15	東大生圏システム	0	0	1	0	1	トリノフンダマシ類の造網時刻	清澄長期宿舎
182	9	19	東大森林科学·砂防	0	1	0	0	1	雨滴粒径・速度の測定	清澄長期宿舎
183	9	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調 査	
184	9	2	東大演習林研究部	3	0	2	11	16	UNESCO-IHPトレーニングコース	清澄学生宿舎
185	9	1	内浦山県民の森	0	0	0	7	7	第18回房総背梁ハイキング下見	
186	9	4	東大新領域環境学	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
187	9	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	モミ・コナラ天然林補足調査	
188	9	3	東大生圏システム	1	0	0	0	1	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
189	9	4	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	清澄学生宿舎
190	9	3	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	札郷宿舎
191	9	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
192	9	1	筑波大学	1	1	0	0	2	房総半島の照葉広葉樹の菌根	
193	9	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
194	9	2	東邦大学理	2	13	0	0	15	野外実習	札郷宿舎
195	9	10	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
196	9	2	富山県中央博物館	0	0	0	1	1	マメザクラの系統分類学的研究	清澄学生宿舎
197	9	2	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄学生宿舎
198	9	3	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	札郷宿舎
199	9	6	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
200	9	3	女子栄養大学	1	35	0	0	36	野外動物学演習	清澄学生宿舎
201	9	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	
202	9	4	君津市	0	0	0	81	81	有害鳥獣駆除	
203	10	31	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
204	10	31	東大森林科学·砂防	0	1	0	0	1	レーザー雨滴計を用いた観測	清澄長期宿舎
205	10	9	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
206	10	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
207	10	5	東大地震研	2	2	0	4	8	常時大気自由振動の検出他	清澄学生宿舎
208	10	1	東大地震研	3	0	0	1	4	常時大気自由振動の検出他	
209	10	6	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	清澄長期宿舎
210	10	4	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	清澄学生宿舎
211	10	4	東大千葉演習林	5	15	0	0	20	総合科目D	札郷·清澄学生宿 舎
212	10	2	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄学生宿舎
213	10	1	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	
214	10	10	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄長期宿舎
215	10	1	東大森林科学·植物	1	1	0	0	2	ヒメコマツ癌腫症状の発生実態調査他	
216	10	4	東大農学国際·環境	3	1	4	0	8	総合対照流域法の定期観測	
217	10	2	東大農学国際·環境	1	0	3	0	4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
218	10	3	内浦山県民の森	0	0	0	5	5	第18回房総背梁ハイキングコース整備	
219	10	1	内浦山県民の森	0	0	0	3	3	第18回房総背梁ハイキングコース踏査	
220	10	1	内浦山県民の森	0	0	0	100	100	第18回房総背梁ハイキング	
221	10	4	東大生物材料科学	1	29	2	0	32	森林科学実習	清澄学生宿舎
222	10	1	東大秩父演習林	1	0	0	1	2	千葉演習林内視察	
223	10	1	国際緑化推進センター	0	0	0	8	8	天然林施業等の見学	
224	10	4	東大新領域	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
225	10	1	県立木更津高校	5	0	0	0	5	自然観察学習	
226	10	1	東京医科大学	1	0	0	0	1		
227	10	10	東大生圏システム	0	0	2	0	2	モミの更新のプロットサンプリング調査	札郷宿舎
228	10	2	筑波大学	1	1	0	0	2	房総半島の照葉広葉樹の菌根	札郷宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
229	10	5	東大森林科学・経理	1	1	2	0	4	広葉樹材積表の作成	清澄学生宿舎
230	10	9	東大森林科学・経理	0	1	0	0	1	広葉樹材積表の作成	清澄長期宿舎
231	10	3	立正大学文	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	札郷宿舎
232	10	3	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルの幼生が落葉分解に及 ぼす影響	札郷宿舎
233	10	1	町立小湊小学校	0	0	0	5	5	川の水と森林の関係を調べる	
234	10	1	取手自然友の会	0	0	0	4	4	植物(シダ類)の観察	
235	10	9	宇都宮大学	0	0	0	1	1	ヤマビルの採取方法の検討	清澄学生宿舎
236	10	8	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
237	10	1	町立天津小学校	5	45	0	40	90	親子ふれあいポケット「森林の秘密 を探ろう」	
238	10	1	千葉TV放送	0	0	0	5	5	緑の教室の撮影	
239	10	2	東大森林科学・砂防	0	0	1	0	1	表層崩壊モニタリングのメンテナンス	札郷宿舎
240	10	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
241	10	1	東大生物材料科学	0	1	1	0	2	竹の高さ別部位のクリープ挙動	
242	10	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	
243	10	3	(財)電力中央研究所	0	0	0	4	4	発電所生態系アセスメント技術の開発	
244	11	2	東京農工大学	1	3	1	0	5	新第三紀遅滞での比流量調査	札郷宿舎
245	11	10	東大生圏システム	0	0	2	0	2	モミの更新のプロットサンプリング調査	清澄学生宿舎
246	11	4	東大生圏システム	1	0	3	0	4	位置図の測定と年輪コアの採取	札郷宿舎
247	11	16	東大生圏システム	0	0	1	0	1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来 の餌供給	清澄長期宿舎
248	11	2	小櫃川漁協	0	0	0	4	4		
249	11	3	東大農学国際・環境	2	2	2	0	6	総合対照流域法の定期観測	
250	11	2	東大農学国際·環境	1	0	1	0	2	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
251	11	16	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
252	11	1	林業経済研究所	0	0	0	12	12	見学	
253	11	6	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
254	11	2	東大秩父演習林	0	1	0	0	1	鹿柵等の造林地研修	清澄学生宿舎
255	11	2	東大新領域	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
256	11	1	(株)オフィス北野	0	0	0	12	12	劇場用映画撮影の為	
257	11	1	東大農学系会計掛	3	0	0	0	3	会計内部監査	清澄学生宿舎
258	11	1	町立天津小学校	1	24	0	0	25	「森林の秘密を探ろう」課題の追求	
259	11	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	
260	11	4	宇都宮大学	0	0	0	1	1	ヤマビルの採取方法の検討	清澄学生宿舎
261	11	1	君津市自然保護審議会	0	0	0	13	13	自然植物等に関する勉強会	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
262	11	3	内浦山県民の森	0	0	0	2	2	紅葉ハイキングの現地踏査	
263	11	1	県立鴨川少年の家	6	6	0	30	42	自然観察	
264	11	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄学生宿舎
265	11	2	東大新領域	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
266	11	1	京都大学理	0	0	1	0	1	地質調査	
267	11	1	君津市南総公民館	0	0	0	4	4	講座「市原再発見」下見	
268	11	1	君津市南総公民館	0	0	0	28	28	講座「市原再発見」	
269	11	3	東大森林科学·砂防	1	1	3	0	5	一般公開案内協力	清澄長期宿舎
270	11	1	環境共生千葉の家開 発協議会	0	0	0	50	50	森林の適正伐採の必要性	
271	11	8	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
272	11	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
273	11	1	森林インストラクター会	0	0	0	5	5	「森に親しむ野外講座」下見	
274	11	1	森林インストラクター会	0	0	0	40	40	「森に親しむ野外講座」	
275	11	1	県立中央博物館	0	0	0	2	2	植物化石研究の為の下見	
276	11	11	東大森林科学·動物	0	1	0	0	1	シカ糞が土壌動物相に与える影響	清澄長期宿舎
277	11	3	新潟大学·農	1	0	0	0	1	二段林の調査	清澄学生宿舎
278	11	1	白浜町中央公民館	0	0	0	28	28	清澄山系の植物群落の観察	
279	11	1	袖ヶ浦市平川公民館	0	0	0	40	40	自然観察ハイキング	
280	11	2	東大新領域	0	1	1	0	2	パッチ状植物群落の相互作用	清澄学生宿舎
281	12	1	JR 君津駅	0	0	0	120	120	黒滝周辺紅葉探索と自然観察	
282	12	1	内浦山県民の森	0	0	0	2	2	紅葉ハイキング	
283	12	1	統計数理研究所	1	5	0	2	8	企画子供プラン「木を計る」	
284	12	1	東大森林科学・植物	0	1	0	0	1	ヒメコマツ癌腫症状の発生実態調査他	
285	12	1	千葉市土地緑化植物 園	0	0	0	30	30	一般に各森林の特色を知って貰う	
286	12	1	県立総南博物館	0	0	0	1	1	集落・町並実態調査の資料調べ	
287	12	2	東京農工大学	1	4	1	0	6	新第三紀流域の多点流量調査	札郷宿舎
288	12	3	立正大学文	1	0	0	0	1	流水による岩盤の浸食	札郷宿舎
289	12	1	(財)日本木材総合セ ンター	0	0	0	12	12	相ノ沢スギ品種見本林見学他	
290	12	3	東大森林科学·砂防	2	2	4	0	8	総合対照流域法の定期観測	
291	12	2	東大森林科学・砂防	1	2	4	0	7	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
292	12	2	東大森林科学・造林	2	1	0	0	3	スギ人工林の土壌調査	清澄学生宿舎
293	12	1	県立中央博物館	0	0	0	21	21		
294	12	1	習志野市教育委員会	2	0	0	86	88		

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
295	12	2	東大千葉演習林	2	0	25	0	27	森林生態学集中講義	清澄学生宿舎
296	12	1	東大新領域	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	
297	12	3	東大新領域	0	0	1	0	1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
298	12	7	東大森林科学・砂防	0	1	0	0	1	林道崩壊の事例調査	清澄長期宿舎
299	12	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
300	12	6	東大森林科学・砂防	0	1	2	0	3		清澄長期宿舎
301	12	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
302	12	1	町立天津小学校	2	38	0	0	40	リース作りを通し樹木に親しむ	
303	12	1	東大工·社会基盤	0	0	1	0	1	ハイパースペクトルリモートセンシングによる 植生観測	
304	12	4	東大森林科学·経理	2	10	2	0	14	森林計測学実習	清澄学生宿舎
305	12	5	宇都宮大学	0	0	0	1	1	ヤマビルの採取方法の検討	清澄学生宿舎
306	12	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄学生宿舎
307	12	5	東大樹研	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式に関する研究	清澄学生宿舎
308	12	1	東大演習林研究部	1	1	0	0	2	シカ柵による萌芽更新の状況調査	
309	12	3	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
310	12	1	東大田無試験地	1	0	0	0	1	材線虫病枯損マツ材資料採取	
311	12	1	下越森林管理署	0	0	0	1	1	ヤマヒル用忌避剤の研究開発	
312	12	2	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	モリアオガエルが落葉分解過に及ぼす 影響	札郷宿舎
313	1	3	東大森林科学・砂防	2	2	4	0	8	総合対照流域法の定期観測	袋山沢2C1·新田2 E
314	1	2	東大森林科学・砂防	1	2	4	0	7	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
315	1	2	東大千葉演習林	3	2	1	0	6	ニホンジカ生息数調査	清澄学生宿舎
316	1	6	宇都宮大学	0	0	0	1	1	ヤマビルの採取方法の検討	清澄学生宿舎
317	1	5	宇都宮大学	0	0	0	1	1	ヤマビルの採取方法の検討	本沢林道
318	1	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄学生宿舎
319	1	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	酸性雨による影響未然防止対策調 査	堂沢·札郷
320	1	1	内浦山県民の森	0	0	0	3	3	「第12回ふれあいウォーク」下見	郷台林道
321	1	1	内浦山県民の森	0	0	0	100	100	「第12回ふれあいウオーク」	郷台林道
322	1	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	清澄
323	1	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
324	1	4	東大樹研	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式に関する研究	清澄学生宿舎
325	1	7	横浜国立大学環境情 報学	1	0	0	0	1	最大樹高と地形の関係	2 4 林班
326	1	4	早稲田大学・教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
327	2	8	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
328	2	8	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	清澄長期宿舎
329	2	1	(社)全国社寺屋根工 事技術保存会	0	0	0	12	12	桧皮実験立合	
330	2	3	東大森林科学・砂防	2	2	2	0	6	総合対照流域法の定期観測	
331	2	2	東大森林科学・砂防	1	2	0	0	3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
332	2	2	東大新領域	2	0	5	0	7	環境保全の為の森林管理政策	清澄学生宿舎
333	2	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
334	2	1	天津養護学校	0	0	0	15	15	演習林への理解を深める為	
335	2	1	内浦山県民の森	0	0	0	2	2	「ふれあいウォーク」コース整備	
336	2	1	内浦山県民の森	0	0	0	100	100	「ふれあいウォーク」	
337	2	2	東大農学系事務	3	0	0	0	3	事務打合せ	清澄学生宿舎
338	2	1	東京農工大学	1	4	0	0	5	新第三紀流域の多点流量調査	
339	2	38	千葉県猟友会	0	0	0	33	33	有害鳥獣駆除(ニホンジカ)	
340	2	5	東大樹研	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式に関する研究	札郷宿舎
341	2	2	愛知教育大学	1	0	0	0	1	微気圧変動のパイプアレー観測	清澄学生宿舎
342	2	4	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
343	2	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
344	2	3	(株)ウォーク	0	0	0	4	4	「日本の自然百選」清澄山の撮影	
345	2	1	東大応用動物	0	0	2	0	2	アオキの花粉媒介に関する研究	
346	3	3	東京学芸大学教育学 部	1	9	1	0	11	地質調査実習	札郷宿舎
347	3	4	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	枯死材の分布調査他	清澄学生宿舎
348	3	3	東大森林科学·砂防	2	1	3	0	6	総合対照流域法の定期観測	
349	3	2	東大森林科学·砂防	2	1	3	0	6	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
350	3	2	東京農工大学	1	3	1	0	5	新第三紀流域の多点流量調査	札郷宿舎
351	3	4	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	
352	3	3	早稲田大学教育	0	1	1	0	2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
353	3	1	県立中央博物館	0	0	0	1	1	ヒメコマツの年輪解析	
354	3	23	草川原用水世話人	0	0	0	1	1	草川原用水路管理の為	
355	3	5	森林総研	0	0	0	2	2	衛星を用いた林分構造の把握	清澄·札郷宿舎
356	3	2	東大愛知演習林	4	0	0	0	4	松枯れに関する研修	清澄学生宿舎
357	3	2	東大樹研	1	0	0	0	1	モミの繁殖様式に関する研究	札郷宿舎
358	3	2	東大秩父演習林	4	0	0	0	4	業務における技術の習得	清澄学生宿舎
359	3	2	東大生圏システム	0	0	1	0	1	シカが陸上生態系に与える影響	
360	3	2	宮城県柴田農林高校	2	0	0	0	2	一般公開と整備状況の見学	清澄学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
361	3	1	東大森林科学·造林	2	0	0	0	2	来年度造林学実験の自習地下見	
362	3	2	東大森林科学·動物	0	0	1	0	1	実験器具撤去	札郷宿舎
363	3	1	東大森林科学·動物	0	0	2	0	2	調査地後片付け	
364	3	2	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの脂肪細胞	
365	3	3	君津市	0	0	0	79	79	有害鳥獣駆除	
366	3	1	千葉大学	1	0	2	0	3	アンモニア菌の発生・遷移要因	
367	3	2	東大千葉演習林	1	0	0	4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
368	3	5	東大地震研究所	6	0	1	0	7	常時地球振動の励起源探索	清澄学生宿舎
369	3	3	東大新領域	0	0	0	1	1	常緑広葉樹のショートモジュール構造	
370	3	2	東大農学系事務	3	0	0	0	3	金庫検査	清澄学生宿舎

北海道演習林

			【省外			I				
No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	365	東大森林科学	0	0	0	1	1	冷温帯針広混交林における主要樹種の 更新特性と天然林施業への応用	東山
2	4	120	演習林OB	0	0	0	1	1	北方樹木の繁殖フェノロジー	
3	4	5	北大農学研究科	0	0	1	0	1	樹木に対するエゾシカの嗜好性に 関わる摂食試験	合宿
4	4	1	(社)日本林業技術協会	2	0	0	3	5	海外研修員演習林視察	
5	5	22	大阪女子大学学芸学 部	0	1	0	0	1	シカ食害を受けた樹木の調査	合宿
6	5	1	演習林OB	0	0	0	15	15	探鳥会	
7	5	1	南富良野町	0	0	0	12	12	観察会	
8	5	2	専修大学北海道短期 大学	1	0	0	1	2	北海道中央部の針広混交林におけ る攪乱履歴と主要樹種の反応	合宿
9	5	1	東山保育所	0	0	0	17	17	小遠足	
10	5	1	富良野市山部小学校	3	0	0	47	50	春の遠足	
11	5	1	(株)メイキュウ	0	0	0	1	1	演習林見学	
12	5	1	環境省西北海道地区 苫小牧事務所	2	0	0	0	2	シマフクロウ巣箱の繁殖確認	
13	5	3	岐阜大学流域環境研 究センター	1	0	0	0	1	北海道の渓畔林における埋土種子 調査	合宿
14	5	2	東大林政学	0	0	1	0	1	研究打ち合わせ	合宿
15	5	2	東大附属中等教育学 校	1	0	0	0	1	宿泊研修に係る打ち合わせ	合宿
16	6	1	北海道演習林長	0	0	0	32	32	市民公開セミナー	
17	6	2	帯広畜産大学畜産環 境科学科	4	28	0	0	32	学部3年生研修旅行	セミナー
18	6	2	東大演習林研究部	7	0	0	7	14	地球環境水情報ワークショップ	合宿
19	6	4	北大農学研究科	4	0	10	0	14	大学院見学実習	セミナー
20	6	1	養護老人ホーム富良 野寿光園	4	0	0	6	10	演習林見学	
21	6	1	市立小樽病院高等看 護学院	6	0	0	93	99	演習林見学	
22	6	1	北海道森林管理局旭 川分局	5	0	0	0	5	演習林視察	
23	6	1	演習林OB	0	0	0	1	1	野鳥営巣生態観察	
24	6	4	演習林OB	0	0	0	7	7	林分施業の見学	
25	6	2	演習林OB	0	0	0	2	2	クマゲラ生態観察	
26	6	2	専修大学北海道短期 大学	1	0	0	1	2	北海道中央部の針広混交林におけ る攪乱履歴と主要樹種の反応	合宿
27	6	4	東大農学国際	1	1	0	0	2	る <u>攪乱履歴と主要樹種の反応</u> 高解像度衛生データを利用したテ クスチャ解析による森林環境	合宿
28	6	1	演習林OB	0	0	0	2	2	ミズナラ造林状況見学	
29	6	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
30	6	1	厚真町森林愛護組合 連合会	0	0	0	13	13	森林資料館見学	
31	6	2	愛知演習林長	1	0	0	0	1	量水試験地のメンテナンス	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	6	1	北海道帯広農業高等 学校	3	0	0	40	43	宿泊研修における施設見学	
33	6	2	, <u>次</u> 帯広畜産大学畜産管 理学科	2	30	0	1	33	森林の機能に関する学修	セミナー
34	6	3	東大愛知演習林	3	0	0	0	3	天然林施業の現状に関する研修	合宿
35	6	1	演習林OB	0	0	0	3	3	取材に関する林内案内	
36	6	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
37	7	1	東京農業大学生物産 業学部	3	10	0	0	13	演習林見学	
38	7	1	長野県林業大学校	2	0	0	16	18	林分施業法について研修	
39	7	1	NHKメンバーズクラブ	0	0	0	40	40	樹木園見学	
40	7	1	富良野市長	20	0	0	0	20	演習林視察	
41	7	4	九州大学比較社会文 化学府	1	0	0	0	1	北海道の白亜紀テクトニクスと島弧 火成活動史	
42	7	4	東大附属中等教育学 校	3	0	0	30	33	宿泊研修	セミナー
43	7	1	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	機械化森林作業打合せ	
44	7	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
45	7	3	・ 岐阜大学流域環境研 究センター	1	0	2	0	3	山火事跡再生林の植生調査	合宿
46	7	3	北海道大学経済学研 究科	1	4	1	0	6	富良野地方農林業の歴史と現状を 学ぶ合宿研修	セミナー
47	7	1	富良野市長	25	0	0	0	25	富良野市環境審議会演習林視察	
48	7	3	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
49	7	1	富良野市立麓郷小学 校	10	0	0	49	59	動植物の観察並びにハイキング	
50	7	3	景観文化研究所	0	0	0	9	9	樹形と景観に関する研究	セミナー
51	7	3	東大人事課	5	0	0	0	5	給与簿監査準備調査	合宿
52	7	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
53	7	9	三重大学生物資源学 部	3	0	0	0	3	ホオノキ個体群の遺伝構造の解明	合宿
54	7	1	東大生産技術研究所	6	0	0	4	10	演習林見学	
55	7	2	北大農学研究科	0	0	2	0	2	エゾシカの防除に関する研究	合宿
56	8	1	大雪山十勝岳愛護少 年団	20	0	0	100	120	森林資料館見学	
57	8	2	興部道有林管理センター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
58	8	1	, 北海道写真協会富良 野支部	0	0	0	46	46	樹木園での写真撮影	
59	8	5	聖徳大学短期大学部	4	0	0	37	41	幼児教育者に対する自然体験学習	セミナー
60	8	1	大樹森林管理センター	22	0	0	0	22	天然林施業の現状に関する視察	
61	8	1	演習林OB	0	0	0	3	3	林分施業法に関する研究地の見学	
62	8	1	北海道立林業試験場	1	0	0	0	1	ササの開花状況 , 生育状況等の調 査	
63	8	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
64	8	1	演習林OB	0	0	0	16	16	樹木·動植物水系等森林の成り立 ちの勉強	
65	8	13	東大新領域創成科学 研究科	1	0	0	0	1	北方針広混交林の生態学的研究	
66	8	1	チコロナイ友の会	0	0	0	15	15	森林の観察	
67	8	6	東大森林科学	2	31	8	0	41	森林動物学実験	セミナー
68	8	1	演習林OB	0	0	0	6	6	林分施業法の見学	
69	8	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
70	8	1	ボーイスカウト川崎第5 団	0	0	0	9	9	森林資料館見学	
71	8	1	富良野市立山部中学 校	0	0	0	7	7	演習林見学	
72	8	1	北大苫小牧研究林	2	0	1	0	3	大面積プロット見学	
73	8	5	東北大学農学研究科	1	0	1	0	2	北海道中央部におけるオニグルミ の繁殖様式の解明	合宿
74	8	2	演習林OB	0	0	0	5	5	演習林見学	合宿
75	8	1	東京農業大学造園科 学科	1	24	1	0	26	冷温帯および亜寒帯における植生 の観察	
76	8	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	第一作業級における択伐が更新に 与える影響	合宿
77	9	1	札幌自然愛好会	0	0	0	6	6	演習林見学	
78	9	1	東京農業大学生物産 業学部	4	18	0	0	22	演習林見学	
79	9	3	高崎経済大学	0	2	0	0	2	森林資源活用への齢級と材の役割	合宿
80	9	5	大阪女子大学	1	16	0	0	17	野外実習	セミナー
81	9	1	樹海中学校	1	0	0	1	2	樹木園見学	
82	9	2	東大総務部	11	0	0	0	11	人事院北海道事務局給与簿監査	合宿
83	9	2	興部道有林管理セン ター	1	0	0	1	2	択伐後のエゾマツ植栽について	合宿
84	9	2	東大生圏システム	2	0	0	0	2	生圏システムフィールド科学総合演習打合せ	合宿
85	9	1	ことぶき大学山部校	0	0	0	15	15	きのこ学習	
86	9	4	北大低温科学研究所	1	0	2	0	3	トガリネズミ調査	合宿
87	9	4	東大生圏システム	2	0	22	0	24	生圏システムフィールド科学総合演習	セミナー
88	9	3	東大秩父演習林	1	0	0	1	2	針広混交天然林および樹木園の視察	合宿
89	9	1	帯広分局森林技術第 四センター	20	0	0	0	20	演習林見学	
90	9	2	名誉教授	0	0	0	3	3	林分施業法に関する研究	
91	9	2	東大経理部経理課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
92	9	2	箱根山組合	0	0	0	3	3	演習林視察	合宿
93	9	1	東山公民館	0	0	0	25	25	ことぶき大学東山校	
94	9	1	樹海西小学校	0	0	0	9	9	森林教室	
95	9	1	演習林OB	0	0	0	6	6	天然林見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
96	9	1	ふらの地球村	0	0	0	10	10	演習林見学	
97	9	3	東大施設部	4	0	0	0	4	災害状況視察及び事務打ち合わせ	合宿
98	9	4	東大教養学部	0	17	0	0	17	総合科目D(人間·環境一般)集中 講義	セミナー
99	9	1	ことぶき大学富良野校	0	0	0	19	19	林内見学	
100	9	1	東山保育所	0	0	0	16	16	遠足	
101	9	4	東大教養学部	0	4	0	0	4	演習林見学	合宿
102	9	2	山部地区子ども会	0	0	0	39	39	東大演習林子供開放プラン	セミナー
103	9	1	東洋医学会	0	0	0	20	20	薬用植物及び菌類の観察	
104	10	1	プール学院高等・中学 校	2	0	0	94	96	演習林実地研修	
105	10	6	東大農学国際専攻	1	1	3	0	5	高解像度衛星データを利用したテクスチャ解析による 森林環境モニタリング手法の開発	合宿
106	10	1	演習林OB	0	0	0	2	2	演習林見学	
107	10	2	国立科学博物館	1	0	0	0	1	展示用球果の調査	合宿
108	10	2	北海道教育大学札幌 校	3	19	4	0	26	生物科野外実習	セミナー
109	10	1	神奈川県立弥栄東高 等学校	4	0	0	78	82	森林資料館見学	
110	10	2	東大理学系研究科	6	0	0	0	6	演習林視察	合宿
111	10	2	東大農学系総務課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
112	10	1	国際緑化推進センター	2	0	0	5	7	ベトナム森林科学技術協会演習林 視察	
113	10	3	磯部幼稚園	0	0	0	8	8	演習林見学	合宿
114	10	2	立正大学地球環境科 学部	0	4	0	0	4	ウダイカンバ・ミズナラ・トドマツ3種 の種間関係に関する研究	合宿
115	10	1	北海道演習林	3	0	0	41	44	BIO・REFORエクスカーション	
116	10	2	東大経理部主計課	4	0	0	0	4	営繕現地調査	合宿
117	10	1	演習林OB	0	0	0	3	3	演習林見学	
118	10	1	樹海西小学校	0	0	0	14	14	森林教室	
119	10	1	富良野市郷土館	0	0	0	28	28	富良野の自然に親しむ会	
120	10	1	日本の森と自然を守る 全国集会in北海道	0	0	0	50	50	演習林視察	
121	10	4	北大雨龍研究林	3	5	0	0	8	産地の異なるナラ類次代の生態遺 伝的変異	
122	10	2	東大生産技術研究所	4	0	0	0	4	演習林視察	合宿
123	10	1	農林水産省総合食料 局	1	0	0	7	8	中国考察団演習林視察	
124	10	2	東大農学系経理課	4	0	0	0	4	会計内部監査	合宿
125	10	2	演友会	1	0	0	15	16	林内見学	セミナー
126	10	2	海外林業コンサルタント	2	0	0	7	9	JICA集団研修	
127	10	2	東大施設部機械設備 課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
128	10	2	中富良野町役場	0	0	0	3	3	林内見学	セミナー
129	10	1	遠軽地区林業推進協 議会	20	0	0	0	20	演習林視察研修	
130	10	2	専修大学北海道短期 大学	1	1	0	1	3	北海道中央部の針広混交林におけ る攪乱履歴と主要樹種の反応	合宿
131	10	1	北海道森林管理局旭 川分局	9	0	0	0	9	演習林視察	
132	10	2	演習林OB	0	0	0	7	7	林分施業法の見学	
133	10	2	東大農学系学術国際 課	3	0	0	0	3	演習林視察	合宿
134	10	1	国際協力事業団東京 国際センター	1	0	0	1	2	ベトナム・カウンターパート研修	
135	11	2	東大経理部管財課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
136	11	1	国際協力事業団筑波 国際センター	1	0	0	3	4	タイ林業分野研修員演習林視察	
137	11	1	北大農学部	1	0	1	0	2	エゾシカによる樹木の食害調査	
138	11	1	—————————————————————————————————————	0	0	0	8	8	森林教室	
139	11	4	北大農学研究科	0	1	1	0	2	エゾシカ摂食試験用サンプルの採 種及び処理	合宿
140	11	1	岐阜県森林文化アカ デミー	0	2	0	5	7	林内見学	
141	11	2	東大附属牧場	3	0	0	0	3	演習林視察	合宿
142	11	4	東大農学国際専攻	1	1	0	0	2	高解像度衛生データを利用した森 林環境モニタリング手法の開発	合宿
143	11	2	北大農学研究科	0	0	1	0	1	エゾシカ摂食試験用サンプルの採 種及び処理	合宿
144	11	2	日高少年自然の家	3	0	0	0	3	演習林視察及び事務打ち合わせ	合宿
145	11	1	福岡県森林林業技術 センター	1	0	0	0	1	演習林内のシカ被害の視察	
146	12	4	東大施設部建築課	6	0	0	0	6	災害復旧費事業調査	合宿
147	12	3	北海道財務局理財部 主計課	1	0	0	0	1	災害復旧費事業調査	合宿
148	12	3	北大農学研究科	0	1	1	0	2	エゾシカ摂食試験用サンプルの採 種及び処理	合宿
149	12	1	NHK北海道ビジョン	0	0	0	2	2	番組取材のための下見	
150	1	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	管理事務打ち合わせ	合宿
151	1	1	(財)アイヌ民族博物館	0	0	0	2	2	林内視察	
152	1	3	旭川市	0	0	0	1	1	職員安全対策講習会	合宿
153	2	2	東大理学系研究科	4	0	0	0	4	演習林視察	合宿
154	2	4	北大農学研究科	0	1	1	0	2	エゾシカの樹種嗜好性に関する野 外摂食試験	合宿
155	2	3	東大農学系経理課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
156	2	12	北大農学研究科	0	0	1	0	1	エゾシカの樹種嗜好性に関する野 外摂食試験	合宿
157	2	2	筑波技術短期大学	1	0	0	0	1	演習林視察	合宿
158	2	2	環境省自然環境局	2	0	0	0	2	日高山系シマフクロウ生息状況調 査	
159	2	4	岐阜大学流域環境研 究センター	1	0	1	1	3	1月 1914年の山火事の焼失地におけ る樹木の年輪調査	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
160	2	2	東大経理部契約課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
161	2	2	東工コーセン(株)	0	0	0	2	2	ザバーンを用いたシカ食害防除	合宿
162	3	13	北大農学研究科	0	0	1	0	1	エゾシカの樹種嗜好性に関する野 外摂食試験	合宿
163	3	1	ラングラウフ実行委員 会	0	0	0	600	600	クロスカントリースキー	
164	3	2	東大経理部管財課長	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
165	3	1	東大生圏システム	1	0	2	0	3	ウダイカンバの遺伝的多様性に関 する研究	
166	3	2	東大医学部附属病院	4	0	0	0	4	演習林視察	合宿
167	3	12	北大農学研究科	0	1	1	0	2	エゾシカの樹種嗜好性に関する野 外摂食試験	合宿
168	3	2	東大情報基盤センター	2	0	0	0	2	ネットワークルーター取付	合宿
169	3	3	東大農学系経理課	1	0	0	0	1	演習林視察	合宿
170	3	3	東大千葉演習林	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
171	3	1	東大愛知演習林	1	0	0	0	1	量水観測のメンテナンス及び研究 打合せ	
172	3	2	東大経理部管財課	2	0	0	0	2	演習林視察	合宿
173	3	3	東大農学系経理課	1	0	0	0	1	演習林視察	合宿
174	3	2	東大農学系経理課	4	0	0	0	4	金庫検査	合宿

秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	2	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉分解実験	栃本自炊宿舎
2	4	1	瀬音の森				5	5	渓畔林再生の研究	
3	4	2	瀬音の森				35	35	渓畔林再生の研究	川俣学生寄宿舎
4	4	4	東大造林	2	10	3		15	森林土壌学実験	川俣学生寄宿舎
5	4	2	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	3				3	森林造成技術に関する研究(広葉 樹造林技術の開発)	
6	4	2	東大千葉演習林	1					ミズナラ産地別試験	
7	4	2	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	川俣自炊宿舎
8	4	1	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	
9	4	2	東大森林動物	1	1	1		3	調査地の選定	栃本自炊宿舎
10	4	1	東大森圏管理	1		2		3	ミズナラ結実の遺伝特性長期プロッ ト学生下見	
11	4	2	東大森圏管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期プロッ ト	
12	4	1	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父演習林景観調査	
13	4	1	東大演習林研究部	1				1	森林GIS打合せ	秩父事務所
14	4	1	東大森林圏情報	1		2		3	大滝村調査	秩父事務所
15	4	1	東大森林利用	2				2	森林土木学実習下見	
16	4	1	東大森林植物	1	1			2	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
17	4	1	東大森林動物			2		2	林道法面のクモ群集	
18	5	12	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	川俣自炊宿舎
19	5	5	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分解実験	栃本自炊宿舎
20	5	3	東大森林動物			1	1	2	渓流内の落葉分解実験	栃本教官宿舎
21	5	6	東大森林動物			1		1	川岸の土壌動物群集の調査	栃本自炊宿舎
22	5	2	東大森林利用	1				1	森林土木学実習	川俣学生寄宿舎
23	5	3	東大演習林研究部	1				1	森林土木学実習	川俣学生寄宿舎
24	5	4	東大森林利用	1	4	1	2	8	森林土木学実習	川俣学生寄宿舎
25	5	2	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	3				3	森林造成技術に関する研究(広葉 樹造林技術の開発)	
26	5	2	東大森林動物			1		1	プナ・イヌブナの防御および食葉性 昆虫の調査	
27	5	7	東大森林動物			1		1	プナ・イヌブナの防御および食葉性 昆虫の調査	コンテナハウス
28	5	2	東大森圏管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期プロット実生観察	コンテナハウス
29	5	3	東大森圏管理	1				1	山地帯天然林生態系ミズナラ結実 の遺伝特性長期プロット	
30	5	1	東大森圏管理	1		1		2	山地帯天然林生態系ミズナラ結実 の遺伝特性長期プロット	
31	5	3	東大森林動物			2		2	リターバックの回収	栃本自炊宿舎
32	5	3	東大森林動物		2				昨年度調査地の整理今年度調査 地の選定	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	5	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
34	5	2	東大森林生態圏管理	1		3		4	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	川俣学生寄宿舎
35	5	1	埼玉県秩父郡大滝村 大滝村議会議長	1			16	17	森林資源の利用状況について林内 見学	
36	5	2	東大森圏管理			1		1	ステ 人間活動が森林の遺伝的多様性に およぼす影響に関する研究	川俣自炊宿舎
37	5	3	埼玉県高体連登山部	30			130	160	埼玉県高等学校総合体育大会登山大会	
38	5	2	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
39	5	1	東大森林圏情報	1		2		3	大滝村千年の森委員会参加(修論 調査)	
40	5	6	東大生物多様性科学			1		1	<u>野皇/</u> 子育て行動の見られるクモ(ヒメグモ 科)の繁殖形態研究	栃本自炊宿舎
41	5	1	東大新領域環境学専 ช	1	1			2	産地の異なるブナ若木に対する摘葉の影響	
42	5	1	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	表の必責 秩父演習林景観調査秩父景観 データの収集	
43	5	2	東大新領域生物圏情報学	1		1		2	秩父演習林景観調査秩父景観 データの収集	川俣自炊宿舎
44	5	1	東京農業大学森林総合科学科造林学研究室	3		1		4	プナ林見学	
45	5	1	劇団ふるさとキャラバン	1			4	5	森林の構造と生態について演習林 見学	
46	5	1	東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科植物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘葉の 影響ブナ類豊作翌年の実生の消長	
47	5	2	東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科植物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘葉の 影響ブナ類豊作翌年の実生の消長	
48	5	2	東京農業大学地域環境科学部生 産環境工学科植物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘葉の 影響ブナ類豊作翌年の実生の消長	栃本自炊宿舎
49	5	1	東大森圏管理	1	2			3	ウダイカンバ林の埋土種子調査	
50	5	1	東大秩父演習林				23	23	秩父演習林公開講座「ブナ林を学 ぶ」	
51	5	1	東大新領域自然環境 評価学			1		1	秩父演習林公開講座「ブナ林を学 ぶ」の見学ヒアリング	
52	5	1	東大千葉演習林	1				1	ミズナラ・コナラ苗の産地別植栽試験	
53	5	1	東大森林動物			1		1	調査地の選定	
54	5	3	東大森林動物			2		2	林道法面露岩帯のクモ群集	栃本自炊宿舎
55	5	4	東大田無試験地	1				1	秩父演習林自然環境調査(地表徘徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
56	5	1	東大森林利用	1		1		2	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
57	5	1	(財)自然環境研究セン ター	1			2	3	JICA研修実習地の下見打合せ	
58	6	1	東大森圏管理			2		2	人間活動がウダイカンバ林の遺伝的多 様性に及ぼす影響に関する研究	
59	6	24	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	川俣自炊宿舎
60	6	1	秩父鉄道株式会社営 業推進課				150	150	秩父鉄道主催ハイキング	
61	6	1	環境省環境カウンセ ラー				10	10	演習林内見学	
62	6	1	東大森林植物	1	1			2	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
63	6	4	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	栃本自炊宿舎
64	6	2	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	
65	6	11	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	6	1	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	
67	6	4	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
68	6	5	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
69	6	6	東大森林動物			1			ブナ、イヌブナの防御機構の調査	コンテナハウス
70	6	2	東大森林動物			2		2	枯死材の分布パターン調査用のコ ドラートの設置	栃本自炊宿舎
71	6	2	東大森林利用	1		1		2	多支点架線装置実験	
72	6	1	東大森林利用	1				1	多支点架線装置実験	
73	6	4	東大森圏管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期プロッ ト	コンテナハウス
74	6	5	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	
75	6	2	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	川俣自炊宿舎
76	6	2	東大森林動物			2		2	林道法面のクモ群集	栃本自炊宿舎
77	6	2	東大森林利用	1		2		3	チップ散布による下草の抑制効果および下刈作業に省力化に関する研究	川俣学生寄宿舎
78	6	2	東大森林利用			1		1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈作業に省力化に関する研究	
79	6	2	東大森林利用			2		2	チップ散布による下草の抑制効果および下刈作業に省力化に関する研究	栃本自炊宿舎
80	6	2	東大新領域生物圏情 報学	1		3		4	秩父演習林景観調査林産作業景観データの収集大 面積プロット景観データの収集	
81	6	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉 樹造林技術の開発)	
82	6	2	東大森林動物		1			1	土壌動物の採集	栃本自炊宿舎
83	6	2	東大森林動物			2		2	リターバッグの設置	栃本自炊宿舎
84	6	2	東大緑地創成			1		1	クマトラップの設置と実生調査の手 伝い	川俣自炊宿舎
85	6	2	東大緑地創成			1		1	クマのGPS追跡(トラップ見回り)	
86	6	1	東大森林生態圏管理	1		3		4	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
87	6	4	東邦大学理学部	1	11			12	野外実習	川俣学生宿舎
88	6	2	東邦大学理学部		2			2	野外実習	川俣学生宿舎
89	6	1	千年の森委員会				4	4	千年の森委員会モノレール見学下 見	
90	6	3	東大森林動物			2		2	川岸の土壌動物群集の調査	栃本自炊宿舎
91	6	1	東大森圏管理			1		1	入川生態系プロット利用者打合せ 会	
92	6	1	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
93	6	1	東大砂防工学	1				1	入川林道終点の樹冠遮断プロット 機材の撤収	
94	7	8	東大森林動物			1		1	枯死材の分布調査キノコ、昆虫の 採集	栃本自炊宿舎
95	7	9	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	栃本自炊宿舎
96	7	5	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	栃本自炊宿舎
97	7	2	東大生物多様性科学	1				1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	栃本自炊宿舎
98	7	2	東大緑地創成			1		1	クマトラップの見回りクマのGPS追跡	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	7	2	東大緑地創成			1		1	クマトラップの見回りクマのGPS追跡	
100	7	3	秩父市立秩父第一中 学校				4	4	中学生チャレンジ	
101	7	4	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	川俣自炊宿舎
102	7	7	東大森圏管理			1		1	ブナ科植物、カケス調査	川俣自炊宿舎
103	7	1	東大森林利用	1		1		2	多支点架線	
104	7	2	東大森林利用			1		1	多支点架線	
105	7	1	東大森林利用		1	1		2	多支点架線	
106	7	2	東大森林利用		1	1		2	多支点架線	
107	7	1	全日本建築士会千葉 県支部				2	2	演習林見学の下見	
108	7	1	秩父鉄道株式会社				150	150	秩父鉄道主催ハイキング	
109	7	1	大滝村立大滝中学校	9			42	51	自然観察ハイキング	
110	7	10	東大森林動物			1		1	渓流における落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
111	7	1	東大森林情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
112	7	2	東大森林情報	1		1		2	大滝村調査(修論調査)大滝村千年 の森委員会参加	
113	7	2	東大森林情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	栃本自炊宿舎
114	7	8	東大森林動物			1		1	川岸の土壌動物群集調査	栃本自炊宿舎
115	7	2	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
116	7	1	大滝村千年の森委員 会				4	4	千年の森委員会見学下見	
117	7	1	大滝村千年の森委員 会				15	15	千年の森委員会モノレール見学	
118	7	4	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
119	7	3	東大森林動物			1		1	土壌動物群集の採集	栃本自炊宿舎
120	7	3	東大森林動物			1		1	土壌動物群集の採集	川俣自炊宿舎
121	7	5	東大森林動物			1		1	ブナ、イヌブナ調査	コンテナハウス
122	7	3	東大造林	1	2	5		8	千葉大学理学部生態学実習	川俣学生寄宿舎
123	7	1	東大新領域生物圏情 報学	1				1	秩父演習林景観調査	
124	7	2	東大新領域生物圏情 報学	1		2		3	秩父演習林景観調査	川俣自炊宿舎
125	7	2	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	
126	7	1	立正大学地球環境科学 部森林生態学研究室		1			1	演習林見学	
127	7	1	東大森林植物	2	1			3	人工酸性雨処理をしたモミの観察	
128	7	4	東大森林植物	3				3	森林植物学実験野外実習	栃本教官宿舎
129	7	4	東大森林植物		27	3		30	森林植物学実験野外実習	川俣学生寄宿舎
130	7	1	東大森林利用	3		1		4	森林利用学実習下見	
131	7	3	東大森林利用	3		2		5	森林利用学実習	栃本教官宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	7	3	東大森林利用			1		1	森林利用学実習	栃本自炊宿舎
133	7	3	東大森林利用		28		2	30	森林利用学実習	川俣学生寄宿舎
134	7	3	東大森林動物	1		2		3	調査地の選定	栃本自炊宿舎
135	7	1	東大森林動物			1		1	林道法面のクモ群集	
136	7	4	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	
137	7	1	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	川俣自炊宿舎
138	7	2	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	コンテナハウス
139	7	1	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更新と埋土種子の役割に関する研究	
140	7	1	東大理学系研究科附 属植物園	5		1	6	12	日本植物分類学会植物研修会	
141	7	4	東大田無試験地	1				1	秩父演習林自然環境調査(地表徘 徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
142	7	3	東大森圏管理			1		1	コガラ、ヒガラにおける餌資源と、空間利用についての予備調査	川俣自炊宿舎
143	7	1	(財)自然環境研究センター				2	2	IICA研修の実習打合せ	
144	7	2	, 埼玉県立秩父農工高 等学校	2			42	44	樹木採集実習	
145	7	4	立教大学理学部	2	23			25	博物館学芸員課程巡検実習	川俣学生寄宿舎
146	7	4	立教大学理学部	1		3	7	11	博物館学芸員課程巡検実習	
147	7	4	埼玉県立大宮高校				7	7		
148	8	2	東大森林植物	3		1		4	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
149	8	2	東大森林植物	2		1		3	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
150	8	1	東大森林植物	1		1		2	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
151	8	1	東大森林植物	1		1		2	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
152	8	2	東大森林植物	1	1			2	酸性雨処理による樹木への影響について	
153	8	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理による樹木への影響に ついて	
154	8	2	東大森林植物	1				1	酸性雨処理による樹木への影響に ついて	
155	8	1	東大森林植物	1				1	酸性雨処理による樹木への影響に ついて	
156	8	2	国立科学博物館植物 研究部	1				1	<u> </u>	
157	8	2	東大新領域生物圏情 報学	1				1	———————————— 秩父演習林景観調査	川俣自炊宿舎
158	8	1	東大新領域生物圏情 報学	1		2		3	秩父演習林景観調査森林体験セミ ナーデータ収集	
159	8	1	東大秩父演習林				20	20	第3回大学開放事業秩父演習林公 開講座「水辺の森林を学ぼう」	
160	8	1	NPO法人樹木生態研 究会				10	10	樹木観察	
161	8	2	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
162	8	2	東大千葉演習林	1				1	ヒノキ密度試験地の調査	
163	8	3	東大森林動物			2		2	渓流における落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
164	8	7	東大森林動物			1		1	渓流における落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
165	8	2	東邦大学理学部生態 学研究室			1		1	ブナとイヌブナの実生の初期成長 の比較	
166	8	2	東大森林動物			1		1	リターの分布の調査	栃本自炊宿舎
167	8	4	東大森林動物			1		1	ブナ、イヌブナ調査	コンテナハウス
168	8	7	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	栃本自炊宿舎
169	8	1	東大生物多様性科学			1		1	ヒメグモ科の繁殖形質調査	
170	8	2	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	コンテナハウス
171	8	3	東大森圏管理	1				1	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	
172	8	1	東大森圏管理	1		1	1	3	ツキノワグマのGPS調査ミズナラ結 実の遺伝特性長期プロット	
173	8	1	大滝村千年の森				1	1	入川軌道跡視察	
174	8	1	埼玉昆虫談話会				1	1	入川林道における8月上旬の蛾(特 にカトカラ)及びカミキリの調査	
175	8	5	(財)自然環境研究セン ター	1			15	16	JICAアフリカ地域特設・野生生物	
176	8	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	保護管理コースの実習 森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
177	8	3	共栄学園中学高等学 校	2			7	9	森林体験学習及び研究活動の見 学	川俣学生寄宿舎
178	8	1	立正大学地球環境科 学部	1	4			5	プナの分布パターンに関する研究	
179	8	1	東大森林利用	1		1		2	多支点架線	
180	8	4	東大森林利用			1		1	多支点架線	
181	8	1	東大森林利用	3		2		5	車両振動研究下見	
182	8	4	東大森林利用			2		2	車両振動試験	栃本教官宿舎
183	8	4	東大森林利用	1				1	車両振動試験	栃本教官宿舎
184	8	1	日本樹木医会埼玉県 支部				25	25	樹木園見学及び森林土壌観察会 による樹木医研修	
185	8	1	秩父鉄道株式会社				150	150	秩父鉄道主催ハイキング	
186	8	1	東大緑地創成			1		1	クマトラップの見回りクマのGPS追跡	
187	8	1	森林インストラクター東京会				3	3	森林インストラクター東京会内部研修会の下見	
188	8	3	東大森林動物			3		3	林道法面のクモ群集	栃本自炊宿舎
189	9	1	秩父自由学校		1		17	18	秩父演習林の見学	
190	9	1	西武鉄道株式会社営 業推進部				80	80	西武沿線「小さな旅の会」会員のハ イキング	
191	9	4	立正大学地球環境科 学部	2	19	1		22	学生実習(フィールドワーク C)	川俣学生寄宿舎
192	9	3	東大森林動物			1		1	渓流における落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
193	9	1	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	
194	9	2	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	栃本自炊宿舎
195	9	1	東大千葉演習林	1				1	ヒノキ密度試験地の調査コドラート の選定	
196	9	3	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
197	9	2	東大森林利用			2		2	多支点架線関連	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
198	9	1	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
199	9	2	東大森圏管理	1				1	実生トランセクト調査	
200	9	1	東大森林情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
201	9	1	東大森林利用	1		2		3	大滝村千年の森委員会参加	
202	9	2	東大森林利用			1		1	チップ散布による下草の抑制効果 に関する研究	
203	9	3	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
204	9	2	宇佐美産業株式会社				2	2	人工林施業の効率的作業体系と現 場見学	栃本教官宿舎
205	9	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理による樹木への影響について	
206	9	1	東大森林植物		1			1	酸性雨処理による樹木への影響について	
207	9	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
208	9	5	東大樹芸研究所	1				1	秩父演習林自然環境調査(森林植物の動態調査)	栃本教官宿舎
209	9	1	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
210	9	6	東大森林動物			1		1	川岸の土壌動物群集調査	栃本自炊宿舎
211	9	1	東大森林動物			2		2	川岸の土壌動物群集調査	栃本自炊宿舎
212	9	4	東大森林動物			1		1	ブナ、イヌブナ調査	コンテナハウス
213	9	1	東大新領域生物圏情 報学	1				1	秩父演習林景観調査景観ロボットカメ ラ・入山気象システムのメンテナンス	
214	9	1	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父演習林景観調査景観ロボット カメラ映像のヒアリング	
215	9	4	東大森林利用	1	8			9	東京大学教養学部集中講義「人と 森林のかかわり」	川俣学生寄宿舎
216	9	1	東大森林利用	1				1	東京大学教養学部集中講義「人と 森林のかかわり」	
217	9	4	東大森林動物			1		1	枯死材の分布調査キノコ、昆虫の 採集	栃本自炊宿舎
218	9	4	東大田無試験地	1				1	秩父演習林自然環境調査(地表律 徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
219	9	3	東大森林動物			1		1	土壌動物の採集	栃本自炊宿舎
220	9	3	東大森林動物			1		1	修士研究リターバックの回収	栃本自炊宿舎
221	9	2	東大森林動物			2		2	林道法面のクモ群集	川俣自炊宿舎
222	9	2	東大森圏管理	1		3		4	修士論文研究のための測量及び土 壌採取	川俣学生寄宿舎
223	9	1	東大森林植物	1		1		2	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
224	10	10	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘 葉の影響	
225	10	1	東京農業大学生産環境工学科植 物生態学研究室		1			1	ブナ類豊作翌年の実生の消長	
226	10	1	東邦大学理学部植物 生態学研究室			1		1	ブナとイヌブナの実生の初期成長 の比較	
227	10	1	東大森林植物		1			1	酸性雨処理による樹木への影響について	
228	10	2	東大森林植物		1	1		2	酸性雨処理による樹木への影響に ついて	
229	10	3	東大新領域	1				1	ワサビ沢地区におけるウダイカンバ 二次林の調査	
230	10	8	東大森林動物			1		1	リタートラップの設置	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
231	10	2	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父演習林景観調査	秩父事務所
232	10	4	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
233	10	1	東大森林利用	1		1		2	多支点架線関連	
234	10	1	東大森林利用	1	2	1		4	多支点架線関連	
235	10	1	東大秩父演習林				1	1	秩父演習林内の視察	
236	10	2	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
237	10	1	埼玉県立自然史博物 館				9	9	特別天然記念物カモシカ特別調査 での生息密度調査	
238	10	8	東大森林動物			1		1	枯死材の分布調査キノコ、昆虫の 採集	栃本自炊宿舎
239	10	2	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	3				3	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
240	10	2	東大森林動物			2		2	林道法面のクモ群集	栃本自炊宿舎
241	10	1	東大森林動物			3		3	林道法面のクモ群集	
242	10	2	東大秩父演習林			6		6	大学院講義森林機械作業論特論	栃本教官宿舎
243	10	1	東大森林利用	1				1	多支点架線装置の研究	
244	10	2	東大森圏管理	1				1	実生トランセクト調査入川長期生態 系プロットロガー交換	コンテナハウス
245	10	1	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
246	10	2	森林インストラクター東 京会				23	23	森林インストラクター東京会の内部 研修会	川俣学生寄宿舎
247	10	3	東大千葉演習林	1			1	2	ヒノキ密度試験地の調査コドラート の選定	
248	10	2	東大秩父演習林	18				18	技術官等試験研究研修会議	川俣学生寄宿舎
249	10	3	東大森林利用	2		2	3	7	大滝村調査	栃本教官宿舎
250	10	2	東大森林動物			1		1	土壌の採取	栃本自炊宿舎
251	10	2	全日本建築士会千葉 県支部				9	9	演習林内見学	川俣学生寄宿舎
252	10	2	水資源開発公団滝沢ダム 建設所第二調査設計課				5	5	種子採取	
253	10	1	東大田無試験地	1			10	11	樹木園ほか演習林内見学	
254	10	1	秩父鉄道株式会社営 業推進課				150	150	秩父鉄道主催ハイキング	
255	10	2	百年の森作づくりの会		4		12	16	木の実の採取	
256	10	3	東大森林動物			3		3	落葉の採集	栃本自炊宿舎
257	10	1	東大森林動物			3		3	ブナ、イヌブナ調査	
258	11	4	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
259	11	1	東大森圏管理			1			川俣自炊宿舎の片付け	
260	11	1	東大森圏管理	1		2		3	ウダイカンバ林の見学ウダイカンバ 採取	
261	11	2	東大森林圏情報			1			大滝村調査(修論調査)	
262	11	1	東大森林利用	1	11	1	2	15	森林利用学実習	
263	11	1	東大森林利用	1	1		2	4	複合規格路網の研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
264	11	1	東大森林植物	1	1			2	モミの外生菌根の観察	
265	11	2	秩父鉄道株式会社営 業推進課				150	150	秩父鉄道主催ハイキング	
266	11	1	東大秩父演習林				30	30	秩父演習林公開講座「奥秩父のカ エデを楽しもう」	
267	11	5	東大森林利用	1		1		2	多支点架線関連	
268	11	1	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
269	11	1	大滝村立大滝小学校 PTA				80	80	大滝小学校PTA親子ハイキング	
270	11	6	東大森林動物			1		1	枯死材の分布調査キノコ、昆虫の 採集	栃本自炊宿舎
271	11	3	東大新領域生物圏情 報学	2		9	2	13	情報科学セミナー森林のデジタル 化とフイールドワーク	川俣学生寄宿舎
272	11	2	東大新領域生物圏情 報				1	1	情報科学セミナー森林のデジタル 化とフィールドワーク	川俣学生寄宿舎
273	11	4	東大森林経理	1		6		7	固定試験地の成長調査	川俣学生寄宿舎
274	11	4	東大森林動物			1		1	リターの回収土壌動物の採集	栃本自炊宿舎
275	11	2	東大森林動物			2		2	リターの回収	栃本自炊宿舎
276	11	2	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
277	11	1	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分布の観察	
278	11	3	東大森林動物			3		3	渓流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
279	11	2	林学科OBヌルの会				6	6	演習林の見学	栃本教官宿舎
280	11	2	東大緑地創成			1		1	クマのGPSテレメトリ追跡ドングリ調査補助	
281	11	6	東大森圏管理	1				1	実生トランセクト調査ミズナラ結実調 査	
282	11	2	瀬音の森				31	31	森林勉強会	川俣学生寄宿舎
283	11	2	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
284	11	1	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
285	11	1	自然観察会森のボラン ティア				10	10	秩父演習林の観察	
286	11	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理による樹木への影響に ついて	
287	11	1	東大森林植物	3	3	1		7	酸性雨処理による樹木への影響につい てモミの伐倒および土壌調査	
288	11	1	東大森林植物		4	2		6	酸性雨処理による樹木への影響につい てモミの伐倒および土壌調査	
289	11	1	東大森林植物	1	3	1		5	酸性雨処理による樹木への影響につい てモミの伐倒および土壌調査	
290	11	1	東大森林利用			1		1	チップ散布による下草抑制効果に 関する研究	
291	12	1	東大森林生態圏管理			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
292	12	1	東大森林利用	1		2		3	車両振動試験	
293	12	2	東大森林利用	1				1	車両振動試験	栃本教官宿舎
294	12	2	東大森林利用	1				1	車両振動試験	栃本教官宿舎
295	12	3	東大森林利用			2		2	車両振動試験	栃本教官宿舎
296	12	4	東大森林動物			1		1	枯死材の分布調査キノコ、昆虫の 採集	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
297	12	3	東大森林動物			1		1	リターバッグの回収	栃本自炊宿舎
298	12	5	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
299	12	1	東大森林利用			1	1	2	多支点架線関連	
300	12	5	東大森林動物			1		1	リターの回収リターバックの回収	栃本自炊宿舎
301	12	2	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
302	12	3	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
303	12	5	東大森林動物			2		2	渓流内での底生動物の落葉選択実 験	栃本自炊宿舎
304	12	3	東大森林動物			1		1	渓流内での底生動物の落葉選択実 験	栃本自炊宿舎
305	12	1	東大森林動物			1		1	渓流内での底生動物の落葉選択実 験	
306	12	2	東大新領域生物圏情 報学	2		4		6	秩父景観調査	川俣自炊宿舎
307	12	2	東大森林植物	1				1	シュロの炭焼き準備	
308	12	1	東大森圏管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性	
309	12	1	東大森圏管理	6			4	10	日本学術会議研究連絡委員会現 地見学	
310	12	1	東大森林植物		2			2	酸性雨処理による樹木への影響に ついて乾重の測定	
311	12	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
312	12	2	東大田無試験地	2				2	ヘリコプターによる大型動物生息調 査	川沃子土町旧古
313	12	4	東大秩父演習林	1		1		2	ヘリコプターによる大型動物生息調 査	川俣学生寄宿舎
314	12	3	東大秩父演習林				1	1	ヘリコプターによる大型動物生息調査	川俣学生寄宿舎
315	12	4	(株)エースヘリコプター				3	3	ヘリコプターによる大型動物生息調 査	川俣学生寄宿舎
316	12	2	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査動物調 査気象観測データ整理	
317	12	1	東大森圏管理	1			3	4	ヘリコプターによる大型動物生息調査	
318	12	1	東大造林	1	2			3	水分計の回収	
319	12	1	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
320	12	1	東大森圏管理			3		3	ウダイカンバのサンプリング	
321	1	4	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
322	1	6	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
323	1	1	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分布の観察	
324	1	2	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
325	1	1	東京農業大学生産環境工学科 植物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘 葉の影響	
326	2	2	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
327	2	2	東大森林利用	2		1		3	多支点架線関連	
328	2	1	東大森林利用	2	2	1	4	9	多支点架線関連	
329	2	4	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉分布落葉移動の観 察	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
330	2	2	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分布落葉移動の観 窓	栃本自炊宿舎
331	2	2	東大森林利用	1		1	2	4	<u>家</u> 自然環境調査旧滝川軌道整備評 価	栃本教官宿舎
332	2	2	東大森林動物			1		1	リターの回収	栃本自炊宿舎
333	2	2	東大千葉演習林	1				1	気象観測データ整理	
334	2	2	東大森圏管理	1				1	入川生態系長期プロット研究(ロ ガー交換)	
335	2	2	東京農業大学生産環境工学科 植物生態学研究室		1			1	産地の異なるブナ若木に対する摘 葉の影響	
336	2	2	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父景観調査	
337	2	1	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父景観調査	
338	2	3	森林総合研究所四国 支所	1				1	森林内でのGPS全天空画像システムの開発実験	
339	2	2	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論調査)	
340	2	1	東大森林植物	1				1	コナラの枝の採集	
341	2	1	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
342	3	1	東大愛知演習林	1				1	トウバク沢土捨場移動量測量	
343	3	1	東大森林植物	1	1	2		4	林木の外科手術の解剖生理学的 研究	
344	3	3	東大森林動物			1		1	リターの回収	栃本自炊宿舎
345	3	2	国立科学博物館植物 研究部	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
346	3	2	東大森林利用			1		1	多支点架線関連	
347	3	1	東大森林利用			2		2	多支点架線関連	
348	3	7	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
349	3	2	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
350	3	3	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積分布の観察	栃本自炊宿舎
351	3	2	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積分布の観察	川又学生寄宿舎
352	3	1	東大附属施設管理室	1				1	秩父演習林施設及び林内視察	
353	3	1	瀬音の森				8	8	植栽用苗木の根巻き作業	
354	3	2	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査発表会	
355	3	1	東大演習林研究部	10				10	秩父演習林自然環境調査発表会	
356	3	1	東大森圏管理		1	1		2	ウダイカンバの枝の採取	
357	3	1	東大森林利用	2				2	中山沢モノレール調査	
358	3	1	東大森林圏情報			1		1	大滝村調査(修論データ採取)	
359	3	2	東大森林動物	1	2			3	調査地の下見	川又学生寄宿舎
360	3	2	東大森林動物		2	1		3	調査地の下見	川又学生寄宿舎
361	3	1	東大新領域生物圏情 報学	1					秩父GISデータの作成	
362	3	1	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父景観調査水調査ポイントの撮 影	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
363	3	٠,	東大新領域生物圏情 報学	1		1		2	秩父景観調査ブナ植林風景撮影	栃本教官宿舎
364	3	1	東大森林植物	1				1	コナラの枝の採集	
365	3	1	東大契約掛	3				٠.۲	平成13年度末出納官吏等及び金 庫検査	

愛知演習林

	月	日数	11年 	**	半十	R= H	その他	計	利用目的	宿泊施設
No.	А	口奴		教職員	子生	阮土				
1	4	2	森林立地学会会員	8	1	0	21	30	現地研究会	白坂教官学生宿舎
2	4	1	瀬戸市環境課				7	7	貴重野生植物調査	
3	4	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1	1			2	林内雨量および微気象観測	
4	4	2	東京農工大学農学部	1	2	2		5	風化花崗岩地帯での地下水流動調 杏	白坂教官学生宿舎
5	4	1	東京大学大学院農学 生命科学研究科	1				1	花崗岩の採取	
6	5	1	瀬戸市環境課				5	5		
7	5	1	瀬戸市環境課				6	6		
8	5	3	東京大学大学院農学 生命科学研究科	2	2			4	裸地で緑化造林に伴う土壌の変化	白坂教官学生宿舎
9	5	1	名古屋大学大学院生		1			1	植生回復と降雨流出特性および土 砂流出特性の変化	
10	5	1	命農学研究科 東京大学大学院農学	1	1			2	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
11	5	1	生命科学研究科 名古屋大学大学院生		1			1	メタンフラックスの測定及び土壌調	
12	5	1	<u>命農学研究科</u> 中部森林管理局				17	17	<u>查</u> 造林研修	
13	6	1	名古屋大学農学部	1	2	27			森林土壌学実習	
14	6	3	東京大学農学部	3					森林保全学実習	白坂教官学生宿舎
15	6	2	東京農工大学農学部	1	1			6	風化花崗岩地帯での地下水位変動	
16	6	1	名古屋大学大学院生	'	2				<u>調査・流量調査</u> メタンフラックスの測定	口以致日子土旧日
		•	命農学研究科 東京大学大学院農学							
17	6	2	生命科学研究科 名古屋大学大学院生	2					チッパー搬送 植生の回復状況と流出特性との関	白坂教官学生宿舎
18	6	1	命農学研究科		2			2	係について 風化花崗岩における降雨と土砂流	
19	6	3	東京農業大学 名古屋大学大学院生	1	1	_		7	出の関係 植生の回復状況と流出特性との関	白坂教官学生宿舎
20	6	1	命農学研究科		2			2	個主の回復状況と流山特性との関 係について	
21	6	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1	1			2	観測機材の整理と搬出	
22	6	2	東京農業大学		1	5		6	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
23	7	1	名古屋大学農学部	2	1	27		30	測樹学実習(資源生物実験実習B)	
24	7	1	名古屋市民				5		樹木等の自然観察	
25	7	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1	1		2	植生の回復状況と流出特性の関係について	
26	7	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	森林土壌におけるメタンフラックスの 測定	
27	7	2	可展生的元行 名古屋大学大学院生 命農学研究科	1				1	植生の回復状況と流出特性の関係 について	
28	7	2	東京農業大学		1	5		6	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
29	7	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	回の関係 植生回復と降雨流出特性及び土砂 流出特性の変化	
30	7	1	瀬戸市環境課				6	6	<u>加山村住の支化</u> 貴重野生植物調査	
31	7	4	東京大学	12				12	平成13年度技術職員研修(森林調本,等理問係)	白坂教官学生宿舎
32	7	2	東京農工大学農学部	1	1	4		6	査·管理関係) 風化花崗岩地帯での地下水位変	白坂教官学生宿舎
			-11-31/16-T-1 1/6 3 Hb	<u>'</u>					動·比流量調査	_ wave a <u>TIBE</u>

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	7	2	東京農業大学	1	1	4		6	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
34	8	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1	3	5		9	メタンフラックスの測定	
35	8	1	瀬戸市環境課				6	6	貴重野生植物調査	
36	8	2	国際地形学会議	12	1	1	2	16	ICG-5巡検	白坂教官学生宿舎
37	8	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1				1	観測装置の撤去	
38	9	2	東京農業大学農学部		1	4		5	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
39	9	1	東京農工大学農学部	1		1		2	風化花崗岩地帯での地下水位変動	
40	9	1	名古屋市民				1	1	山野草の植物観察	
41	9	4	東京大学空間情報科 学研究センター	1	1			2	植生の回復状況と流出特性との関 係について	白坂教官学生宿舎
42	9	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	森林土壌におけるメタンフラックスの 測定	
43	9	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1	1			2	スギ・ヒノキの樹幹流が周辺土壌に 与える影響	
44	9	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	植生の回復状況と流出特性との関 係について	
45	9	4	東京大学教養学部			5		5	総合科目	白坂教官学生宿舎
46	9	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林外雨・林内雨の採取	
47	10	6	東京大学農学部	5	2	17		24	測量学実習	白坂教官学生宿舎
48	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林外雨・林内雨の採取	
49	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林外雨・林内雨の採取	
50	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	植生の回復状況と流出特性との関係について	
51	10	3	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林外雨・林内雨の採取	
52	10	1	愛知朝鮮第七初級学 校	2		23		25	課外授業(森の自然観察)	
53	10	1	瀬戸市環境課				4	4	貴重野生植物調査	
54	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	メタンフラックスの測定	白坂教官学生宿舎
55	10	1	名古屋市立廿軒家小 学校	2		50		52	総合的な学習	
56	10	2	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林内雨·林外雨·樹幹流·土壌水の 採取	
57	10	2	東京農業大学			1		1	水理学セミナー	白坂教官学生宿舎
58	10	2	東京農業大学		1	4		5	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
59	10	4	東京大学空間情報科 学研究センター	1	2			3	植生の回復状況と流出特性との関係について	白坂教官学生宿舎
60	10	5	東京大学大学院農学 生命科学研究科	1	3	2	1	7	各種森林土壌内に蓄積された炭素 量の測定	白坂教官学生宿舎
61	10	2	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林内雨·林外雨·樹幹流·土壌水の 採取	
62	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林内雨・林外雨・樹幹流・土壌水の 採取	
63	10	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	植生の回復状況と流出特性との関 係について	
64	10	2	東京大学	4				4	営繕調査	
65	11	4	東京農工大学農学部	1		4		5	風化花崗岩地帯での比流量·地下 水位変動調査	白坂教官学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	11	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	植生の回復状況と流出特性との関 係について	
67	11	4	東京大学空間情報科 学研究センター	1	1			2	植生の回復状況と流出特性との関係について	白坂教官学生宿舎
68	11	1	東京大学社会情報研究所	1				1	施設見学	
69	11	3	(九州) 名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	植生の回復状況と流出特性との関係について	
70	11	1	中展子城九村 名古屋大学大学院生 命農学研究科		2			2	旅に	白坂教官学生宿舎
71	11	4	東京農業大学		1	4		5	風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
72	11	1	日本大学住宅木材研		2			2	<u>ロの関係</u> モザイク状皆伐更新法試験の見学	
73	11	1	究室 名古屋大学大学院生		1			1	植生の回復状況と流出特性との関	
74	11	1	命農学研究科 名古屋大学大学院生		2			2	係について植生の回復状況と流出特性との関	
75	11	2	命農学研究科 東京大学空間情報科	1	1			2	係について植生の回復状況と流出特性との関係について	白坂教官学生宿舎
76	11	1	学研究センター 名古屋大学大学院生	<u> </u>	2				係について 植生の回復状況と流出特性との関	
77	11	1	命農学研究科 名古屋大学大学院生		2			2	係について 土壌水の採取	
78	12	2	<u>命農学研究科</u> 名古屋大学大学院生		2				植生の回復状況と流出特性との関	
79	12	1	命農学研究科 名古屋大学大学院生		1			1	<u>係について</u> メタンフラックスの測定	白坂教官学生宿舎
80	12	2	命農学研究科 名古屋大学大学院生		1				土壌水の採取	口收数日子王旧日
	12		<u>命農学研究科</u>	1				2	風化花崗岩地帯における地下水位	白坂教官学生宿舎
81		2	東京農工大学農学部日本大学生物資源科	'		2		1	土壌貯留能調査	口以教旨子王伯吉
82	12	1	学研究科 名古屋大学大学院生		1				モザイク林に関する資料収集	
83	12	2	命農学研究科 日本大学生物資源科		1				土壌水の採取	
84	12	1	学研究科		2				モザイク林に関する資料収集	- 1- m - W 11 - A
85	12	3	中国科学院 東京大学大学院農学	2	1		5		見学および研究打ち合わせ	白坂教官学生宿舎
86	12	3	生命科学研究科		1	1			研究打ち合わせ 風化花崗岩地帯における地下水位 変数調整	
87	1	2	東京農工大学農学部	1	1			2	変動調査	
88	1	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科 名古屋古学古学院生	1		1		2	渓流水の水質調査	
89	1	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林内雨·林外雨·樹幹流·土壌水の 採取	
90	1	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科		1			1	林内雨·林外雨·樹幹流·土壌水の 採取	
91	2	2	東京大学経理部	1				1	営繕調査	白坂教官学生宿舎
92	2	2	東京大学経理部	2				2	営繕調査	白坂教官学生宿舎
93	3	5	名古屋大学農学部	1	1	19		21	測量学実習	白坂教官学生宿舎
94	3	2	東京農工大学農学部	1				1	風化花崗岩地帯における地下水位 変動調査	
95	3	2	東京大学樹芸研究所	3				3	事務・業務打ち合わせ	白坂教官学生宿舎
96	3	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科			2		2	林内雨・林外雨・樹幹流・土壌水の 採取	
97	3	2	東京農業大学			1		1	卒業論文作成	
98	3	2	東京大学大学院農学 生命科学研究科		1			1	土砂流出量測定および研究打ち合 わせ	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	3	2	東京大学秩父演習林	2				2	チッパー搬送	白坂教官学生宿舎
100	3	2	東京農業大学		1				風化花崗岩における降雨と土砂流 出の関係	白坂教官学生宿舎
101	3	2	水文·水資源学会	8	8			16	ブラジルの水資源に関するワーク ショップ	白坂教官学生宿舎
102	3		岐阜県環境新工法研 究会				12	12	樹木観察	
103	3	1	森のボランティア				16	16	都市近郊林の役割と市民の利用	
104	3	1	名古屋大学大学院生 命農学研究科	1	1			2	スギ・ヒノキの樹幹流の化学的特性	
105	3		名古屋大学大学院生 命農学研究科		2				針葉樹における樹幹流・土壌水の 有機成分とAIの成分推移	
106	3		東京大学	2					金庫検査	白坂教官学生宿舎

富士演習林

== .	<u> </u>	共 自	l ግጥ							
No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	2	東邦大学理学部	0	2	0	0	2	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の 季節変化	
2	4	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生	
3	4	1	東邦大学理学部	1	0	1	0	2	任と主長 ブナ植栽林におけるブナ実生の生 存と生長	
4	5	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	プナ植栽林におけるブナ実生の生 存と生長	
5	5	3	山梨県ヨット連盟	0	0	0	250	250	全日本少年少女オ・プンヨット大会	
6	5	3	東邦大学理学部	0	2	0	0	2	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の 季節変化	
7	5	1	東京大学アジア生物資源環境研究センター	1	0	2	0	3	子即を化 外生菌根菌の繁殖特性に関する現 地調査	
8	5	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ゼ調旦 ブナ植栽林におけるブナ実生の生 存と生長	
9	5	1	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	3	0	4	1子C主技 カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
10	5	2	子号以 東京大学生圏システム 学専攻	1	0	2	0	3	鳥類調査地選定のための下見およ	
11	5	1	東邦大学理学部	1	4	0	0	5	び長期プロット現地確認 異なる土壌光環境に対するカラマツ	
12	5	1	山中湖村	0	0	0	11000	11000	<u>とシラビソ実生の生長比較</u> 山中湖口 - ドレ - ス大会	
13	5	1	東邦大学理学部	1	2	0			ネズミの活動と堅果の持ち去り数の	
14	5	1	横浜市立岡村中学校	0	0	0	258		<u>季節変化</u> オリエンテーリング	
15	6	1	東京大学生圏システム	0		1	0	1	土壌微生物分離のための土壌の採	
16	6	1	学専攻 東京大学生圏システム	1		2	0	4	取 カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更	
17	6	1	学専攻 東邦大学理学部	0		1	0	1	新と埋土種子の役割に関する研究 プナ植栽林におけるブナ実生の生	
18	6	3	東邦大学理学部	0		0	0	2	存と生長 ネズミの活動と堅果の持ち去り数の	
19	6	2	東邦大学理学部	0		0	0	2	季節変化 カエデ属各種の生長パターン	
20	6	1	東邦大学理学部	1	0		0		ブナ植栽林におけるブナ実生の生	
21	6	1	東邦大学理学部	0			0	11	<u>仔と生長</u> カラマツとシラビソの実験およびカ	
22	6	-	関東学院小学校	4				• • •	エデの調査 自然観察	
23		2	東京大学森林科学専						環境設計演習現地実習	
	6		攻	2		5				
24	6	1	山中湖村	0		0	28		山中湖バス釣り大会会場設営	
25	6	1	山中湖村	0					山中湖バス釣り大会	
26	7	1	山中湖村	0		0	1000	1000	山中湖バス釣り大会 カラマツ林における外生菌根菌の	
27	7	1	東北大学	0		1	0	1	繁殖様式に関する研究 プナ植栽林におけるプナ実生の生	
28	7	1	東邦大学理学部	0			0	1	存と生長	
29	7	1	青葉学園幼稚園 東京大学生圏システム	22	0	0	110	132	保育の際のレクリエーション	
30	7	3	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての予備調査	
31	7	1	渋谷幼稚園	0	0	0	56		保育の際のレクリエーション	
32	7	1	東北大学	0	0	2	0	2	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	7	1	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	3	0	4	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
34	7	2	丸山幼稚園	20	0	0	50	70	保育の際のレクリエーション	
35	7	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の 季節変化	
36	7	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
37	7	2	八幡幼稚園	17	0	0	84	101	保育の際のレクリエーション	
38	7	3	太田区立雪谷小学校	11	0	0	111	122	自然観察	
39	7	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
40	7	7	東京大学馬術部	0	22	0	0	22	クラブ活動	
41	7	3	ボーイスカウト東京連盟	0	0	0	60	60	ボーイスカウト訓練	
42	7	1	東邦大学理学部	0	1	0	0		カエデ属各種の生長パターン	
43	7	3	文部科学省スポーツ青 少年局	0	0	0	300	300	日本と外国の小学生が野外活動体験	
44	7	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
45	7	1	丸山幼稚園	0	0	0	60	60	保育の際のレクリエーション	
46	8	23	東京大学馬術部	0	22	0	0	22	クラブ活動	
47	8	5	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての予備調査	
48	8	1	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更新と埋土種子の役割に関する研究	
49	8	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
50	8	1	東邦大学理学部	0	2	0	0	2	カエデ属各種の生長パターン	
51	8	1	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	0	0	1	鳥類調査	
52	8	2	(財)日本児童家庭文 化協会	0	0	0	190	190	難病支援事業の一環で自然体験と レクリエーション	
53	8	1	杉並区教職員父母の 会	0	0	0	25	25	森林体験と見学	
54	8	1	KLCコミュニティカレッ ジ	3	0	0	5	8	自然観察会	
55	8	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の 季節変化	
56	8	1	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	3	1	5	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
57	8	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の 季節変化	
58	9	1	一般	0	0	0	1	1	自然観察	
59	9	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
60	9	1		0	0	2	0	2	異なる土壌光環境に対するカラマツ とシラビソ実生の生長比較	
61	9	2	東京大学秩父演習林	3	0	0	0	3	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更新と埋土種子の役割に関する研究	
62	9	5	東京大学理学系研究 科生物科学専攻	3	15	1	0	19	生態学野外実習	
63	9	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
64	9	4		1	22	3	0	26	野外基礎実習	
65	9	6	東京大学工学系研究 科社会基盤工学専攻	5	48	0	0	53	測量学実習	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	9	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
67	9	1	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
68	9	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ネズミの活動と堅果の持ち去り数の季節変化	
69	9	1	東北大学	0	0	3	0	3	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
70	10	5	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	2	0	2	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
71	10	1	東邦大学理学部	2	0	0	0	2	林内見学	
72	10	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
73	10	1	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
74	10	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の	
75	10	3	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	繁殖様式に関する研究 コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
76	10	1	東邦大学理学部	0	0	1	0	1	ミズナラの初期成長の研究	
77	10	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
78	10	3	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	1	0	2	<u>繁殖様式に関する研究</u> コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
79	10	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
80	10	2	東邦大学理学部	0	2	0	0	2	カエデ属各種の生長パターン	
81	10	1	東北大学	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
82	10	1	東京大学理学部国際 交流室	2	0	14	1	17	見学	
83	10	2	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびヒガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
84	10	1	東北大学	0	0	1	0	1	と空間利用についての調査 カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
85	10	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
86	10	1	聖ヨゼフ学園小学校	6	0	0	82	88	体験学習	
87	11	2	聖ヨゼフ学園小学校	6	0	0	82	88	体験学習	
88	11	1	東邦大学理学部	0	0	1	0	1	富士山のカラマツについて	
89	11	1	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
90	11	2	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	1	0	2	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
91	11	1	東北大学	1	0	3	0	4	カラマツ林における外生菌根菌の 繁殖様式に関する研究	
92	11	5	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
93	11	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
94	11	1	東邦大学理学部	1	25	0	0	26	富士山のカラマツについて	
95	11	1	東京大学森林科学専 攻	3	0	38	0		環境設計演習現地実習	
96	11	1	富士吉田市立吉田中 学校	2	0	0	37	39	地域体験学習の一環として地域を 深く知る機会とする	
97	11	1	東邦大学理学部	0	1	0	0		植生調査	
98	11	1	山中湖村立山中湖中 学校	0	0	0	1	1	身近な職業体験	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	11	1	東邦大学理学部	0	0	1	0	1	ブナ実生の消長確認	
100	11	3	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
101	12	1	東京大学生圏システム 学専攻	1	1	1	0	3	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
102	12	1	東邦大学理学部	0	1	1	0	2	プナ実生の消長確認	
103	12	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
104	12		東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
105	12	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
106	12	4	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	0	0	1	鳥類調査	
107	12	0	東京大学生圏システム 学専攻	1	0	1	1	3	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
108	12	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	植生調査	
109	1	2	東京農大造園科学科 自然環境保全学	0	0	2	0	2	尾瀬の研究の分析指導の為及び演 習林見学	
110	1	9	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびヒガラにおける餌資源 と空間利用についての調査 コガラおよびヒガラにおける餌資源	
111	2	5	東京大学生圏システム 学専攻	0	0	1	0	1	コガラおよびとガラにおける餌資源 と空間利用についての調査	
112	2	1	東京大学秩父演習林	1	1	2	0	4	カラマツ林内試験地の調査	
113	3	2	東京大学環境学研究 系環境学専攻	2	0	2	0	4	富士演景観調査及び研究打ち合わ せ	
114	3	2	東京大学田無試験地	2	0	0	0	2	カラマツ林調査	

樹芸研究所

، تعرا		刀力	1							
No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	一般見学者				25	25	温室内の熱帯,亜熱帯樹木見学	
2	4	3	東大千葉演習林	2				2	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
3	4	1	南伊豆観光未来塾湯 海山				10	10	町内研究施設の有効利用のための 現地調査	
4	4	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				2	2	地域伝統文化の地理的構造及び 活用手法の解明	
5	5	1	一般見学者				10	10	温室内の熱帯,亜熱帯樹木見学	
6	5	6	東大造林			1		1	熱帯樹木の生理生態的特性の解明 に関する基礎研究	
7	5	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と 機能分析・評価手法の開発	
8	5	1	南伊豆町立南伊豆 中学校		5			5	総合的学習の一環としての施設見学	
9	5	2	愛媛大農学部森林資 源計画研究室	2		1		3	メタセコイヤのアロメトリー解析	
10	5	2	東大森圏管理	2		8		10	森圏管理学研究室第2回ゼミ及び 樹芸研究所見学	
11	5	1	東大生圏システム	1		1		2	樹芸研究所における旧薪炭林の遷 移に関する研究	
12	5	1	南伊豆町立南中小学 校	1	30			31	竹についての調査(総合学習)	
13	5	3	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
14	6	1	一般見学者				5	5	温室内の熱帯,亜熱帯樹木見学	
15	6	4	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
16	6	6	静岡県立下田南高等学 校南伊豆分校園芸科		1			1	校外実習「林業体験」他	
17	6	3	東大演習林研究部	1		3		4	樹芸研究所旧薪炭林の遷移に関す る研究	
18	6	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と機能分析・評価手法の開発	
19	6	1	南伊豆町立南伊豆 中学校		10			10	総合的学習の一環としての職場体験学習	
20	7	1	一般見学者				3		温室内の熱帯, 亜熱帯樹木見学	
21	7	3	東大田無試験地	1					暖帯林生物多様性調査	
22	7	32	東大演習林研究部	2		5		7	樹芸研究所旧薪炭林の遷移に関す る研究	
23	7	16	東大造林	2		3		5	フタバガキの光合成等,生理学的 樹種特性の研究	
24	7	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と 機能分析·評価手法の開発	
25	7	1	南伊豆町教育委員会				30	30	父子ふれあい体験教室	
26	8	1	一般見学者				11	11	温室内の熱帯,亜熱帯樹木見学	
27	8	1	国立医薬品食品衛生研究所伊豆 薬用植物栽培試験場				4	4	試験林内の薬用植物の観察	
28	8	5	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等,生理学的 樹種特性の研究	
29	8	5	東大演習林研究部			1		1	樹芸研究所旧薪炭林の遷移に関す る研究	
30	8	1	農業経営者				1	1	アカシアの肥料木としての利用	
31	8	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と 機能分析·評価手法の開発	
32	9	1	一般見学者				2	2	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	9	4	東大国際開発農学専 修	3	22			25	森林実習	
34	9	4	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
35	9	1	南伊豆町立南崎小学 校	5				5	生活科·総合学習の為の町内施設 見学	
36	10	1	一般見学者				9	9	温室内の熱帯·亜熱帯樹木見学	
37	10	9	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等 , 生理学的 樹種特性の研究	
38	10	1	南伊豆町教育委員会		16		3	19	ふるさと学級による森林体験活動の ための「森林教室」	
39	10	2	東大森林植物	1				1	暖温帯林の菌類相調査	
40	10	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と 機能分析・評価手法の開発	
41	10	1	東大造林	1				1	機能力が、計画子法の開発 フタバガキの光合成等,生理学的 樹種特性の研究他	
42	10	1	元横浜植物防疫所職 昌	1				1	伊豆半島南部の植物相の研究	
43	10	1	县 静岡県伊豆農林事務 所治山課				10	10	青野試験林内の見学(椎・樟林を中 心に)	
44	10	1		9	55			64	心に) 平成13年度「大学等地域開放特別 事業」森林教室「森と遊ぼう」	
45	11	1	一般見学者				8	8	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	
46	11	3	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等 , 生理学的 樹種特性の研究	
47	11	1	南伊豆町教育委員会				18	18	公開講座「竹優遊講座」	
48	11	1	東大理学系研究科附属 地殻化学実験施設	2				2	ヘリュウム同位体比測定の為の温 泉ガス及び温泉採取	
49	11	16	東大生圏システム			1		1	旧薪炭林の遷移に関する研究	
50	11	5	東大千葉演習林	2				2	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
51	12	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	
52	12	4	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等,生理学的 樹種特性の研究	
53	12	1	東大事務局学生部体 育第一掛	5	1				温室・研究林・施設等の見学	
54	12	1	静岡県伊豆県行政センター				30	30	南伊豆エコツアー(草木染·林業体 験等)	
55	12	4	東大生圏システム			1			旧薪炭林の遷移に関する研究	
56	12	3	東大千葉演習林	2				2	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
57	12	1	静岡新聞社出版局編 集部				1	1	樹芸研究所の南伊豆町における歴 史と研究内容の取材	
58	1	1	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	
59	1	2	東大秩父演習林	1		23		24	森林圏生態学集中講義	
60	1	2	東大演習林研究部	1				1	研究計画及温室環境・実験打合せ	
61	1	8	東大生圏システム			1		1	旧薪炭林の遷移に関する研究	
62	2	1	一般見学者				8	8	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	
63	2	2	東大秩父演習林	1				1	旧薪炭林試験地の相対照度調査	
64	2	3	東大生圏システム	3		1		4	植生の成立に地下水が及ぼす影響 についての研究	
65	2	9	東大生圏システム			1		1	旧薪炭林の遷移に関する研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	2	1	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等 , 生理学的 樹種特性の研究	
67	2	1	静岡大学農学部	1				1	資料(ゲットウ)採取	
68	2	2	東大秩父演習林	2				2	事務打合せ・見学	
69	3	1	一般見学者				9	9	温室内の熱帯・亜熱帯樹木見学	
70	3	1	森林総合研究所多摩 森林科学園				3	3	森林の環境教育的資源活用技術と 機能分析·評価手法の開発	
71	3	2	東大生圏システム			1		1	植生の成立に地下水が及ぼす影響についての研究・土壌埋土種子発芽実験	
72	3	4	東大生圏システム			1		1	旧薪炭林の遷移に関する研究	
73	3	3	東大造林			1		1	フタバガキの光合成等 , 生理学的 樹種特性の研究	
74	3	2	東大愛知演習林	3				3	業務打合せ・見学	
75	3	1	東大事務局	5				5	施設·温室等見学	

田無試験地

			i I							
No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	19	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
2	4	16	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
3	4	1	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
4	4	1	東大森林植物			1		1	水ストレス下における樹林の生理特 性に関する研究	
5	4	1	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
6	4	1	東大森林植物			1		1	ヒノキ師部の防御反応に対するエチ レンの影響	
7	4	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
8	4	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
9	4	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
10	4	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
11	4	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
12	4	21	東大アジア生物資源			1		1	字的研究 コップダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
13	4	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
14	4	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
15	4	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
16	4	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
17	4	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
18	4	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
19	4	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
20	4	4	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
21	4	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
22	4	1	東大森林植物	5	5	8		18	森林植物学教室ゼミ	
23	4	1	東大森林植物	1	1			2	ヒメコマツがん腫病の発生原因解明のために, 五葉マツおよび二葉マツの枝採取	
24	4	1	東大森林動物	1	2			3	第2苗畑の土の採取	
25	4	1	東大森圏管理	1				1	秩父演習林産のヒノキの挿し木増殖	
26	4	1	東大造林	2	27		2	31	31 造林学実験	
27	4	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセ ル設置・回収)	
28	5	20	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
29	5	16	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
30	5	1	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
31	5	1	東大森林植物			1		1	水ストレス下における樹林の生理特性に関する研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	5	2	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する研究	
33	5	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
34	5	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
35	5	21	東大アジア生物資源			1		1	プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
36	5	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
37	5	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝	
38	5	21	東大アジア生物資源			1		1	字的研究 コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
39	5	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
40	5	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
41	5	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
42	5	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
43	5	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
44	5	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
45	5	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
46	5	4	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
47	5	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
48	5	1	東大応用昆虫	2	40	1		43	類3年生の実習(昆虫の観察·採 集)	
49	5	5	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
50	5	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセ ル設置,回収等)	
51	5	1	東大農場演習林の存 続を願う会				1	1	大気汚染測定のためのカプセル設 置(8個)	
52	6	25	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
53	6	14	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
54	6	1	東大森林植物			1		1	水ストレス下における樹木の生理特性に関する研究	
55	6	1	東大森林植物		1			1	酸性雨処理試験	
56	6	1	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する研究	
57	6	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
58	6	21	東大アジア生物資源	1				1	1 外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
59	6	21	東大アジア生物資源			1		1	1 プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
60	6	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関する研究	
61	6	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
62	6	21	東大アジア生物資源			1		1	コップダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
63	6	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
64	6	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
65	6	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
66	6	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
67	6	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
68	6	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
69	6	3	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
70	6	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
71	6	2	東大森林植物	1	31	3		35	森林動物学実験	
72	6	2	東大造林	2	27		2	31	造林学実験	
73	6	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置,回収等)	
74	6	1	東京都土木技術 研究所地象部				4	4	井戸の地下水位観測	
75	7	30	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
76	7	16	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
77	7	9	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
78	7	3	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
79	7	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
80	7	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
81	7	21	東大アジア生物資源			1		1	プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
82	7	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
83	7	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
84	7	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
85	7	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
86	7	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
87	7	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
88	7	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
89	7	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
90	7	21	東大アジア生物資源				1	1	1 樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
91	7	4	東大アジア生物資源	1		1		2	2 熱帯産樹木の育苗	
92	7	3	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
93	7	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
94	7	6	東大森林植物	1		1		2	とメコマツがん腫病の発生原因解明のために, 五葉マ ツの枝採取ナラ類集団枯死被害における萎凋症状発 現機構の解明	
95	7	1	東大田無試験地				5	5	森林教室 - 田無の森の小さな生き物~	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
96	7	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置,回収等)	
97	8	25	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更新と埋土種子の役割に関する研究	
98	8	16	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の水分生理学的意義	
99	8	1	東大演習林研究部		1			1	実験的手法によるスギ高樹高木の 物質生産特性の解析	
100	8	18	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
101	8	14	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
102	8	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
103	8	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
104	8	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
105	8	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
106	8	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
107	8	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
108	8	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
109	8	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
110	8	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
111	8	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
112	8	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
113	8	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
114	8	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
115	8	4	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
116	8	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
117	8	1	東大森林植物	1		1		2	とメコマツがん腫病の発生原因解明のために, 五葉マ ツの枝採取ナラ類集団枯死被害における萎凋症状発 現機構の解明	
118	8	2	森林総合研究所				6	6	陸域生態系吸収源機能評価に関 する研究	
119	8	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置,回収等)	
120	9	11	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更新と埋土種子の役割に関する研究	
121	9	6	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
122	9	9	東大演習林研究部		1			1	実験的手法によるスギ高樹高木の 物質生産特性の解析	
123	9	14	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
124	9	5	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
125	9	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
126	9	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
127	9	21	東大アジア生物資源			1		1	プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
128	9	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
129	9	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
130	9	21	東大アジア生物資源			1		1	コップダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
131	9	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
132	9	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
133	9	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
134	9	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
135	9	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
136	9	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
137	9	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
138	9	1	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
139	9	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
140	9	1	東大森林植物	1		1		2	ビメコマツがん腫病の発生原因解明のために,五葉マツの枝採取ナラ類集団枯死被害における萎凋症状発現機構の解明	
141	9	1	東大森圏管理	1		3		4	秩父演習林産ヒノキの挿し木増殖	
142	9	1	東大森林動物	1	31	3		35	森林動物学実験	
143	9	1	東大造林	2	27		2	31	造林学実験	
144	9	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセ ル設置,回収等)	
145	10	18	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
146	10	5	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
147	10	2	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
148	10	13	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
149	10	1	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
150	10	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
151	10	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
152	10	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
153	10	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
154	10	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
155	10	21	東大アジア生物資源			1		1	コッブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
156	10	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
157	10	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
158	10	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
159	10	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
160	10	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
161	10	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
162	10	4	国際基督教大	1				1	1 マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
163	10	1	東大森林植物	1				1	ナラ類集団枯死被害における萎凋 症状発現機構の解明	
164	10	3	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
165	10	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置・回収)	
166	11	18	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
167	11	3	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
168	11	2	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
169	11	6	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
170	11	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
171	11	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
172	11	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
173	11	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
174	11	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
175	11	21	東大アジア生物資源			1		1	コップダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
176	11	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
177	11	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
178	11	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
179	11	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
180	11	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
181	11	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
182	11	3	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
183	11	4	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
184	11	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
185	11	2	東大森林植物	1				1	ナラ類集団枯死被害における萎凋 症状発現機構の解明	
186	11	3	東京都立衛生研究所				1	1	1 野ネズミの野外分布と生態調査	
187	11	2	森のボランティア				4	4	' ル設置・回収)	
188	12	16	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
189	12	1	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
190	12	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
191	12	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
192	12	21	東大アジア生物資源			1		1	プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
193	12	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関する研究	
194	12	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
195	12	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
196	12	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
197	12	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
198	12	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
199	12	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
200	12	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
201	12	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
202	12	1	東大・アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
203	12	3	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
204	12	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
205	12	1	東大森林植物	1	1	1		3	マツ材線虫病における抵抗性発現 機構の解析	
206	12	1	東京都土木技術 研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観測	
207	12	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセール設置・回収)	
208	1	3	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
209	1	1	東大演習林研究部			1		1	高樹高化に伴う葉の形態的変化の 水分生理学的意義	
210	1	2	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
211	1	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
212	1	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
213	1	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
214	1	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関する る研究	
215	1	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
216	1	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
217	1	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
218	1	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
219	1	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
220	1	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
221	1	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
222	1	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
223	1	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
224	1	3	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
225	1	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
226	1	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置・回収)	
227	1	1	森林総合研究所土壌 特性研究室				2	2	森林域における重金属類の流入流 出実態の解明	
228	2	1	東大演習林研究部			1		1	カラマツ造林地に侵入する広葉樹の更 新と埋土種子の役割に関する研究	
229	2	1	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
230	2	1	東大森林植物		1			1	マツ材線虫病の通水阻害に関する 研究	
231	2	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
232	2	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
233	2	21	東大アジア生物資源			1		1	ブナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
234	2	21	東大アジア生物資源			1		1	ハマニセショウロの繁殖様式に関す る研究	
235	2	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝 学的研究	
236	2	21	東大アジア生物資源			1		1	コップダケの慜殖様式の遺伝学的	
237	2	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
238	2	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
239	2	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
240	2	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
241	2	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
242	2	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
243	2	1	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
244	2	3	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
245	2	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
246	2	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置・回収)	
247	3	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
248	3	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の 解析	
249	3	21	東大アジア生物資源			1		1	1 プナ林における菌根菌繁殖様式の 遺伝学的研究	
250	3	21	東大アジア生物資源			1		1	1 ハマニセショウロの繁殖様式に関する研究	
251	3	21	東大アジア生物資源			1		1	字的研究	
252	3	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブダケの繁殖様式の遺伝学的 研究	
253	3	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌繁殖様 式の遺伝学的研究	
254	3	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
255	3	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
256	3	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
257	3	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
258	3	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
259	3	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
260	3	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO2測定用カプセル設置・回収)	
261	3	1	東京都土木技術 研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観察	

教育活動

大学院(農学生命科学研究科)

生圏システム学専攻修士課程

教官名					講義名
石橋整司	·蒲谷肇	·佐倉詔夫			森林圏生態学
石橋整司	·蒲谷肇	·佐倉詔夫			森林圏生態学演習
丹下健	·鴨田重裕				森林圏遺伝子管理学
丹下健	·鴨田重裕				森林遺伝子科学演習
大橋邦夫	·仁多見俊夫				国際森林学特論
大橋邦夫	·酒井秀夫	·仁多見俊夫			森林圏情報学演習
山本博一	·芝野博文	·鈴木誠	·蔵治光一郎		森林圏水循環機能学
山本博一	·芝野博文	·鈴木誠	·蔵治光一郎		森林圈水資源管理学演習
大橋邦夫	·酒井秀夫	·山本博一	·丹下健	·蒲谷肇	
芝野博文	·石橋整司	·仁多見俊夫	·山田利博	·佐倉詔夫	生圏システム学実験・研究
鈴木誠	·鴨田重裕	·蔵治光一郎			

森林科学専攻修士課程

教官名					講義名
石橋整司	·蒲谷肇	·佐倉詔夫			森林圏生態学
石橋整司					森林生態圏管理学
丹下健	·鴨田重裕				森林遺伝子管理学
大橋邦夫	·仁多見俊夫				国際森林学特論
酒井秀夫	·仁多見俊夫				森林管理システム学
山本博一	·芝野博文	·鈴木誠	·蔵治光一郎		森林圏水循環機能学
山本博一					持続的森林圏経営論
大橋邦夫	·酒井秀夫	·山本博一	·丹下健	·蒲谷肇	
芝野博文	·石橋整司	·仁多見俊夫	·山田利博	·佐倉詔夫	森林科学特別演習
鈴木誠	·鴨田重裕	·蔵治光一郎			
大橋邦夫	·酒井秀夫	·山本博一	·丹下健	·蒲谷肇	
芝野博文	·石橋整司	·仁多見俊夫	·山田利博	·佐倉詔夫	森林科学特別実験
鈴木誠	·鴨田重裕	·蔵治光一郎			

森林科学専攻博士課程

教官名					講義名
丹下健	·蒲谷肇	·石橋整司	·佐倉詔夫	·鴨田重裕	森林生態圏管理学特別演習
丹下健	·蒲谷肇	·石橋整司	·佐倉詔夫	·鴨田重裕	森林生態圏管理学特別実験
大橋邦夫	·酒井秀夫	·山本博一	·仁多見俊夫	·芝野博文	
鈴木誠	·蔵地光一郎				林怀王忠固旨连子行加决自
大橋邦夫	·酒井秀夫	·山本博一	·仁多見俊夫	·芝野博文	森林生態圏管理学特別実験
鈴木誠	·蔵地光一郎				林小工态固旨连于行劢关税

学部講義·実習等

教官			講義名	学部:課程(専修)等
大橋邦夫 丹下健 石橋整司 鴨田重裕	·仁多見俊夫 ·蒲谷肇 ·佐倉詔夫 ·蔵治光一郎	·山本博一 ·芝野博文 ·鈴木誠	森林科学概論	農学部:生物環境·生物生産(課程)
鈴木誠			森林経理学·計画 学実習	農学部:森林生物·森林環境·森林 資源(専修)
藤原章雄			森林計測学実習	農学部:森林資源(専修)
丹下健	·山中征夫	·坂上大翼	造林学実験	農学部:森林生物·森林環境·森林 資源(専修)
大橋邦夫	·安村直樹		森林政策学演習	農学部:森林生物·森林環境·森林 資源(専修)
春田泰次	·桐村剛		森林保全学実習	農学部:森林生物·森林環境·森林 資源(専修)
芝野博文	·吉田孝久		測量学実習	農学部:森林環境·森林資源(専修)
仁多見俊夫			森林土木学実習	農学部:森林資源(専修)
後藤晋	·鴨田重裕	·宮本義憲	森林動物学実験	農学部:森林生物·森林環境·森林 資源(専修)
山本博一 前原忠	·佐倉詔夫 ·齊藤陽子	·丹下健	森林実習	農学部:国際開発農学(専修)
鈴木誠	·山中征夫		森林科学実習	農学部:生物材料開発化学·生物材料住科学(専修)
丹下健			生物資源の利用と 生産	農学部
丹下健			総合科目(森林の 環境と営み)	教養学部
山本博一 山中征夫	·蒲谷肇 ·池田裕行	·鈴木誠	総合科目D	教養学部
大橋邦夫 安村直樹	·鴨田重裕 ·後藤晋	·宮本義憲	総合科目D	教養学部
芝野博文 春田泰次	·桐村剛	·吉田孝久	総合科目D	教養学部
仁多見俊夫	·石橋整司	·藤原章雄	総合科目D	教養学部

他大学の非常勤講師等

教官氏名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学
齊藤陽子	生物と環境の保全	工学部		全学年	芝浦工業大学
石橋整司	地球環境科学特講	農学部	生物環境学科	3年	山形大学
石橋整司	環境論	電気通信学部		1年	電気通信大学
山中征雄	野外動物学演習	栄養学部	栄養科学専攻		女子栄養大学
蒲谷肇	遺伝と進化	社会学部	社会学科	1~4年	淑徳大学
芝野博文	森林水文学	地域環境科学部	森林総合科学	2年	東京農業大学
芝野博文	水文学	教育学部		2年	愛知教育大学
芝野博文· 荒木田善	総合的な学習			小学6年	名古屋市立廿軒 家小学校
芝野博文· 渡部賢	課外授業(森の自然 観察)			小学2年	愛知朝鮮第七初 等学校
桐村剛	社会科(里山と人との 関わり)			小学6年	瀬戸市立原山小 学校

公開講座・セミナー等

講座名	演習林名	開催場所	日程
「春の一般公開~新緑の猪ノ川渓谷へ~」	千葉演習林	郷台作業所管内	4月20日~21日
小湊小学校環境学習「台風沢川探検隊·森林 と水」	千葉演習林	小湊小学校	7月~10月
天津小学校総合学習	千葉演習林	天津小学校	7月5日~18日
「夏の森林教室 <u>~ 二人で学ぼう房総の自然 ~ 」</u>	千葉演習林	郷台作業所管内	7月20日
千葉県総合教育センター「小学校理科講座 (生物とその環境)」	千葉演習林	全域	7月24日~25日
高校生のための科学の森ゼミナール「森林で 考える環境問題と生物多様性」	千葉演習林	全域	8月1日~3日
館山小学校ふれあい学習「森のはたらき」	千葉演習林	清澄作業所管内	8月15日
「緑の教室」	千葉演習林	清澄作業所管内	10月23日
天津小学校野外授業「天津の森の秘密を 探ろう」	千葉演習林	清澄作業所管内	10月~12月
「秋の一般公開~紅葉の猪ノ川渓谷へ~」	千葉演習林	郷台作業所管内	11月23日~25日· 12月1日~2日
市民公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	6月3日
東大演習林子ども開放プラン	北海道演習林	北海道演習林	9月29日~30日
公開講座「秩父演習林のブナ林を学ぶ	秩父演習林	秩父演習林	5月26日
13年度大学開放事業「水辺の森林を学ぶ」	秩父演習林	秩父演習林	8月5日
公開講座「奥秩父のカエデを楽しもう」	秩父演習林	秩父演習林	11月3日
豊かな森造り、この一本から	愛知演習林	赤津研究林	4月22日
ふれてみよう演習林の自然	愛知演習林	犬山研究林	11月25日
親子森林科学教室	愛知演習林	赤津研究林	5月12日·6月23日· 9月22日·11月24日
巣箱を架けて野鳥を観察しよう	愛知演習林	新居試験地	10月27日・3月23日
ブラジルの水資源に関するワークショップ	愛知演習林	赤津研究林	3月17日~18日
日中流域における水循環の比較研究	愛知演習林	赤津研究林	12月18日~20日
国際地形学会議(ICG-5)巡検	愛知演習林	赤津研究林	8月31日~9月1日
利用者研究集会	愛知演習林	赤津研究林	5月11日
樹芸研究所体験セミナー	樹芸研究所	青野研究林	8月21日
薬用植物の宝庫・伊豆	樹芸研究所	加納	11月10日·11日
竹優遊講座	樹芸研究所	青野研究林	11月13日·14日
森林教室「田無の森の小さな生き物」	田無試験地	田無試験地	7月14日

実習等

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生 数	実施 月	日数
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	34	4	5
千葉	東京大学	森林経理学実習	農学部	森林系3専修	4年	7	5	5
千葉	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	30	9	4
千葉	東京大学	森林計測学実習	農学部	森林系3専修	3年	12	12	4
千葉	東京大学	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	31	7	4
千葉	東京大学	フィールド科学総合演習	農学生命科 学研究科	生圏システム学専攻	修士	20	7	3
千葉	東京大学	持続的森林経営論	農学生命科 学研究科	生圏システム学専攻	修士	9	7	2
千葉	東京大学	総合科目D	教養学部		1・2年	15	10	4
千葉	東京大学	地質調査	理学部		3年	21	5	5
千葉	東京大学	生物環境学実習	新領域創成 <u>科学研究科</u>	環境学専攻	修士	39	9	5
千葉	東京工業大学	地質調査	理学部			10	10	3
千葉	静岡大学	地質調査	理学部			13	7	5
千葉	京都大学	地質調査法野外実習	理学部			14	8	5
千葉	女子栄養大学	野外動物学演習				35	9	2
千葉	宇都宮大学	樹木学実習	農学部	森林科学科		13	8	2
千葉	東京学芸大学	地質調査実習	教育学部	地質調査実習		8	3	3
北海道	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	39	8	6
北海道	東京大学	総合科目D(人間·環境一般)集中講義	教養学部		1・2年	17	9	4
北海道	東京大学	森林学習宿泊研修	教育学部	附属中等教育学校		30	7	4
北海道	東京大学	フィールド科学総合演習	農学生命科 学研究科	生圏システム学専攻	修士1 年	22	9	4
北海道	北海道大学	富良野地方農林業の歴史 <u>と現状を学ぶ合宿研修</u>	経済学部		3年	5	7	3
北海道	北海道大学	ゼミナール	農学研究科	森林環境保全学講 <u>座</u>	修士	10	6	4
北海道	帯広畜産大学	研修旅行	畜産学部	畜産管理学科	3年	30	6	2
北海道	帯広畜産大学	研修旅行	畜産学部	畜産環境科学科	3年	28	6	2
北海道	北海道帯広農 <u>業高等学校</u>	宿泊研修における演習林 見学		林学科	1年	40	6	1
北海道	東京農業大学	演習林見学	生物産業学 部	生物生産学科	3年	10	7	1
北海道	東京農業大学	演習林見学	地域環境科 学部	造園科学科	3年	25	9	1
北海道	東京農業大学	演習林見学	生物産業学 <u>部</u>	生物生産学科	3年	18	9	1
北海道		生態学野外実習	理学部	環境理学科	3年	16	9	5
北海道	学校	演習林における施業方法 <u>見学</u>			2年	16	7	1
北海道	北海道教育大 <u>学札幌校</u>	生物科野外実習	教育学部	生物科	3年	23	10	2

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生 数	実施 月	日数
秩父	東京大学	森林土木学実習	農学部	森林系3専修	4年	4	5	5
秩父	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	3 0	7	4
秩父	東京大学	森林土壌学実験	農学部	森林系3専修	4年	1 3	4	4
秩父	東京大学	森林利用学実習	農学部	森林系3専修	3年	2 7	7	4
秩父	東京大学	森林機械作業論	農学生命科 学研究科	森林科学専攻	修士	6	11	2
秩父	東京大学	情報科学セミナー	新領域創成 科学研究科	環境学専攻	修士	6	11	5
秩父	千葉大学	生態学実習	理学部		3年	7	7	3
秩父	立教大学	博物館学芸員課程巡検 <u>実習</u>	理学部			1 3	7	8
秩父	立正大学	フィールドワークIIC	地球環境科 学部			20	9	4
秩父	東邦大学	野外実習	理学部			8	6	6
愛知	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林系3専修	4年	1 3	6	3
愛知	東京大学	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	1 9	1 0	6
愛知	東京大学	総合科目「都市と森林の 関わり」	教養学部		1・2年	5	9	4
愛知	名古屋大学	森林土壌学実習	農学部		3年	27	6	1
愛知	名古屋大学	測樹学実習	農学部		3年	2 8	7	1
愛知	名古屋大学	測量学実習	農学部		2年	2 0	2	5
樹芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	2 2	9	4
富士	東京大学	環境設計演習	農学部	森林系3専修	3年	1 2	7	2
富士	東京大学	生態学野外実習	理学部	生物学科	3年	1 6	8	5
富士	東邦大学	野外基礎実習	理学部		1年	2 5	8	4
富士	東京大学	測量学実習	工学部	社会基盤工学専攻	3年	4 8	9	6
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	2 7	4	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	2 7	6	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	2 7	6	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	27	9	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	3 1	6	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	3 1	9	1
田無	東京大学	農場実習及び農業生物 基礎実習	農学部	生産·環境生物学系 4専修	3年	4 0	5	1

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
齊藤陽子	河川整備基金 指定課題助成 河川における自然生態系の 評価手法に関する研究	(財)日本生態系協会 他
酒井秀夫 藤原章雄	地域と森林資源の共存に資する森林資源地域情報のシステム化と高度資源利用の可能性 - 森とともにいかに生きられるか・	大滝村
山本清龍 本郷哲郎	環境教育プログラムの開発	山梨県環境科学研究所
山本清龍 本郷哲郎	子供の遊び研究	山梨県環境科学研究所
丹下 健	熱帯林の再生技術の開発に関する研究(代表:八木久 義)	住友林業(民間等との共同研究)

受託研究

<u> </u>		
氏名	研究課題名	受託機関
大橋邦夫	秩父演習林自然環境調査 	埼玉県
安村直樹	<u>伏义决自怀日然</u> 境况迥且	均工术
山本清龍	尾瀬適正収容力調査	環境省、(財)尾瀬保護財団
山本清龍	秩父自然環境調査	埼玉県
丹下 健	中国西南部における生態系の再構築と持続的生物生 産性の総合開発(代表: 出村克彦(北大))	日本学術振興会(未来開拓)
山本清龍	秩父自然環境調査 中国西南部における生態系の再構築と持続的生物生	埼玉県

奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
山本博一	マツクイムシ抵抗性マツの育種	日本ゴルファー協会
鴨田重裕	石綿(アスベスト)鉱山採掘跡地の緑化に関する研究	地球環境財団

科学研究費

11 J WIZE				
氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
山本博一	基盤研究(A)	我が国の広葉樹二次林における 生産量および炭素固定機能の評 価	八木久義	東京大学·千葉演習林
蔵治光一郎	基盤研究(A)	環境変化と流域の水循環・物質循 環応答に関する広域研究	笹賀一郎	北海道大学・北方生物圏 フィールド科学センター
丹下 健	基盤研究(A)	熱帯雨林における炭酸ガス固定能 の測定および評価	中西友子	東京大学·大学院農学生 命科学研究科
丹下 健	基盤研究(B)	樹木の耐凍性獲得機構の解明	丹下 健	東京大学·演習林研究部
佐倉詔夫 齊藤陽子	基盤研究(B)	暖帯林における生物の種及び遺 伝的多様性の総合的評価	井出雄二	東京大学・生圏システム 学専攻
安村直樹	基盤研究(B)	山村地域の里山管理・利用における新たな主体形成 - 人的ネットワークの視点から -	井上 真	東京大学·森林科学専攻
山本博一	基盤研究(C)	劣化した森林を再生するための森 林造成システムの確立	山本博一	東京大学·千葉演習林
山中征夫	基盤研究(C)	ヤマビルの発生予測と防除方法に 関する基礎的研究	山中征夫	東京大学·千葉演習林
池田裕行 丹下健	基盤研究(C)	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持 に関する繁殖生態学的研究	池田裕行	東京大学·千葉演習林
鴨田重裕	奨励研究(A)	倒木上でな〈林床に更新したエゾ マツの特性を探す	鴨田重裕	東京大学·北海道演習林
村川功雄	奨励研究(B)	房総半島に南部山間地における 淡水エビ実態の解明	村川功雄	東京大学·千葉演習林
米道学	奨励研究(B)	マツノザイセンチュウ病に対する抵抗性マツの確立と増殖	米道 学	東京大学·千葉演習林
木村徳志	奨励研究(B)	石綿鉱山跡地の植生回復試験	木村徳志	東京大学·北海道演習林

研修

技官

研修名	開催機関等	日程	参加人数
北海道地区中堅係員研修	人事院北海道事務局	5月28日~6月1日	1名
国立学校等技術専門官研修	東京大学	8月22日~24日	1名
北大北方生物圏フィールド科学センター (森林圏ステーション)技術職員研修	北海道大学	9月25日~28日	2名
第8回京大·京都府立大演習林技術職員 研修	京都大学	10月1日~4日	1名
第10回九州地区国立大学演習林技術系 <u>職員研修</u>	琉球大学	10月23日~26日	2名
第4回関東甲信越地区演習林技術職員 <u>研修</u>	筑波大学	11月9日~12日	3名
東大技術職員研修(コンピュータ関係)	東京大学	11月27日~29日	1名
平成13年度中部森林管理局名古屋分局 業務研修	中部森林管理局	5月17日	17名
平成13年度技術職員研修(森林調査·管理 関係)	愛知演習林	7月24日~27日	1名
第8回東海地区農学部附属演習林技術 職員研修	岐阜大学	10月9日~12日	2名
平成13年度技術官等試験研究·研修会議	秩父演習林	10月18日~19日	31名

事務官

研修名	開催機関等	日程	参加人数
東大中堅職員研修	東京大学	11月6日~9日	1名

安全・防災のための講習会等

研修名	開催機関等	日程	参加人数
伐木作業者安全衛生特別教育	北海道演習林	1月29日~30日	34名
職員健康管理講習会	北海道演習林	1月24日	28名
交通安全講習会	北海道演習林	1月24日	28名

国際交流

国際シンポジウム

参加教官名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
山中征夫	第21回国際林業研 究機関連合世界大	国際林業研究機関 連合	マレ-シア	8月7日~12日
鈴木和夫·丹下健·芝野博文· 石橋整司·坂上大翼	4th International Symposium on University Forests	ソウル大学校演習林	韓国	10月29日~ 11月1日
蔵治光一郎	5th International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME	GAME国際科学パネ ル	名古屋、日本	10月3日~5日
蔵治光一郎	International Workshop of Bio-Refor	IUFRO / SPDC	東京、日本	10月7日~11日
蔵治光一郎	Symposium on Innovative Approaches for Hydrology and Water Resources Management in the Monsoon Asia	水文·水資源学会	東京、日本	12月14日
蔵治光一郎	Preparatory Workshop on the IAHS Initiative for the Prediction in Ungaged Basins (PUBs)	IAHS PUBs Initiative Preparation Group Japanese WG on the PUBs Research	甲府、日本	3月28日~29日

共同研究

711 314170				
	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
酒井秀夫	林産物収穫作業が 林地土壌に及ぼす 影響	スウェーデン農科大学/デンマーク森林・ 景観研究所教授	Tomas Nordfjell	スウェーデン
芝野博文	華北平原源流域に おける水収支	中国科学院石家庄 農業現代化研究所	劉昌明	中国
芝野博文	湿潤温暖地域にお ける土砂生産プロセ	ネパール政府土壌保 全流域管理局	Mohon P. Wagley	NEPAL
山本清龍	環境教育プログラム の開発	山梨県環境科学研 究所	本郷哲郎	日本
山本清龍	子供の遊び研究	山梨県環境科学研 究所	本郷哲郎	日本

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
キム先生	韓国		8月6日
Putuhena, William Marcus	インドネシア	Unescoトレーニングコース	9月18日~19日
Po, Salina	カンボジア	Unescoトレーニングコース	9月18日~19日
Ngo, Van Anh Thi	ベトナム	Unescoトレーニングコース	9月18日~19日
Chague-Goff, Catherine	ニュージーランド	Unescoトレーニングコース	9月18日~19日
Kemanuntagosorn, Naowarat	タイ	Unescoトレーニングコー ス	9月18日~19日
Deris, Mohammad	マレーシア	Unescoトレーニングコース	9月18日~19日
Cath Hughes	オーストラリア	Unescoトレーニングコー ス	9月18日~19日
Stuart Hankin	オーストラリア	Unescoトレーニングコー	9月18日~19日
<u>ラジュ、アリヤル</u> 周 雪松	<u>ネパール</u> 中国	Unescoトレーニングコー	9月18日~19日
	中国 ベトナム	<u>Unescoトレーニングコー</u> 天然林施業等の見学	<u>9月18日~19日</u> 10月10日
Hoang Chuong Tran Van Con	ベトナム	大然体施業等の見字 大然林施業等の見学	
Quach Dai Ninh	ベトナム	ス然が応来等の兄子 大然林施業等の見学	10月10日 10月10日
-			
Pham Trong Hien	ベトナム	天然林施業等の見学	10月10日
Hoang Thanh Tam	ベトナム	天然林施業等の見学	10月10日
モンド 	パプアニューギニア	人工林と天然林等の <u>見学</u>	10月9日
王 亜 男	台湾	演習林視察	4月19日
鄧 偉 雄	台湾	演習林視察	4月19日
劉 啓 福	台湾	演習林視察	4月19日
Hoang Chuong	ベトナム	演習林視察	10月5日
Tran Van Con	ベトナム	演習林視察	10月5日
Quach Dai Ninh	ベトナム	演習林視察	10月5日
Pham Trong Hien	ベトナム	演習林視察	10月5日
Hoang Thanh Tarn	ベトナム	演習林視察	10月5日
Kleine Michael	オーストリア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Amatya Swoyambhu	ネパール	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Bista M. S.	ネパール	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Saiju H. K.	ネパール	Bio-Reforエクスカーション	10月10日

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Fathoni Tachrir	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Suhardi	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sam Nalish	パプアニューギニア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Pampolina Nelson M.	フィリピン	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Shi Zuomin	中国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Xiong Yaoguo	中国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Taye Bekele Ayele	エチオピア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Nurjanto Handojo Hadi	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sharma Jyoti Kumar	インド	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Balasundaran M.	インド	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Mansur Irdika	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Priadjati Aldrianto	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sangwanit Uthaiwan	タイ	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Lee Su See	マレーシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Norwati Adnan	マレーシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sam Yen-yen	マレーシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Ahmad Mohd. Farid	マレーシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Miah M. A. Bari	バングラデシュ	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Thaiutsa Bunvong	タイ	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sangtiean Tanuwong	タイ	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Cahyono Agus Dwi Koranto	インドネシア	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Shimizu Jarbas Yukio	ブラジル	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Woo Su-Young	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Sim Seong Seob	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Kwon Ki Cheol	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Yeo Un Sang	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日

 研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Chun Jung Hwa	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Um Tae Won	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Park Hyun	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Lee Yong-Kwon	韓国	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
Follosco Minda	フィリピン	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Castaneto Yolina Tarranco	フィリピン	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Guingab Visitacion	フィリピン	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Puangchit Ladawan	タイ	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Puangchit Nathakitt	タイ	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Puangchit Paralee	タイ	Bio-Reforエクスカーショ ン	10月10日
Puangchit Patawee	タイ	Bio-Reforエクスカーション	10月10日
姚 昌 恬	中国	中国考察団視察	10月16日
徐信倹	中国	中国考察団視察	10月16日
倪 暁 傑	中国	中国考察団視察	10月16日
呉 興 東	中国	中国考察団視察	10月16日
穆葉久	中国	中国考察団視察	10月16日
張式楷	中国	中国考察団視察	10月16日
呉 鉄 雄	中国	中国考察団視察	10月16日
Oloni Gauthier	ベナン	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Seynou Oumarou	ブルキナファソ	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Bun Radar	カンボジア	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Jipate Kalipo Kalinkhu	マラウイ	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Nassor Said Mkarafuu	タンザニア	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Murat Altunal	トルコ	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Everisto Nonde	ザンビア	JICA森林造成研修	10月18日~19日
Pham Xuan Nam	ベトナム	JICA森林管理計画 研修	10月31日
Somsak Wanussakul	タイ	JICA森林経営研修	11月2日
Sujin Ruangtavornrit	タイ	JICA森林経営研修	11月2日
Metta Pungprasert	タイ	JICA森林経営研修	11月2日
Selebatso Moses	ボツワナ	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Ketema Debele Kelecha	エティオピア	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Daniel Kwamena Ewur	ガーナ	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
James Kabugo Isiche	ケニア	JICA アフリカ地域特設・野生生物保護管理コース実習	8月20日~24日
Ramasy Jules Carolin Xavier	マダガスカル	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Manda Chizamsoka Mayibeck Median	マラウィ	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Ousmane Kane	セネガル	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Paschal Mathew Mrina	タンザニア	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Batanda Steven	ウガンダ	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
Wilbroad Chansa	ザンビア	JICA アフリカ地域特 設・野生生物保護管理 コース実習	8月20日~24日
モンド・カマル	パプアニューギニア	演習林内の視察	10月5日
Zulkifli Yosop, Norhan Abd. Rahman, Norhayati Mohd. Tahir	マレイシア	蔵治講師を訪問(JSPS 拠点大学方式学術交流 事業)	10月23日~25日
李 憲浩	韓国	蔵治講師を訪問	1月16日
Conacher J. A.	オーストラリア	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Mills H.H.	アメリカ	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
SIDLE C.R.	シンガポール	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Dykes P. A.	英国	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Slaymaker O.	カナダ	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Embleton-Hamann C.	オーストリア	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Whittecar R.G.	アメリカ	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Pissart A.	ベルギー	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Thomas M. M.	英国	愛知演習林視察と国際 地形学会議巡検参加	8月31日~9月1日
Liu Changming	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日
Zhang Wangjun	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日
Cao Jiansheng	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Liu Xigeng	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日
Luo Guozhong	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日
Tang Changyuan	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日
Yang Yonghui	中国	中日流域の比較研究	12月18日~20日

出版広報活動

	林報台	
		告」105号、106号を発行した
演習		第105号 平成13年6月25日発行
		見俊夫·五十嵐勇治·大村和也·及川良一郎
		フレールモア式地拵下刈車両の作業条件と適正質量
		桂子
		横浜市道志水源かん養林の形成過程11-78
		印夫・別所康次・松下範久 房総半島におけるとメコマツ個体群の消長とヒメコマツがん腫病(新称) 79-89
	石田	房総十島にのけるにグコマグ四体件の/月夜とにグコマグが701連柄(利が) 79-69 健
		Black Bear Population at the Mountain Road Construction Area91-100
		in Chichibu, Central Japan
		倫·酒井秀夫·小林洋司
		タワーヤーダ・プロセッサ・フォワーダ型集運材作業システムにおける101-110
		集材路と架線の検討
演習	林報告	第106号 平成13年12月25日発行
<i>~</i>		幹男‧澤田晴雄‧五十嵐勇治‧蒲谷 肇‧仁多見俊夫
		秩父山地のイヌブナ - ブナ林における17年間のブナ類堅果落下状況 1-16
		副士·露木 聡
		リモートセンシングとGISを利用したインドネシア東カリマンタン17-48
		森林火災の被害評価
	小笠原	
		東京大学北海道演習林におけるエゾマツ実生育の実際49-68
		5里子·山田利博·鈴木和夫
		ナラ類の萎凋枯死と通水阻害
		淳·鈴木雅一
		東京大学北海道·秩父·千葉·愛知演習林における地形特性の50m 77-89 メッシュ数値標高モデルを用いた定量的比較
		プックュ数値信向モデルを用いた定量的に較 昌朗·信田 聡
	口平日	ョの「日山 〜〜〜 トドマツ水食い材の観察と強度91-139
		イン小良い内の観示に気及
演習	林	
		号を発行した。
演習	林第 41	号 平成14年1月31日発行
	農学生	上命科学研究科附属演習林秩父演習林
		秩父演習林第9期試験研究計画(自平成13年度至平成22年度)1-66
		道雄·村川功雄
		千葉演習林「夏の森林教室」における参加者の実態調査67-82
	秩父漢	
		秩父演習林量水観測結果報告(1989~2000年)83-121
		生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林气色報告(自2000年1月至2000年12月)
		東京大学演習林気象報告(自2000年1月至2000年12月)123-250

新聞·雑誌·放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	房総ファミリア	4月6日	猪刀川渓谷一般公開
千葉演習林	市原よみうり	4月7日	東大演習林・新緑の公開
千葉演習林	千葉日報	4月7日	新緑の渓谷で自然満喫を
千葉演習林	船橋よみうり	4月13日	東大演習林一般公開
千葉演習林	広報きみつ	4月号	東大演習林を一般公開
千葉演習林	広報きさらづ	4月号	新緑の猪ノ川渓谷の一部を一般公開
千葉演習林	NHK	4月12日	「ひるどき日本列島」房総の春・めずら しい生物たち
千葉演習林	房日新聞	6月2日	渓谷歩〈森林教室
千葉演習林	房総ファミリア	6月10日	一般公開・夏の森林教室
千葉演習林	朝日新聞	6月28日	東大千葉演習林・夏の森林教室
千葉演習林	NHK	7月30日	「びっくり房総紀行」サンショウウオの 産卵
千葉演習林	千葉日報	10月17日	紅葉狩り楽しんで
千葉演習林	房日新聞	10月26日	先生は千年杉です
千葉演習林	東京新聞	10月29日	房総のアカゲザル受難
千葉演習林	(株)郷土出版社	10月末	目で見る館山・鴨川・安房の100年
千葉演習林	市原よみうり	11月4日	東大演習林秋の公開
千葉演習林	朝日新聞	11月8日	紅葉シーズンの東大演習林公開
千葉演習林	船橋よみうり	11月10日	東大演習林を一般公開
千葉演習林	朝日新聞	11月15日	紅葉の猪ノ川渓谷へ
千葉演習林	千葉テレビ	11月25日	「緑の教室」を地域に根ざした教育活 動として紹介
千葉演習林	天津小湊広報	7月号	まちなかで1番高いといわれている木
千葉演習林	朝日新聞	9月11日	房総川の絵本:小櫃川
千葉演習林	朝日新聞	2月12日	千葉の風景50選番外編
千葉演習林	あまつこみなとまち おもしろ百物館	3月	千葉演習林の紹介
北海道演習林	NHK	4月8日放送	さわやか自然百景「北海道富良野の樹海」
北海道演習林	北海道放送	8月18日放送	日本で一番美しい森
北海道演習林	北海道新聞	10月1日	富良野東大演習林で子ども自然塾
北海道演習林	北海道新聞	2月22日	富良野の巨木丸木船に「東大演習林でカムイノミ, 伐採」
愛知演習林	中日新聞	10月28日	大学等地域開放特別事業取材
愛知演習林	犬山市広報	9月	公開講座案内
樹芸研究所	静岡新聞社ぐるぐるマップ旅ガイド2002 伊豆花物語	2月22日	樹芸研究所紹介

科学の森ニュース

号数	発行日	表紙見出し
第4号	平成13年5月14日	地方演習林が4研究室体制になりました
第5号	平成13年7月10日	演習林後援会会員が50名に達しました
第6号	平成13年9月10日	北海道演習林の紹介番組が放映されました
第7号	平成13年11月12日	BIO-REFORテクニカルセッション開催
第8号	平成14年1月12日	ソウル大学演習林との交流シンポジウム
第9号	平成14年3月15日	アイヌ民族文化振興協力事業として北海道演習林のハリギリ大 径木を提供

各種委員会報告

運営委員会

演習林規則第5条により設置されるもので、演習林の管理及び運営に関する最高議決機関である。委員は、演習林の教授・助教授、研究科長が推薦する研究科の教授又は助教授(11名)であり、演習林長が委員長を務める。来年度から、関連専攻の生圏システム学専攻にも委員の推薦を依頼することとなった。今年度から年1回開催となり、平成13年11月21日に開催した。

地方林長会議

演習林における種々の活動について報告及び審議がなされる。委員は、演習林長、研究部長、地方林 長、事務部長、関係課長・掛長であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成 13 年 7 月 11 日、 平成 13 年 11 月 21 日、平成 14 年 3 月 18 日の 3 回開催した。

演習林会議

演習林長の諮問機関としての役割を持つ。毎月1回、原則として教授会開催日の午前中に開催する。 メンバーは、講師以上の演習林教官、附属施設管理室長、附属施設管理掛長である。

補佐会議

演習林長の諮問機関としての機能を持つ。メンバーは、演習林長と林長補佐であり、必要に応じて適 宜開催された。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行い、原則として2ヶ月おきに開催される。

事務主任会議

地方演事務主任・総務主任と附属施設管理室長、関係課長・掛長によって構成され、年1回、当初予 算決定後に開催される。地方演における管理運営上の問題点等について報告、意見交換が行われる。

山火事予防活動

演習林名	名称	開催場所	日程	参加人数
千葉演習林	春の特別巡林	郷台管内	4月18日	20人
千葉演習林	冬の特別巡林	清澄管内	2月3日	18人
北海道演習林	林野火災予防強調期間中の林内巡視及 び日直	北海道演習林一円	4月21日~ 5月31日	45人
愛知演習林	犬山地区山火事予防訓練	犬山作業所	12月2日	5人
愛知演習林	赤津地区山火事予防訓練	赤津作業所	2月3日	6人

主要設備: 平成13年度に購入した100万円以上の設備

		- 127112
演習林名	設備名	用途
千葉演習林	グロリアバン	業務及び事業用
千葉演習林	ダットサントラックAXリミテッド	業務及び事業用
千葉演習林	テリオス	業務及び事業用
千葉演習林	リョウシン小型フォワーダローダークレーン付	荷役運搬用
千葉演習林	ヤンマートラクター	苗畑用
田無試験地	携带式光合成蒸散測定装置	研究用

農学部経理課用度掛より管理換

月 行 事

- 春の一般公開(千葉)、富良野市林野火災予防対策協議会(北海道)、山部森林愛護組合総会(北海4月 道)、植樹祭(秩父)、森林土壌学実習(秩父)、植樹祭(愛知)、苗畑播種・床替(愛知)、植樹祭(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、休日公開(田無)
- 春季業務研修(千葉)、植樹祭(北海道)、ワサビ沢展示室開館(秩父)、森林土木学実習(秩父)、公開 講座「秩父演習林のブナ林を学ぶ」(秩父)、公開講座(瀬戸)(愛知)、利用者研修会(愛知)、林況調査 (愛知)、親子森林教室(1回)(愛知)、第20回山中湖ロードレース大会(富士)、第21回全日本少年少女 ヨット大会(富士)、休日公開(田無)
- 演習林利用者説明会(千葉)、公開セミナー「森林の仕組みと人間の関わり」(北海道)、森林保全学 6月 習(愛知)、親子森林教室(2回)(愛知)、林況調査(愛知)、山中湖バス釣り大会(富士)、学生実習(樹芸)、 職場体験学習(中学生)(樹芸)、東京大学森林動物学実験(田無)、東京大学造林学実験(田無)
- 夏の森林教室(一般募集)(千葉)、小中高等学校理科講座(千葉)、教育学部附属中等教育学校実 7月 習(北海道)、森林植物学実験(秩父)、森林利用学実習(秩父)、林況調査(愛知)、下草刈(愛知)、山中 寮開寮祭(富士)、南伊豆町父子ふれあい教室(樹芸)、森林教室「田無の森の小さな生き物」(田無)
- 立木処分入札(千葉)、ふれあいサイエンス(高校生)(千葉)、森林動物学実験(北海道)、大学開放事 8月 業「水辺の森林と木のはたらき」(秩父)、安全講習会(秩父)、林況調査(愛知)、下草刈・苗畑除草消毒 (愛知)、樹芸研究所体験セミナー(樹芸)
- 生圏システムフィールド科学総合演習(北海道)、東大演習林子ども開放プラン(北海道)、教養学部総合科目D集中講義(北海道)、北海道地方演習林業務担当者会議(北海道)、北海道森林保護事業
- 9月 推進協議会(北海道)、教養学部集中講義(秩父)、教養学部総合科目(愛知)、親子森林教室(3回)(愛知)、除間伐・枝打ち(愛知)、全寮委員会(富士)、国際開発農学専修森林実習(樹芸)、ふるさと学級(樹芸)、東京大学森林動物学実験(田無)、東京大学造林学実験(田無)
- 森林教室(小学生)(千葉)、仙石林道開設工事入札(千葉)、北海道地方演習林協議会(北海道)、 BIO-REFORエクスカーション(北海道)、技術官等試験研究・研修会議(秩父)、測量学実習(愛知)、技 術官研修(愛知)、立木処分調査(愛知)、地域開放特別事業(1回)(愛知)、立木処分入札(愛知)、酒井 富士演習林長渡欧(富士)、森林教室(小学生)(樹芸)、休日公開(田無)
- 秋の研修会(チェンソーの手入れ講習、研修報告)(千葉)、秋の一般公開(千葉)、保育間伐入札(千 11月 葉)、シカ猟解禁(北海道)、公開講座「奥秩父のカエデを楽しもう」(秩父)、親子森林教室(4回)(愛知)、 公開講座(犬山)(愛知)、山神祭(愛知)、薬用植物の宝庫・伊豆、竹優遊講座(樹芸)、休日公開(田無)
- 12月 国道120号自然環境調査ヘリコプター調査(秩父)、山火予防打ち合わせ(愛知)、静岡県林業青年大会(樹芸)、南伊豆エコツアー(樹芸)
- 1月 交通安全講習会(北海道)、職員健康管理講習会(北海道)、職員安全対策講習会(伐木作業者安全 衛生特別教育講習会)(北海道)、森林圈生態学現地講義(樹芸)
- 2月 防災訓練(研修報告)(千葉)、持続的森林経営に関する現地検討会(北海道)、量水堰提砂だし(愛知)
- 種郷ラングラウフ(北海道)、自然環境調査発表会(秩父)、地こしらえ・苗畑耕運(愛知)、金庫検査(愛知)、地域開放特別事業(2回)(愛知)、事務局長視察(樹芸)

毎月 主任会議(千葉)

組織図

本部

組織(主任職員))		配置職員	員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長	教授	鈴木和夫			
附属施設管理室	室長	打田 進			
附属施設管理掛	掛長	小池初男			
研究部	部長·教授	丹下 健 平成13年10月1日より本系	助教授	石橋整司 平成13年6月30日まで	
			助教授	仁多見俊夫 ^{平成13年5月31日まで}	
			講師	蔵治光一郎	

千葉演習林

組織(主任職			配置職員	(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	山本博一			
林長補佐	助教授	蒲谷 肇			
	講師	鈴木 誠			
事務掛	事務主任	伊藤忠夫	事務官	田山勝則	
	事務室主任	野山智	事務官	石野裕昭	
宿泊管理掛	主任	永島利夫			糟谷育代
					鈴木俊江
					行方和子
調査掛	主任	鶴見康幸			
施設管財掛	主任	永島初義			
施業掛	主任	村川功雄			
生産処分掛	主任	山中千恵子			
土木掛	主任	大石 諭	技官	軽米 勉	
造林掛	主任	佐々木潔州	技官	塚越剛史	
試験掛	主任・助手	鈴木 誠	助手	池田裕行	
			助手	山中征夫	
清澄作業所	主任	唐鎌 勇	技官	米道 学	瀧川マサ子 平成13年12月31日まで
			技官	高徳佳絵	朝生重行 平成13年9月30日まで
					菅野信一
					朝生忠義
札郷作業所	主任	大塚明宏	技官	里見重成	糟谷いさ
			技官	福岡 哲	黒川よし子
					鴇田利夫
郷台作業所	主任	鈴木祐紀	技官	藤平晃司	鴇田英子
			技官	才木道雄	鴇田美登里
					鴇田 好
					山田欣弥

北海道演習林

組織(主任職員			配置贈目		配置職員(非常勤職員)
林長	 教授	 大橋邦夫	RU-E-14475	· (TATMISE)	
林長補佐		鴨田重裕			
総務主任	нтэнгг	野沢時彦			
庶務掛	 掛長	杉山淳一	事務官	横山和宏	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	主任	五十嵐信春	3-321	12.4 14.2	, (,+=,0,)
	主任	大屋裕子			
会計掛	 掛長	竹中勝良	事務官	——————————— 岡田教和	
	主任	米田久和	事務官	三上 匠	
		平成13年9月30日まで		平成13年10月1日より	
	主任	越智俊子			
管財掛	掛長(併)	野沢時彦	事務官	天山 学	伊原悦子
営繕掛	掛長(併)	野沢時彦			
			事務官(f 	并)杉山淳一	矢野勝次郎
					渡辺 渉
					山本八ナ子
					飯沼芳子
業務主任		高田功一			
調査企画掛	主任	廣川俊英	技官	平田雅和	
造林掛	主任	佐藤 烈	技官	宍戸憲治	
			技官	岡村行治	
生産処分掛	主任	道上昭夫			吉田幸子
	主任(併)	越智俊子			藤島ノブ子
土木掛	主任	五十嵐秀夫	技官	稲葉文吉	
			技官	<u>飯沼俊雄</u>	
資料管理掛 	主任	高橋康夫	技官	笠原久臣	宍戸ミエ子 平成13年9月30日まで
			技官	犬飼雅子 平成13年11月3日より	島崎江子 平成13年9月30日まで
			技官	萩野恵美子 _{平成13年11月3日まで}	
試験掛			講師	鴨田重裕	
			助手	宮本義憲	
			助手	安村直樹	
			助手	後藤 晋	
東山作業所	主任	芝野伸策			
事務掛			技官(併)	芝野伸策	座間悦子
造林掛					佐藤文子
生産掛	主任	岩本進一	技官	坂口俊雄	鴇田博昭
			技官	木村徳志	千徳勝洋
			技官	小池征寛	
			技官	伊原重男	

組織(主任職員	.)		配置職	員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
山麓作業所	主任	道上昭夫			
調査第一掛	主任	井口和信	技官	高橋範和	
			技官	清水目元一	
			技官	宅間隆二	
			技官	岡平卓巳	
調査第二掛	主任	島強	技官	山本勝彦	
			技官	福士憲司	
			技官	松井理生	
			技官	磯崎靖雄	
山部樹木園	主任(併)	芝野伸策	技官	鈴木 憲	佐々木雅子
			技官	大屋一美	五十嵐嘉子
					伊藤君江
					吉川忠雄

秩父演習林

<u>你</u> 人没自你			1		T
組織(主任職員)		配置職員	(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	酒井秀夫			
林長補佐	助教授	石橋整司 _{平成13年6月1日より}			
事務掛	事務主任(併)	佐々木和夫	事務官	大村 栄	柴崎テル子
	事務室主任	大畑喜久江	事務官	木村直之	
施業掛	主任	山中隆平	技官	田代八郎	
			技官	高野充広 _{平成13年4月30日まで}	
調査掛	主任	澤田晴雄			
造林掛	主任	大畑 茂	技官	西山教雄	
生産処分掛	主任	佐々木和夫			
性木土	主任	千嶋 武	技官	高野充広 ^{平成13年5月1日より}	
柱쥊跍	主任	蒲谷 肇 平成13年5月31日まで	技官(併)	大村和也	
	主任	藤原章雄 _{平成13年6月1日より}	技官(併)	澤田晴雄	
			技官(併)	千嶋 武	
			技官(併)	齊藤俊浩	
			技官(併)	五十嵐勇治	
			技官(併)	高野充広	
			技官(併)	西山教雄	
栃本作業所	主任	五十嵐勇治	技官	大村幸正	原田多恵子 ^{平成13年12月31日まで}
			技官	神塚武一	澤登きわ子
					田中美枝
大血川作業所	主任	齊藤俊浩	技官	平野和夫	
影森苗畑	主任	大村和也	技官(併)	平野和夫	大森己知男

愛知演習林

組織(主任職員	1)		配置職員	(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	助教授	芝野博文			
事務掛	事務主任	加藤正勝			
	事務室主任	春田まち子			
施業掛			技官	荒木田善隆	
調査処分掛			技官(併)	荒木田善隆	
			技官	井上 淳	
造林掛			技官	後藤大成	
			技官	阿達康眞	
土木施設掛			技官	渡部 賢	
			技官(併)	阿達康眞	
試験掛	主任(併)	芝野博文	助手	春田泰次	
			助手	吉田孝久	
			助手	桐村 剛	
			技官	荒木田きよみ	
赤津作業所	主任(併)	後藤太成	技官(併)	井上 淳	熊谷喜美子
			技官(併)	荒木田きよみ	
白坂苗畑					大川くに子
					胡桃沢清
					胡桃沢晃子
					長尾志奈子
					田中佳重
犬山作業所	主任(併)	渡部 賢			伊藤半二郎 ^{平成13年9月30日まで}
東山試験地			助手(併)	春田泰次	
穴の宮試験地			技官(併)	荒木田義隆	
新居試験地			技官(併)	荒木田義隆	近藤よし江

富士演習林

組織(主任職員)			配置職員	(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長(併)	教授	鈴木和夫 平成14年3月1日から	助手	山本清龍	
	教授	酒井秀夫 ^{平成14年2月28日まで}			
試験・業務掛			技官	千島 茂	高村洋子 ^{平成14年1月31日まで}

樹芸研究所

組織(主任職員)		配置職員	(教	職員)	配置職員(非常勤職員)
所長	講師	佐倉詔夫				
事務掛	事務主任	山田博明				
	事務室主任	高橋久恵				
試験掛			助手	齊藤(高橋)陽子	山田必子
			技官	辻	和明	須藤和子
			技官	辻	良子	土屋福江
調査掛	主任	渡邉良広				
青野作業所	主任	村瀬一隆				大島浩子
						渡邉泰男
						高橋 誠

田無試験地

組織(主任職員)		配置職員((教職員)	配置職員(非常勤職員)
試験地主任(併)	教授	鈴木和夫 ^{平成13年10月1日から}			
	教授	丹下 健 ^{平成13年9月30日まで}			
試験・業務掛			助手	前原 忠	佐々木スミ子
			助手	坂上大翼	野中冨雄 平成13年9月30日まで
			技官	石塚孝一	澤畠よし江 平成13年9月30日まで
			技官	岩本則長	
			技官	栗田直明	

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 電話 03-5841-5497 FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503 千葉県安房郡天津小湊町天津770 電話 0470-94-0621 FAX 0470-94-2321

清澄作業所

〒299-5505

千葉県安房郡天津小湊町清澄135 電話 0470-94-0585

札郷作業所

〒292-0537

千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1 電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533

千葉県君津市折木沢字相/沢 電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561

北海道富良野市字山部2条通北1

電話 0167-42-2111 FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161

北海道富良野市字麓郷市街地1 電話 0167-29-2204

東山作業所

〒076-0202

北海道富良野市字東山9号地 電話 0167-27-2116

山部樹木園

〒079-7582

北海道富良野市字山部第一苗圃 電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034

埼玉県秩父市日野田町1-1-49

電話 0494-22-0272 FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901

埼玉県秩父郡大滝村大字大滝3450 電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907

埼玉県秩父郡大滝村大字大滝5198 電話 0494-54-1220

影森苗畑

〒369-1871

埼玉県秩父市大字下影森764 電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489-0031

愛知県瀬戸市五位塚町11-44

電話 0561-82-2371

FAX 0561-85-2838

赤津作業所·白坂苗畑

〒489-0014

愛知県瀬戸市北白坂町1-1

電話 0561-82-8816

教官·学生寄宿舎

〒489-0014

愛知県瀬戸市北白坂町1-1

電話 0561-82-1185

犬山作業所

〒484-0094

愛知県犬山市塔野地字大畔178-2

電話 0568-61-0270 **穴の宮試験地**

〒489-0008

愛知県瀬戸市曽野町411-1

電話 0561-48-1342

新居試験地

〒431-0300

静岡県浜名郡新居町ハマンダ3606-1

富士演習林

〒401-0501

山梨県南都留郡山中湖村山中341-2

電話 0555-62-0012

FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

〒415-0304

静岡県賀茂郡南伊豆町加納457

電話 0558-62-0021

FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327

静岡県賀茂郡南伊豆町青野851 電話 0558-62-0254

田無試験地

〒188-0002

東京都西東京市緑町1-1-8

電話 0424-61-1528

FAX 0424-61-2302